

東京2020オリンピック・パラリンピック射撃会場市
東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレー開催市



朝霞市オリンピック・パラリンピック事業記録誌



MUSASHINO FRONT ASAKA



朝霞市オリンピック・パラリンピック事業記録誌



東京2020オリンピック射撃



東京2020パラリンピック射撃



東京2020オリンピック聖火リレー



東京2020パラリンピック聖火フェスティバル

朝霞市

朝霞市長 富岡 勝則



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により開催も危ぶまれる中でしたが、無事に閉幕することができました。

これまで本市のオリンピック・パラリンピック事業の推進に、ご協力をいただきました、本市支援実行委員会を中心とした関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

前回、昭和39年のオリンピックの時、私は小学生でした。朝霞の町は駅前に歓迎塔が建てられ沿道に花が飾られるなど、町全体が高揚し、華やかな雰囲気になっていたことを思い出します。

今回の大会で本市は、オリンピック・パラリンピックの射撃会場と聖火リレー、ライブサイト、パラリンピック競技のキャンプ地と、殆どの大会公式イベントが行われることとなり、このことを「朝霞でぎゅっと！」というキャッチフレーズで表し、準備を進めておりました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響により東京2020大会は史上初の1年延期となり、多くの競技会場が無観客での開催、ライブサイトとキャンプ受け入れも断念せざるを得なくなり、本市が東京2020大会一色になることを期待していたので残念な思いでいっぱいでした。

そのような中ですが、本市出身で女子バスケットボール日本代表の本橋菜子選手が大活躍し、銀メダルを獲得したほか、本市に所在する自衛隊体育学校の4選手が金メダル3個、銀メダル1個、銅メダル1個を獲得するなど、本市にゆかりのある選手の活躍を見ることができ、胸が熱くなりました。選手の皆さんの弛まぬ努力の結果であったことと改めて敬意を表します。

射撃競技につきましても、オリンピック初日に大会を通じてファーストメダルが決まるなど、注目されながら事故無く開催することができ、大会組織委員会を中心とした関係者の皆様に感謝申し上げます。

本市の魅力を世界中からの来訪者にお届けするために準備してきた「おもてなしイベント」は、開催することができませんでしたが、シンボルロード中央広場を飾った子どもたちの作品は、市内外の方々にご覧いただき、数多くのメディアからも取り上げられるなど大変注目を集めました。

聖火リレーは、オリンピック、パラリンピックいずれも本市で開催することができ、公園通りを走る聖火ランナーや沿道の整理などで活躍する市民、ボランティアの方々、また、様々な障害をお持ちであっても、晴れ晴れとした表情でパラリンピックの聖火トーチを掲げ走り抜けるランナーの姿は、参加した皆様の記憶にいつまでも残ることになるでしょう。

また、パラリンピックの開会式では、本市の聖火リレーの様子が放映されたのを見て、驚きとともに、世界に向けて朝霞市の魅力を発信できたことは感無量でした。

東京2020大会は、数々の困難を抱えた中での開催となりましたが、今後も数少ないオリンピックとパラリンピックの競技会場市として大会のレガシーを継承し、より良い社会の実現に向けて取り組んでまいり所存です。

埼玉県知事 大野 元裕



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会において、本県では、さいたまスーパーアリーナをはじめ埼玉スタジアム2002、霞ヶ関カンツリー倶楽部、陸上自衛隊朝霞訓練場の4会場で、オリンピック4競技、パラリンピック1競技が行われました。地元の皆様の協力を賜り、大会が成功裏に終わりましたことに、心より感謝申し上げます。

東京2020大会においては、オリンピックで86名、パラリンピックで39名の本県ゆかりの選手が出場し、目覚ましい活躍を見せてくれました。朝霞市ゆかりの選手もメダルを獲得されましたことを大変うれしく思います。

一方で、今回の東京2020大会は大会史上初の1年延期、無観客開催となるなど、過去に例を見ない大会となりました。新型コロナウイルスの影響で、朝霞市でも開催を予定していた東京2020ライブサイトの中止やパラリンピック聖火リレーの公道でのリレー中止など私は苦渋の決断をせざるを得ませんでした。

それぞれの市や町においても、学校連携観戦プログラムや事前トレーニングキャンプの中止など、住民の皆様が楽しみにしていた行事が中止になり残念な思いをされた方も多くいらっしゃると思います。

そのような中でも地元の皆様が知恵を出し合い、工夫を重ねることで、選手や関係者の皆様の心に届くおもてなしができたものと考えております。

パラリンピック聖火フェスティバルでは、県内唯一の会場となった朝霞中央公園陸上競技場において、総勢280名の皆さんが圧巻のよさこい踊りで聖火ランナーはもちろん、会場を訪れた関係者にも元気を与えてくれました。

都市ボランティアの皆様は、オリンピック・パラリンピック開催期間を通じて、雨の日も炎天下の日も、横断幕や小旗を掲げ競技会場に入る選手・役員を全力で迎えてくれました。

市民の皆様のこうした取組は、本県ゆかりの選手の活躍とあいまって、人々の心に刻まれ、いつまでも貴重な思い出として残り続けるものと思います。

結びに、東京2020大会に御協力いただいた皆様に改めて感謝申し上げるとともに、大会を契機に心にともった光が、本県の更なるスポーツの振興や国際交流の推進、共生社会の実現という大きな光になることを期待し、私からの挨拶といたします。

朝霞市議会議長 獅子倉 千代子



朝霞市オリンピック・パラリンピック事業記録誌の発刊にあたり、朝霞市議会を代表いたしまして、ごあいさつ申し上げます。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に合わせ実施された本市の事業も、無事に終えることができました。

これも本事業に関わってこられた皆様のご尽力の賜物であり、ここに深く感謝申し上げます。

本大会は開催が1年延期し、さらに多くの競技が無観客開催となり、多くの方が心待ちにしていた会場での競技観戦ができませんでした。しかし、張りつめた雰囲気の中でトップクラスのアスリートが技術を競い合う迫力は、テレビ画面を通じて十分に伝わってきました。本市出身の女子バスケットボール・本橋菜子選手をはじめ、本市にかかわりのある選手の皆様の活躍に胸躍らせたことは、私たちの記憶に長く残ることと存じます。

さらに、パラリンピックでは、選手の皆様が努力と工夫を重ね、より高いレベルを目指して競技に打ち込む姿に心を打たれました。本大会を通じて障害者スポーツをはじめ、障害者の皆様のさまざまな活動等についても、関心を高める契機になったものと存じます。選手の皆様の努力と栄誉を心から称賛したいと思います。

世界各地から選手等が集まったこの大会を通じ、私たちは、様々な国・地域のことや、個性ある人々を知ることができました。互いを知ること、そして違いを認め合うことは、「多様性と調和」として、本大会の基本理念の一つに挙げられています。このことは、本大会が、単なる大規模なスポーツ大会にとどまらないものであることを物語っております。こうした経験も、本大会を通じて得た貴重なものの一つであったと考えます。

支援実行委員会、朝霞市おもてなしボランティア、そのほか様々な形で、多くの皆様に本市の事業に協力していただきました。本市を訪れる方々をもてなし、本市を広く知っていただくため、ご準備いただいた皆様におかれましては、活動内容の変更で残念な思いをお持ちの方も多いことと存じます。しかし、このたびの事業を通じて皆様が作り上げ、深めてこられた人と人とのつながりが、未来のまちづくりに活かされるならば、そのことは本市における大きな遺産となるものと存じます。あらためて皆様のご努力に敬意を表する次第です。

末筆ではございますが、今後の皆様のますますのご健勝とご活躍をご祈念申し上げ、あいさつとさせていただきます。

公益社団法人日本ライフル射撃協会

会長 松丸 喜一郎



世論を二分して開催の是非が議論された東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会も、一年延期、無観客など大会初の難題を乗り越えて終えることができました。

そして選手達の熱戦は世界の人々に感動を届けてくれました。あらためてスポーツのもつ力を認識できたと存じます。

射撃競技におきましても大きなトラブルもなく成功裏に幕を閉じることができました。

これも富岡市長をはじめ朝霞市、朝霞市民の皆様の市をあげての準備と機運醸成、そして大会期間中の献身的なご協力の賜物と感謝申し上げます。

朝霞市と日本ライフル射撃協会はライフル射撃競技を通じて深い関係にあります。1964年の東京オリンピックに続き、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会も、ここ朝霞市で射撃競技が開催されました。まさに朝霞市が日本におけるオリンピック・パラリンピック射撃競技のメッカと言っても過言ではございません。

2019年7月には、東京2020大会一年前の機運醸成イベントの一環として、「第45回全日本BRBPライフル射撃競技選手権大会」を朝霞市立総合体育館において朝霞市との共催で開催いたしました。長い日本ライフル射撃協会の歴史で、最高峰の全日本大会を共催で開催したことはありませんでしたが、朝霞市は特別としてお名前を拝借した次第です。

東京2020大会はビジョンとして「多様性と調和」「スポーツから共生社会の実現へ」を掲げました。ライフル射撃競技は男女も健常者も障がい者も同じ土俵で競い合うことのできる共生スポーツです。共生社会の実現にスポーツから一步を踏み出すには、皆が一緒に参加できる共生ライフル射撃競技を開催することだと考えています。その大会を「オリンピック・パラリンピックメモリアル大会」として毎年朝霞市で開催する準備に取り組む所存です。

朝霞市民の皆様と共に、ライフル射撃競技を通して共生社会の実現に貢献できることを願っております。

最後になりましたが、朝霞市の益々のご発展を祈念いたしまして私の挨拶といたします。

目次

1 大会公式イベント期間中の朝霞市	1
2 市ゆかりのメダリストインタビュー	19
3 聖火リレーインタビュー	23
4 協力者・関係者インタビュー	29
5 大会レガシーの取組	45
6 朝霞市大会関連事業のまとめ	51

付録	121
----	-----

朝霞市の大会準備の経過

朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援計画・実施計画

朝霞市主催イベント等(東京2020大会に関連する)における
新型コロナウイルス感染症対策マニュアル

朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援実行委員会委員等

編集後記

記録映像DVD

1 大会公式イベント期間中の朝霞市

オリンピック聖火リレー

パラリンピック聖火フェスティバル

オリンピック・パラリンピック射撃競技

子どもおもてなし事業

朝霞市おもてなしボランティア活動

都市ボランティア活動

都市装飾

オリンピック聖火リレー

2021年7月6日(火)、オリンピック聖火リレーが朝霞市を通過しました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、他県では実施方法が変更される中、埼玉県では一部の区間を除き、公道でのリレーを実施することができました。

埼玉県の聖火リレー初日となった当日は、川口市で出発記念式が行われ、蕨市、戸田市を通過した後、朝霞市を含む区間は第4区での通過となりました。

聖火リレーの様子



聖火ランナーによるトーチキス(公園通り)



聖火リレールートとなった公園通り



スポンサー車両による盛り上げ



沿道の様子

第4区は、和光市から新座市までの総距離が4.5kmで、そのうち朝霞市では旧川越街道から観音通線、公園通り、県道東京朝霞線まで県内最長となる2.8kmの距離を14人のランナーが走行しました。

沿道では、市内の子ども達や、よさこい鳴子踊りなどの応援があったほか、消防団、朝霞地区交通安全協会、交通指導員、体育協会、スポーツ少年団、スポーツ推進員、おもてなしボランティアの皆さんが警備などを行うなど、多くの住民・事業者のご協力のもと実施されました。

オリンピック聖火リレールート



沿道での応援、盛り上げの様子



朝霞第四中学校生徒による応援



朝霞第八小学校児童による応援



朝霞西高校音楽部による演奏



よさこい鳴子踊りと大旗の演舞

パラリンピック聖火フェスティバル

2021年8月19日(木)、パラリンピック聖火フェスティバルが朝霞中央公園陸上競技場で開催されました。

新型コロナウイルス感染症の影響から、予定されていた埼玉県内の公道リレーは中止となり、代わりに^{しゅうかしき}集火式及び県内の全ての区間のリレー、^{しゅつたつしき}出立式が本市で行われました。

出立式は、聖火ランナーが繋いだ埼玉の火を開催都市・東京に送り出すセレモニーとして開催されました。

実施内容

- 1 集火式
- 2 点火セレモニー
- 3 聖火リレー
 - 第1区間 幸手市
 - 第2区間 蓮田市・白岡市
 - 第3区間 川島町
 - 第4区間 入間市
 - 第5区間 朝霞市
- 4 到着セレモニー
- 5 出立式

聖火フェスティバルの様子



集火式の様子／県内各地で採火した火を集め、「埼玉県のパラリンピック聖火」が誕生。写真は、飯能市の火を点火する北里謙治選手(男子ホッケー)



聖火リレーの様子



市内の小中高生がサポートランナーとして参加

聖火ランナーへの応援、盛り上げの様子



こはるがくたん
鼓巴流楽団による和太鼓演奏



朝霞彩夏祭連合チーム関八連によるよさこい鳴子踊り

到着セレモニー、出立式の様子



最終聖火ランナーによる到着セレモニーの様子



写真左から順に、出立者を務めた岡田久美子選手(女子陸上競歩)、大野元裕埼玉県知事、富岡勝則市長



写真左から順に、サポートランナーとして参加した本橋菜子選手(女子バスケットボール)、石原正治選手(男子パラ・パワーリフティング)、土井杏南選手(女子陸上短距離)

オリンピック・パラリンピック射撃競技

東京2020大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、1年延期や無観客(一部は有観客)での開催など前例のない大会となりました。

本市に所在する陸上自衛隊朝霞訓練場で行われた射撃は、オリンピック期間が10日間、パラリンピック期間が7日間でトップ選手達による熱戦が繰り広げられ、競技初日の7月24日に全競技を通して最初のメダルとなる「ファーストメダル」が決まったほか、県内で唯一のパラリンピック競技の開催となりました。



オリンピック／ライフル

Tokyo 2020 / Ken Ishii



オリンピック／クレー

Tokyo 2020 / Ken Ishii



パラリンピック／ピストル

Tokyo 2020 / Kenta Harada



競技会場

Tokyo 2020 / Ken Ishii

開催内容

会場：陸上自衛隊朝霞訓練場

	オリンピック 射撃	パラリンピック 射撃
実施種目	15 種目(男子 6 種目、女子 6 種目、混合 3 種目) ① ライフル・ピストル(10 種目) ・50mライフル 3 姿勢個人(男子／女子) ・25mラピッドファイアピストル個人(男子) ・25mピストル個人(女子) ・10mエアライフル(男子／女子／混合) ・10mエアピストル(男子／女子／混合) ② クレー(5 種目) ・トラップ(男子／女子／混合) ・スキート(男子／女子)	13 種目(男子 3 種目、女子 3 種目、混合 7 種目) ・10mエアライフル立射 SH1(男子／女子) ・10mエアライフル立射 SH2(混合) ・50mライフル 3 姿勢 SH1(男子／女子) ・50mライフル伏射 SH1(混合) ・50mライフル伏射 SH2(混合) ・10mエアライフル伏射 SH1(混合) ・10mエアライフル伏射 SH2(混合) ・10mエアピストル SH1(男子／女子) ・25mピストル SH1(混合) ・25mピストル SH2(混合) ※クレー種目なし
選手数	356 名(エントリー)、101 か国	154 名(エントリー)、44 か国
競技期間	ライフル:2021 年 7 月 24 日(土) ～8 月 2 日(月) クレー :2021 年 7 月 25 日(日) ～7 月 31 日(土)	ライフル:2021 年 8 月 30 日(月) ～9 月 5 日(日)
競技状況	・男女混合3種目を初実施。 ・男女同数の選手参加を実現。 ・世界新記録が3つ誕生。	・選手の障害の程度や上肢(手または腕)で銃を保持できるかを基準としてクラスを分け実施。 ・世界新記録が6つ誕生。
観客	無観客で開催	学校連携観戦チケットにより新座市立栄小学校の児童が観戦。その他、無観客で開催。



競技会場



パラリンピック／ピストル

Tokyo 2020 / Kenta Harada

■ 東京2020オリンピック競技大会 射撃結果

種目名	決勝	金	銀	銅
女子10mエアライフル個人	2021年 7月24日(土)	楊倩 (中国)	アナスタシア・ガラシナ (ROC)	ニナ・クリステン (スイス)
男子10mエアピストル個人	7月24日(土)	ジャバド・フォルギ (イラン)	ダミル・ミケツツ (セルビア)	龐偉 (中国)
女子10mエアピストル個人	7月25日(日)	ビタリナ・バツアラシュキナ (ROC)	アントアネタ・コスタディノバ (ブルガリア)	姜冉馨 (中国)
男子10mエアライフル個人	7月25日(日)	ウィリアム・シェーナー (アメリカ)	盛李豪 (中国)	楊浩然 (中国)
女子スキート個人	7月26日(月)	アンバー・イングリッシュ (アメリカ)	ディアナ・バコシ (イタリア)	魏萌 (中国)
男子スキート個人	7月26日(月)	ビンセント・ハンコック (アメリカ)	イエスパー・ハンセン (デンマーク)	アブドラ・ラシディ (クウェート)
混合10mエアピストル団体	7月27日(火)	姜冉馨 (中国)	ビタリナ・バツアラシュキナ (ROC)	オレナ・コステビッチ (ウクライナ)
		龐偉 (中国)	アルチョム・チェルノウソフ (ROC)	オレ・オメルチュク (ウクライナ)
混合10mエアライフル団体	7月27日(火)	楊倩 (中国)	メアリー キャロリン・タッカー (アメリカ)	ユリア・カリモフ (ROC)
		楊浩然 (中国)	ルーカス・コゼニスキー (アメリカ)	セルゲイ・カメンスキー (ROC)
女子トラップ個人	7月29日(木)	スザナ・リハクステフェツェコバ (スロバキア)	カイル・ブラウニング (アメリカ)	アレクサンドラ・ベリリ (サンマリノ)
男子トラップ個人	7月29日(木)	イジ・リプタク (チェコ)	ダビド・コステレツキー (チェコ)	マシュー・ジョン・カワードホリー (イギリス)
女子25mピストル個人	7月30日(金)	ビタリナ・バツアラシュキナ (ROC)	キム・ミンジョン (韓国)	肖嘉芮萱 (中国)
女子50mライフル3姿勢個人	7月31日(土)	ニナ・クリステン (スイス)	ユリア・ジコワ (ROC)	ユリア・カリモフ (ROC)
混合トラップ団体	7月31日(土)	ファティマ・ガルベス (スペイン)	アレクサンドラ・ベリリ (サンマリノ)	マデリン アン・バーノウ (アメリカ)
		アルベルト・フェルナンデス (スペイン)	ジャン マルコ・ベルティ (サンマリノ)	ブライアン・バーローズ (アメリカ)
男子25mラビッド ファイアピストル個人	8月2日(月)	ジャン・キカンボワ (フランス)	レウリス・ブボ (キューバ)	李越宏 (中国)
男子50mライフル3姿勢個人	8月2日(月)	張常鴻 (中国)	セルゲイ・カメンスキー (ROC)	ミレンコ・セビッチ (セルビア)

東京2020パラリンピック競技大会 射撃結果

種目名	決勝	金	銀	銅
女子10mエアライフル 立射 (運動機能障害SH1)	2021年 8月30日(月)	アバニ・レカラ (インド)	張翠平 (中国)	イリーナ・シチェニク (ウクライナ)
男子10mエアライフル 立射 (運動機能障害SH1)	8月30日(月)	董超 (中国)	アンドリー・ドロシェンコ (ウクライナ)	バク・ジンホ (韓国)
混合10mエアライフル 立射 (運動機能障害SH2)	8月30日(月)	フィリップ・ヨンソン (スウェーデン)	フランチェクゴラズト・ ティルシェク (スロベニア)	アンドレア・リベラニ (イタリア)
女子10mエアピストル(運動 機能障害SH1)	8月31日(火)	サレー・ジャバンマディ (イラン)	アイセギュル・ ベフリバンラル (トルコ)	クリスティナ・ダビド (ハンガリー)
男子10mエアピストル(運動 機能障害SH1)	8月31日(火)	楊超 (中国)	黄興 (中国)	シンラジ (インド)
混合10mエアライフル 伏射 (運動機能障害SH1)	9月1日(水)	ナターシャ・ヒルトロブ (ドイツ)	バク・ジンホ (韓国)	イリーナ・シチェニク (ウクライナ)
混合10mエアライフル 伏射 (運動機能障害SH2)	9月1日(水)	ドラガン・リスティッチ (セルビア)	ワシリ・コワリチュク (ウクライナ)	フランチェクゴラズト ・ティルシェク (スロベニア)
混合25mピストル(運動機 能障害SH1)	9月2日(木)	黄興 (中国)	シモン・ソビンスキ (ポーランド)	オレクシー・デニシウク (ウクライナ)
女子50mライフル 3姿勢 (運動機能障害SH1)	9月3日(金)	張翠平 (中国)	ナターシャ・ヒルトロブ (ドイツ)	アバニ・レカラ (インド)
男子50mライフル 3姿勢 (運動機能障害SH1)	9月3日(金)	アブドラスルタン・ アルアリアニ (アラブ首長国連邦)	ラスロ・スラニ (セルビア)	シム・ヨンジブ (韓国)
混合50mピストル(運動機 能障害SH1)	9月4日(土)	マニシュ・ナルフル (インド)	シンラジ (インド)	セルゲイ・マリシェフ (RPC)
混合50mライフル 伏射(運 動機能障害SH2)	9月4日(土)	ドラガン・リスティッチ (セルビア)	ズドラブコ・サバノビッチ (セルビア)	ワシリ・コワリチュク (ウクライナ)
混合50mライフル 伏射(運 動機能障害SH1)	9月5日(日)	ベロニカ・パドビコバ (スロバキア)	アンナ・ノルマン (スウェーデン)	ファンアントニオ・ サーベドラレイナルド (スペイン)



Tokyo 2020 / Ken Ishii

オリンピック／クレー



Tokyo 2020 / Ken Ishii

オリンピック／ピストル



Tokyo 2020 / Kenta Harada

パラリンピック／ピストル

子どもおもてなし事業

関係者へのおもてなしとして、オリンピック・パラリンピックをテーマに制作した子ども達の作品をシンボルロード中央広場に展示しました。

作品募集に対して、多くの子ども達の応募があり、シンボルロードを訪れた皆さんに、無観客開催(一部は有観客)となった東京2020大会を身近に感じていただくことができました。

アサガオの水やりでは、朝霞地区シルバー人材センターで募集したボランティアの皆さんにご協力いただきました。



展示内容

絵画	参加者:市内小学校10校(全児童を対象に募集) 作品数:246点
ペットボトル風鈴	参加者:市内児童館6館(利用者) 作品数:240点(各館40個)
塗り絵	参加者:市内幼稚園8園(年長クラス) 作品数:54枚
アサガオ (フラワーレーンプロジェクト※)	参加者:市内保育園11園 作品数:330鉢(各園30鉢)

※子ども達が育てたアサガオはフラワーレーンプロジェクトとして、各競技会場でも飾られました。



朝霞市おもてなしボランティア活動

東京2020大会のおもてなしを市民の皆さんと行うため、朝霞市独自でボランティアを募集し、朝霞市おもてなしボランティアとして活動を行いました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、大会が無観客開催(一部は有観客)となり、当初予定していた活動の一部は実施できなかったものの、多くのボランティアが活動し、オリンピック・パラリンピック事業を盛り上げていただきました。

オリンピック聖火リレー沿道の整理



選手への応援メッセージ写真



子どもおもてなし事業PR活動



活動内容等

活動内容	活動期間	活動人数
オリンピック聖火リレー沿道の整理	7月6日(火)	119人
選手への応援メッセージ写真	7月16日(金)～31日(土)	8人
子どもおもてなし事業PR活動	8月28日(土)、29日(日)、 9月5日(日)	49人
聖火リレートーチ展示	11月7日(日)	33人
聖火リレートーチ展示	12月10日(金)	30人
ボッチャ競技会の運営サポート	1月8日(土)、9日(日)	46人

聖火リレートーチ展示(アサカストリートテラス)



聖火リレートーチ展示(あさか冬のあかりテラス 点灯式)



埼玉県ボッチャ協会競技会の運営サポート



都市ボランティア活動

埼玉県が募集した都市ボランティア(シティ・キャスト)は、新型コロナウイルス感染症の影響により、大会が無観客開催(一部は有観客)となり、当初予定した活動は実施できなかったものの、会場入りする選手に横断幕で歓迎する活動などを行いました。

競技会場内や周辺で大会を支える活動に対して、選手や関係者から称賛の声が上がるなど、ボランティアが大変注目された大会となりました。

選手への歓迎(オリンピック射撃期間)



活動内容等

活動内容	活動期間	活動人数
オリンピック射撃期間中の歓迎の活動等	7月24日(土)～8月2日(月) ※7月28日(水)は台風で中止	131人
パラリンピック射撃期間中の歓迎の活動等	8月30日(月)～9月5日(日)	115人

選手への歓迎(パラリンピック射撃期間)



活動場所周辺の清掃(オリンピック・パラリンピック射撃期間)



都市装飾

東京2020大会に向けて、カウントダウンカレンダーや大会マスコット像、横断幕などの都市装飾を行いました。

これらの装飾により、朝霞市にお越しになる大会関係者を歓迎するとともに、多くの市民の機運醸成に繋がりました。

朝霞駅周辺の装飾



カウントダウンカレンダー及び大型装飾(朝霞駅南口)



東京2020大会マスコット像
(左:ミライトワ、右:ソメイティ)(朝霞駅南口)

カウントダウンカレンダー

東京2020大会の開会までの日数をお知らせするカウントダウンカレンダーは、平成30年7月に朝霞駅南口に設置され、朝霞駅を利用する多くの人にご覧いただきました。今後は、盤面のデザインを変更し、市のイベントなどで活用します。



フェンスラッピング(朝霞駅南口)

平成30年7月22日、朝霞ロータリークラブ様からご寄贈いただいたカウントダウンカレンダーのお披露目の様子



マグネットシール(朝霞駅東口)



マグネットシール(朝霞駅南口)

朝霞駅、朝霞台駅、北朝霞駅の装飾



東武東上線朝霞駅の改札前



横断幕(朝霞駅南口)



東武東上線朝霞駅の構内



東武東上線朝霞台駅の改札前



JR武蔵野線北朝霞駅の構内



北朝霞駅と朝霞台駅の乗り換え歩道

市内商店会の街路灯フラッグ等

- ・朝霞駅前商店会
- ・朝霞本町商店会
- ・仲町商工振興会
- ・朝霞台商業振興会
- ・北朝霞商業振興会
- ・北一商店会
- ・弁財原商工振興会



横断幕(北朝霞商業振興会)



横断幕(朝霞台商業振興会)

懸垂幕



懸垂幕(朝霞市役所)



街路灯フラッグ(朝霞駅前商店会)



本市ゆかりの選手のメダル獲得を祝う
懸垂幕(産業文化センター)

2 市ゆかりのメダリストインタビュー

朝霞市出身

バスケットボール 本橋 菜子 選手

朝霞市所在の自衛隊体育学校

柔道 濱田 尚里 選手

フェンシング 山田 優 選手

レスリング 乙黒 拓斗 選手

ボクシング 並木 月海 選手

東京2020大会バスケットボール女子日本代表 銀メダル獲得おめでとうございます

朝霞市出身

もとはし な こ
本橋 菜子選手

(東京羽田ヴィッキーズ所属、
朝霞第六小学校出身、
朝霞台ユニオンズ出身)

東京2020大会を振り返って

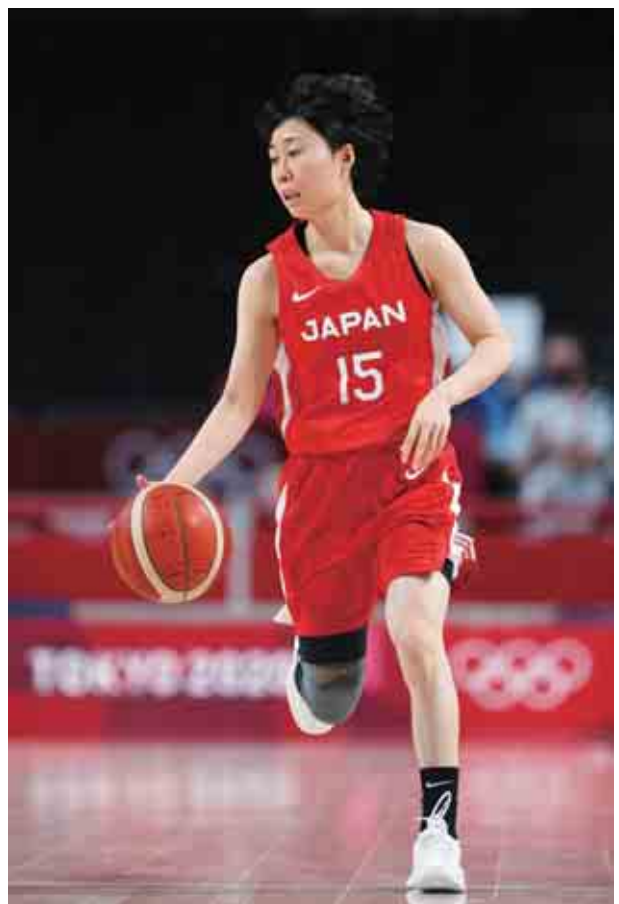
様々な意見がある中での開催でしたが、ボランティア、スタッフやさまざまなところで支えてくれた沢山の関係者の方々なくしては無事に終えることができなかったのも、そういった方々への感謝の気持ちでいっぱいです。そして、改めてスポーツの持つ力の大きさを感じ、選手としてこの東京オリンピックに出場できたことを誇りに思います。

パラリンピック聖火リレーのサポートランナーに参加して
たくさんの方々に支えられ、応援していただいた分、次は自分がパラリンピックを全力で応援し、盛り上げていきたいという想いで参加させていただきました。

今後の抱負

所属する東京羽田ヴィッキーズで、プレーオフ進出を達成することです。

大会前からたくさんのご支援ご声援をいただき本当にありがとうございました。今後も朝霞市を始め多くの方々に勇気や元気を届けられるような選手になれるよう努力して参りますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



森田直樹／アフロスポーツ



©TokyoHanedaVickies

朝霞市所在の自衛隊体育学校の皆さん メダル獲得おめでとうございます



(写真左から)自衛隊体育学校豊田校長、乙黒選手、並木選手、濱田選手、山田選手、富岡市長
※コメント・所属選手については令和3年9月時点のものです。

柔道

女子78kg級 金メダル

混合団体戦 銀メダル

はまだ しょうり
濱田 尚里選手

皆さんの応援を力に、金メダルを獲得することができました。東京オリンピックが無事開催されたのは、市民の皆さんのご協力のおかげだと思っています。本当にありがとうございました。

フェンシング

男子エペ団体 金メダル

やまだ まさる
山田 優選手

朝霞市民の皆さん、日頃からの温かいご声援ありがとうございます。この度、東京五輪において金メダルを獲得することができました。今大会は無観客試合でしたがSNSなどを通して沢山の応援メッセージをいただきとても励みになりました。今後も応援宜しくお願いします。

レスリング

フリースタイル65kg級 金メダル

おとぐろ たくと
乙黒 拓斗選手

朝霞市の皆さん、応援ありがとうございました。たくさんの応援のおかげで金メダルを獲得することができました。今後とも応援よろしくお願いします。

ボクシング

女子フライ級 銅メダル

なみき つきみ
並木 月海選手

朝霞市民の皆さん、たくさんの応援本当にありがとうございました。私にとって初めてのオリンピックということもあり、不安や緊張もありましたが皆さんの温かい応援のお陰で銅メダルを獲得することができました。本当にありがとうございました。今後も応援よろしくお願いいたします。

3 聖火リレーインタビュー

市内にお住まいのオリンピック聖火ランナーの皆さん

市内にお住まいのパラリンピック聖火ランナーの皆さん

パラリンピック聖火リレーのサポートランナー

朝霞市の聖火リレーにご出演いただいた団体

関八州よさこいフェスタ連絡協議会

こはるがくだん
鼓巴流楽団

市内にお住まいのオリンピック聖火ランナーの皆さん



はやし ひさあき
林 久晶さん

聖火ランナーに応募したきっかけは

学生時代はボクシングでオリンピックを目指していましたが叶わず、2004年から務めている自治会長として聖火リレーに参加することで、共助の行動が大切な絆になることに共感頂き、希望の道へと繋がりたいと思いました。

どのような気持ちで走りましたか

自衛隊、警察の完璧な警備とボランティアの方々のサポートに驚き、同時に感謝しました。また、多くの友人からの応援も頂き有難かったです。

走った後の感想と今後について

新型コロナウイルス渦、相次ぐ走行中止や縮小の中、天候にも恵まれ実際に走ることができたのは奇跡的なことと感謝しております。聖火台に繋がる一翼を担った重責を、オリンピックスタジアムの映像と共に実感しました。



おくの ここな
奥野 湖々奈さん

聖火ランナーに応募したきっかけは

私の誕生日に地元である朝霞市を聖火リレーが通ることを学校のオリパラコーナーで知ったことがきっかけです。その時、「もう自分は聖火ランナーとして走る運命なんじゃないか」と思うほどびっくりしました。

どのような気持ちで走りましたか

とても緊張していました。でも、同級生が応援してくれて、スタート地点で知っている顔がたくさん見えて、気持ちが落ち着きました。走るときは、とにかく楽しんで楽しみまくって、この瞬間を目に焼き付けようと思いました。

走った後の感想と今後について

トーチが重くてびっくりしましたが、「楽しかったな、あっという間だったな」と感じました。聖火ランナーとしてオリンピックを感じることができたので、今、オリンピック出場を目指し取り組んでいるスケートのショートトラックで、選手としてオリンピックを感じたいと思いました。



かわい やすお
川合 康夫さん

聖火ランナーに応募したきっかけは

この日本で開催されて朝霞市でも射撃競技が行われるオリンピックは、一生に何度もあることではないので、何らかの形で参加したいなと思いました。聖火リレーランナーやボランティアなど、自分ができそうなことは、なんでも応募しました。

どのような気持ちで走りましたか

新型コロナウイルス感染症の影響で、多くの公道での聖火リレーが中止になる中、朝霞市では奇跡的に公道で実施されることになり、走れることが嬉しく、その感謝の気持ちで走り出しました。走行中は走る速度の調節や沿道の方々に応えるのでいっぱいでした。

走った後の感想と今後について

聖火ランナーの走行は、あっという間に終わり、とても物足りない感じがしました。その物足りなさ、その後の大会ボランティアの活動で消化しました。今後も日本でオリンピックが開催されたら、また、聖火ランナーに応募したいと思います。



とだ ゆうと
戸田 悠音さん ※さいたま市で走行

聖火ランナーに応募したきっかけは

親から聖火ランナーの募集があるという話を聞いて、人生に一度しかない東京オリンピックで走ってみたいと思ったので、応募しました。選ばれたのを知った時は、夢かと思いました。

どのような気持ちで走りましたか

トーチを持っていない左手で、親指と人差し指、小指を立てる手話の「アイラブユー」を披露して走りました。世界中の耳が聞こえない人やコーダの子ども達に、「アイラブユー」を伝えることができたと思います。

走った後の感想と今後について

聖火ランナーを体験し、終わった後はまずほっとしました。また、人生で一回できるかどうかの体験だと思うので、少し緊張したもの楽しく走れたので良かったです。これからも聖火ランナーのように色々なことに挑戦していきたいです。

市内にお住まいのパラリンピック聖火ランナーの皆さん

とだ こうき 戸田 昊希さん



聖火ランナーに応募したきっかけは

僕の兄がオリンピックの聖火ランナーに選ばれて、僕も何かやりたいと思いました。僕の両親がろう者なので、同じ障害の方々が世界と戦うパラリンピックの聖火ランナーに応募しました。

どのような気持ちで走りましたか

走りながら「アイラブユー」の手話を表現しました。ろうの親の元に生まれた僕はコーダであり、家の中では手話で、家の外では音声で話します。僕自身は、障害のある人となない人の境界線にいて、つながりの役目をもっています。パラリンピックを機会に、境目のない世界に近づくと良いと期待を込めて走りました。

走った後の感想と今後について

人生に一度あるかないかの体験をさせてもらって、今でも鮮明にあの時の気持ちを覚えており、とても楽しかったです。今後は聖火ランナーを務めた者として、より一層色々なことにチャレンジして精進していきたいと思っています。

ふるや なおき 古谷 直樹さん



聖火ランナーに応募したきっかけは

オリンピック・パラリンピックが東京で開催されるということになり、何らかの形で参加出来ないかと考えていたところ「聖火ランナー募集」の記事を目にして、コレだと思い応募しました。

どのような気持ちで走りましたか

当日は、みんなに感謝、笑顔そして元気を届けられる走りをしようと心に決めていました。会場に足を踏み入れ、よさこいの演舞が目飛び込んできた瞬間、テンションがあがり真っ白になりましたが、とにかく必死でやり遂げました。

走った後の感想と今後について

気分爽快というか、とても充実した幸せな気持ちでした。そして、フィールドを駆け抜ける風が心地良かったことを鮮明に覚えています。本当に貴重な体験をさせて頂いたことに感謝しています。一生の宝物です。家族や仲間、そして支えてくれる方々に感謝の気持ちを忘れずに生活をしていきたいと思っています。



くにい ゆづは 國井 結月花さん

聖火ランナーに応募したきっかけは

亡き祖父が1964年東京オリンピックの聖火ランナーを務めたと知ったことが大きなきっかけです。私自身も中学で陸上競技、高校で馬術をやっていたり、スポーツ観戦が好きだったため、せっかく日本で開催されるなら何らかの形で関わりたいと考えていました。

どのような気持ちで走りましたか

公道での走行は中止になってしまいましたが、聖火リレーを行うために多くの方のご尽力とサポートがあったと感じ、身が引き締まる思いでした。会場や生配信で見ている方々に届くよう、笑顔で大きく手を振るように意識しました。

走った後の感想と今後について

パラリンピックの聖火ランナーと、パラリンピックの開会式のプラカードベアラーとして関わり、理系研究者の立場から共生社会実現のために貢献したいという気持ちがより強くなりました。また、大会を支える運営・ボランティアにも携わってみたいと思いました。

パラリンピック聖火リレーのサポートランナー

朝霞第八小学校 6年生

いしかわ あゆむ
石川 歩さん

どのような気持ちで走りましたか

サポートランナーとして、パラリンピックを盛り上げたいと思いながら走りました。

走った後の感想と今後について

4年に1回しかないオリンピック・パラリンピックでサポートランナーとして走れたことは一生の思い出になりました。

次に日本でオリンピック・パラリンピックが開催されることはしばらくないと思うので、とても貴重な体験ができました。

朝霞第四中学校 3年生

せきぐち ともか
関口 朋花さん

どのような気持ちで走りましたか

初めての経験だったのでワクワクが止まりませんが、同時に少し不安を感じていました。

ですが、トーチに灯がともった瞬間、聖火ランナーをサポートすることができるのを実感し、誇らしい気持ちになりました。

走った後の感想と今後について

新型コロナウイルス感染症の影響で、人数制限などがされる中で行われましたが、みんなの前を走るのは少し緊張しました。聖火リレーのサポートランナーという貴重な体験ができて、きっとこの先も忘れない思い出になりました。

朝霞市の聖火リレーにご出演いただいた団体

よさこい鳴子踊りと大旗の演舞を披露 関八州よさこいフェスタ連絡協議会



団体の紹介と普段の活動について

朝霞地区のよさこいチームを中心に結束して活動しています。朝霞市民まつり彩夏祭を盛り上げることをメインに高知市や東根市など各地のお祭りやイベントに参加して、PR活動を行っています。

聖火フェスティバルに出演した感想

当日の流れ、細かいルールが徹底されており安心して演舞ができました。当たり前のように出来ていたことが出来なくなり、日々の生活が充実していたことを思い出させていたいただいたイベントだったと振り返り思います。聖火リレーを応援(演舞にて)すると同時に、皆さんの笑顔を見て、仲間たちと盛り上げ、コロナ禍ではありえない非日常を体験できました。

今後の活動について

コロナの終息や安全の確認後、「とどけよう 元気を 朝霞から」をモットーに、関八連及び朝霞市のよさこい人の士気を高めるべく楽しめる企画の継続、また新たによさこいに興味を持たれた方々が楽しめ親睦を深められる事業を展開していきます。

太鼓の演奏を披露

こはるがくだん
鼓巴流楽団



団長 原田 敦史さん

団体紹介と普段の活動について

和太鼓集団として2007年から活動をスタートしました。また、活動の幅を広げるため、和太鼓演奏のほかにも、様々な楽器を取り入れたバンドスタイルでの活動も行っています。「呼ばれればどこへでも」というスローガンで各種イベントや福祉施設などへの訪問演奏などを行っています。

聖火フェスティバルに出演された感想

久しぶりにドキドキワクワクがたくさんのステージで、その光景は宝物です。

人数が少ない割に、機材が多い鼓巴流楽団ですが、スタッフの方々に多大なるサポートをして頂き助かりました。

また、一緒に演奏した立螺師^{りゅうし}の池田さんの法螺貝^{ほらがい}で邪気を払っていただいたお陰で、無事にステージを終えた事に感謝します。

今後の活動について

ほとんど人前での演奏をする機会が減ってしまいましたが、腕が落ちないように出来る限り練習は続けています。

最近流行りの自宅での録音や配信に挑戦したり、新たな活動も行っているため、ぜひ団体名を検索してみてください。

4 協力者・関係者インタビュー

朝霞市オリンピック・パラリンピック 競技大会支援実行委員会 副委員長 まつお さとし **松尾 哲さん**

支援実行委員会の副委員長を務めていたほか、自身が会長を務める朝霞市自治会連合会、朝霞市社会福祉協議会でご協力いただきました。



ミライトワ・ソメイティのちぎり絵(写真中央が松尾さん)



ペットボトル風鈴(子どもおもてなし事業)



おもてなしボランティアの皆さん

今大会を通じての感想

大会が1年延期になり、ほとんどの競技会場が無観客になり、大会の開催そのものにも賛否がありましたが、私自身としては、選手たちの姿に数多くの感動をもらったので開催できて良かったと思っています。

前回(1964年)東京で開催された時、私は高校1年生で、代々木体育館に水泳を観に行き感動したことを覚えていたので、感染症の影響により仕方なかったと思いますが、子ども達に、間近で開催している射撃を見せてあげられなかったことが残念でした。今回は実行委員会の副委員長という立場で大会に関われたことを嬉しく思います。

また、地域のイベントの拠点になるシンボルロードを、聖火リレーが通過したことはレガシーとなると思います。

自治会連合会や社会福祉協議会の取組について

自治会連合会では、自転車競技の会場である富士スピードウェイなど他会場の取組の視察に行き、各自治会・町内会では夏祭りなどで五輪音頭を踊るなど大会に向けて地域を盛り上げることができました。社会福祉協議会では、当会の職員がボランティア部会の部会長を担い、地元の皆さんを対象とした「おもてなしボランティア」を募集することができました。今後も、地域のイベントや福祉のボランティアとしてご活躍いただくことができそうなので楽しみです。また、各児童館で作成したおもてなしの風鈴をシンボルロードに飾ることができたり、はあとびあの利用者さんが作成したミライトワ・ソメイティのちぎり絵を、わくわくどーむに展示することができました。



令和元年10月 小山町・富士スピードウェイ
(朝霞市自治会連合会自治会長研修会)



いまに たけかず
今仁 猛一さん(写真右)

前回の東京オリンピックの公式プログラムや公式報告書のほか、大量の写真ネガや当時の新聞など計23点の資料を本市に寄贈していただきました。

よしだ ひろあき
吉田 博晃さん(写真左)

資料寄贈にご尽力いただき、また、ライオンズクラブ国際協会に所属し、パラリンピック出場を目指すアスリートの支援をされています。

朝霞市に寄贈いただいた経緯

吉田さん)私の親戚である今仁さんは、御父上が1964年大会時にクレー射撃の理事長であったことから、当時の資料を大量に所蔵しておりました。今大会射撃会場となる朝霞市にも私の親戚がおり、その親戚を通じて朝霞市に紹介し、寄贈していただくことになりました。

前大会と今大会を比較して

今仁さん)前回の東京オリンピックは、戦後の日本が大きく世界に飛躍するチャンスでした。当時は国民が一致団結し、おもてなしをしました。改めて資料を見ると、招致の段階から大会期間中のことなど細かく記載しており、アナログの時代だった当時は大変な作業量であったと思います。寄贈した資料が、朝霞市で有効に活用され、私自身もとても嬉しく感じています。今回の大会は、ステイホームということで、皆がテレビ画面上で応援する大会になりましたが、特にパラリンピックはテレビで沢山放映され、人々に多くの感動を与えてくれたと思います。

吉田さん)ライオンズクラブではオリンピック・パラリンピック委員会を立ち上げ、私も委員長として2014年からパラリンピックを目指す、全国で186名のアスリートの支援をしてきました。埼玉では9名の選手がパラリンピックに出場しましたが、選手から直接手紙をいただくなど、私自身も彼らから元気をもらっています。

今後、朝霞市に期待することは

今仁さん・吉田さん)彩夏祭を初めて見た時、そのスケールの大きさに驚かされ大変感動しました。踊り子の迫力、よさこいスピリッツが感じられ、市民と行政の絆を強くする素晴らしいお祭りだと思いました。朝霞市はオリンピック・パラリンピック両方の会場市として経験した数少ない都市であるので、この経験を彩夏祭に生かしていただければ更に素晴らしいお祭りになると思います。

寄贈していただいた資料(一部)



朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援部会の 部会長をお務めいただいた皆さん

機運醸成・文化教育部会長 ^{うちだ たつや} 内田 達也さん

（関八州よさこいフェスタ連絡協議会 副会長）

部会長を引き受けて

オリンピック・パラリンピックの部会長という大役に「自分がまとめることができるのか」と不安がありました。大会期間中のおもてなしのイベントを作っていくことに楽しみを感じていました。

部会を運営する中で工夫された点

委員の皆さんに会議に出て良かったと思ってもらうために、会議の中でいただいた考えや意見は、必ず大事にして次の会議に反映させようと気を付けました。また、会議の前には方向性や課題点、スケジュール感をしっかり考えて臨みました。

大会、部会を終えての感想

大会では新たな日本のヒーローが誕生して、スポーツを通じて「明るい未来を見よう」「もっと頑張っていこう」という思いにさせていただきました。

また、機運醸成・文化教育部会の委員の皆さんにも、会を重ねる中でたくさんの方にご参加いただき、そこで多くのアイデアを頂戴しました。私は、委員の皆様から勇気と希望をいただき、職務を全うすることができました。これからの朝霞市や未来を担う子ども達のために、このご恩を返していきたいと考えています。



輸送・多言語対応部会長 ^{いしだ おさむ} 石田 修さん

（（当時）東武鉄道株式会社東上営業支社 （現）坂戸駅管区若葉駅長）

部会を運営する中で心掛けた点

輸送・多言語対応部会には交通事業者の委員が多くいらっしゃいました。東京2020大会に向けて、部会が各社、各団体の取組や課題などを情報共有する場になるよう心掛けていました。

障害者団体とのバリアフリー点検について

障害者団体から参加されている坂本委員のお声掛けで、多くの障害者の方が公共交通機関を利用して朝霞市にお越しになり、一緒にまち歩きを行いました。当事者の目線でバリアフリーの点検をすることができ、部会として大きな成果となりました。

東京2020大会のレガシーについて

多くの交通事業者にとって、東京2020大会はバリアフリー化を推進する機会となりました。東武鉄道としては、朝霞駅にホームドアが設置されるなど、誰もが利用しやすい駅に近づいたと考えています。

大会、部会を終えての感想

ご縁があつて部会長という役割を務めさせていただきましたが、私が東京2020大会に携わる仕事をしたことについて、私以上に家族が喜んでくれました。



あきもと かずみ
ボランティア部会長 秋元 一美さん

（社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会 地域福祉推進課長補佐）

部会を運営されて印象に残っていること

私自身、仕事でボランティアに関わってきましたが、おもてなしボランティアを募集したときに600名を越える応募があり、こんなに地域の活動やボランティアに関心を持っている人がいることを知って感動しました。

今回の大会に関する感想

パラリンピック競技がテレビで多く放映されたことは嬉しかったです。これまでの大会では、なかなかテレビを通じて観ることが少なかったと思うので、東京大会のパラリンピックを見て感動しない人はいないだろうと感じました。そして、「見えないところでの努力も必ず実る」と、子ども達に勇気を与えたんじゃないかなって、それは素晴らしいことだなと思いました。

ボランティアの皆さんへ

大会が一つのきっかけになって、今回、多くの方におもてなしボランティアとしてご参加いただきました。大会が一年延期や無観客になり、心残りを感じている方もいるかもしれませんが、今後も、レガシーとしてボランティア活動にご参加いただけるように、ボランティア交流会などを通じて、地域活動に繋げていければいいなと思っています。



いとう なおひさ
環境・美化部会長 伊藤 尚久さん

（朝霞市コミュニティ協議会 副会長）

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響

新型コロナウイルス感染症が広がり、皆さん目の前が真っ暗になって、どうやって何を目標してやっていこうかというところから始めましたが、皆さんのご協力により、安全なイベントを開催するための感染症対策マニュアルを作成することができました。地元への地域愛があって、大会をやるからには少しでも朝霞をPRして良いところを見てもらおうと頑張りました。

部会を運営する中で工夫された点

正直なところ、感染症対策マニュアル作成にあたって私自身に専門的な知識はありませんでしたが、部会は医師会や保健所をはじめ皆さんエキスパートな方が所属されていたので、私は、一般的な感覚で心配事を投げかけるようにしました。それでも、皆さんは分かりやすく説明してくださり、教えていただきながらやっていけて良かったです。

大会を終え、今後について

私は現在、彩夏祭の実行委員長を務めているのですが、今回作った感染症対策マニュアルは彩夏祭でもフルに使わせていただいています。また、ボランティアの方にご協力いただきたいと思っており、今回のボランティア運営のほか、火縄銃や風鈴などの取組も、彩夏祭に非常に参考となりました。



日本ライフル射撃協会 理事 埼玉県ライフル射撃協会 会長

たなか りょういちろう

田中 僚一郎さん

ビームライフル体験会などを通じ、射撃を市民に広めていただいたほか、朝霞駅周辺の装飾物などの監修をしていただきました。また、大会期間中は射撃会場管理者として活躍されました。



射撃競技の普及について

朝霞市は射撃会場となるため、射撃を知っていただく、一般の方が体験できるビームライフルの体験会を行いました。また、大会本番前に、全国規模のビームライフル大会を朝霞市で開催したいと考え、大会の1年前イベントと併せて行いました。

駅周辺の装飾や市の広報誌に掲載した「ライフル・イズ・ビューティフル」という射撃を題材とした四コマ漫画の編集にも関わり、多くの皆さんに射撃を知っていただくことができたのではないかと思います。

射撃会場管理者として大会の運営に携わって

大会期間中は、それぞれの競技セクションをスケジュール通りに運営する緊張感と、各国の選手、担当者とのやり取りなど難しい面がありましたが、何とか無事に乗り切ることができました。

そのような思いが詰まった競技会場が、仮設会場であるため取り壊されていく様子を見て寂しい思いがしました。

朝霞市でのレガシーについて

朝霞市が射撃会場であったことをレガシーとして引き継いでいくために、継続してビームライフル大会を開催させていただきたいと思っています。

市民の皆さんにも体験できるスペースを設け、競技としての射撃を普及し続けられればと思っています。

埼玉県ボッチャ協会

こいけ しずお

小池 静男さん

カウントダウンイベントや小学校でボッチャ競技の体験を行っていただきました。



朝霞市との関わり

朝霞第八小学校でボッチャ教室を開催したことがきっかけで、数多くの朝霞市のオリンピック・パラリンピックのイベントに参加するようになりました。ボッチャ協会は、さいたま市を拠点にしておりますが、それ以外の自治体では、朝霞市で一番数多く体験イベントを開催できました。

大会をきっかけとした社会の反応

リオデジャネイロパラリンピックで、ボッチャチームが銀メダルを獲得して、注目度が向上してきました。今大会もボッチャの試合がテレビで多く放映され、認知度が向上したという実感があります。

ボッチャは元々障害がある方のリハビリとしてできたスポーツですが、私は、ボッチャは障害者だけではなく健常者も楽しめ共生できるスポーツだということを意識して推進してきました。

昨今は企業もバックアップしてくれるようになり、また、埼玉県からもご協力いただき、誰もが参加できる大会を開催できるようになっています。

今後のボッチャ大会の開催

今後は朝霞市でボッチャの大会も開催させていただき、東京2020大会のレガシーとして共生社会を推進していきたいと思っています。

川越藩火縄銃鉄砲隊保存会

てらだずしよのすけかつひろ

代表 寺田図書助勝廣さん

カウントダウンイベントで火縄銃の
発砲演武を披露いただきました。



鉄砲隊を指揮する寺田さん(写真右)

朝霞市と火縄銃発砲演武

昭和51年から本会を組織していますが、その頃、5年ほど朝霞市に住んでいたことがあり、朝霞での演武を企画しましたが、その時は叶いませんでした。

今回のオリンピックで何か役に立てればと思っていた矢先に、射撃会場である朝霞市から声が掛かり、大変嬉しく是非実現したいと思いました。

朝霞市で演武した感想

大会2年前のイベントの際、朝霞駅の南口駅前広場で演武したときは感慨深かったですね。夏の暑い盛りでしたが、沢山の皆様にお越しいただき、演武にも熱が入りました。

日本の鎧は海外でも注目されていますので、大会期間中にも朝霞市で演武し、海外の選手や観客の皆さんにご覧いただきましたが、無観客開催となったことで叶わず残念でした。

今後の想い

会を組織して47年、もうすぐ50年を迎えることになります。今回の朝霞市とのご縁を大事にしたいと思っています。

武将の甲冑を復元したものを多く所蔵しているので、甲冑の展示や甲冑体験などのほか、彩夏祭などのイベントでも演武できればと思っています。

埼玉県 県民生活部

くぼ まさみ
参与 久保 正美さん

初代埼玉県スポーツ局長として、
大会関連事業に携われました。



県と競技会場市の連携について

まず、職員同士のコミュニケーションが大切だと考えました。そこで、飯能市で行われている奥むさし駅伝に、県と競技会場市の職員がワンチームとなり出場し、たすきを繋げば気持ちも繋がると考え実施しました。このことにより、その後も顔の見える関係となり、円滑に運営できたのではと思います。

ターニングポイントとなった出来事は

やはり大会経費の問題でした。平成29年5月31日の大枠の合意で、会場の仮設費用などの負担は東京都や組織委員会が負うことになりました。また、知事と朝霞市など会場市の首長が、組織委員会へ申し入れを行い、全ての会場市の関係自治体等連絡協議会への参加が実現できたのも大きかったと思います。

聖火リレーについて

オリンピックの聖火リレーは、さいたま市と川口市を除き公道を走ることができました。埼玉県の公道リレーは全長70.5キロで、全ての都道府県で一番長い距離となりました。また、パラリンピックの聖火リレーは朝霞市の陸上競技場で開催でき、朝霞市のおもてなしとして太鼓や鳴子の演武でランナーを応援いただいたことに感動しました。

朝霞西高校音楽部

顧問 かわきた ひでき 川北 栄樹さん

本市が東京2020オリンピック・パラリンピックの射撃の会場となることを記念して、朝霞市オリジナル曲「夏の夢の始まりに」を作曲いただきました。



埼玉県立朝霞西高等学校教諭
平成25年全日本吹奏楽コンクールの課題曲作曲など

「夏の夢の始まりに」への思いについて

作曲するにあたり、市や地元の関係者の皆さんから、これから作る楽曲に込めたいイメージなどを聴くことができたのは、大いに作曲のヒントや原動力になりました。特に、「地元朝霞市でオリパラの射撃競技を見た子どもが、感動や夢、憧れを抱いて大きく羽ばたいていく…」というイメージは、ダイレクトに曲のイメージとなりました。様々な皆さんの思いや心意気に触れ、まさに“人生意気に感ず”の気持ちで作ったこの曲は、大変思い入れ深く、自分でもお気に入りの一曲となりました。

曲作りで工夫されたこと

メインのメロディに「ラ・ラ・ド・ラ」を使い、ドイツ音名に直すと「As・A・C・A（アサカ）」、最後に「シ（市）」をつけて「朝霞市」となるようにしました。また、転調を5回入れているのは、「五輪」の5とかけています。そして、「ウィップ（鞭）」という打楽器を多用して「射撃」のパン！という音を想起させています。今回ならではの、「朝霞市」「五輪」「射撃」の要素を盛り込みました。

本市のイベントに出演された感想

イベントに出演させていただいて、1年前イベントではカウントダウンの高揚感、聖火リレーでは歴史的な瞬間に立ち会っているという感慨深いものがありました。それらに、一観衆としてだけでなく、音楽を通して関わることができたということが大変嬉しく思いました。ありがとうございました。

朝霞市オリジナル曲「夏の夢の始まりに」

本市が東京2020オリンピック・パラリンピックの射撃の会場となることを記念して、朝霞市オリジナル曲を制作しました。これは、市民懇談会でのご意見を踏まえ、機運醸成・文化教育部会によって検討し、取り組んだものです。

令和元年7月13日開催の「朝霞にオリンピック・パラリンピックがやってくる！東京2020大会開催1年前イベント」にて、朝霞西高校音楽部による演奏でお披露目を行いました。

この曲は、「吹奏楽・器楽フェスティバル」（令和2年1月）のフィナーレで合同演奏したほか、朝霞市役所本庁舎の電話保留音での使用など、様々な場面で活用していきます。

朝霞西高校音楽部の皆さん

本市のカウントダウンイベントやオリンピック聖火リレーで朝霞市オリジナル曲「夏の夢の始まりに」を演奏し、会場を盛り上げていただきました。



本市のイベントに出演された感想

1年前イベントで演奏させていただいたことで、地元の朝霞市に本当にオリンピック・パラリンピックがやってくるんだなあ実感することができました。

聖火リレーでの演奏はすごく楽しく、聖火ランナーの方が近づいてくるにつれてどんどんワクワクしていきました。先導の車に乗っている方に手を振ったり、聖火ランナーの方が走っている姿を見ることができて、とても充実した、思い出に残る一日になりました。

「夏の夢の始まりに」の印象について

初めて聴いたときには、なんだかワクワクしてくる曲だと思いました。

弾むような楽しい曲調から始まり、やがて静かで穏やかな曲調に変わり、そこからだんだん壮大な曲調に。そして最後はまた弾むような楽しい曲調で終わるという構成になっていて、込められた思いを知れば知るほど、どんどんこの曲の虜になっていきました。

今後の活動について

今後も、たくさんのイベントに参加して、もっともっとたくさんの方々に演奏を聴いていただきたいです。そして、聴いていただいた方々が笑顔になれるような演奏をしていきたいです。夏に行われるコンクールでも、いつもの朝霞西高校音楽部とは一味違う姿を見ていただき、県大会出場、西関東大会出場といった結果を残していきたいと思います。



オリンピック聖火リレーでの演奏

朝霞市オリジナル曲『夏の夢の始まりに』は
巻末のDVDに収録されています



(写真) 日本航空株式会社

朝霞第一中学校出身
 <オリンピック成績>
 2012 年ロンドンオリンピック
 4×100mリレー出場
 本市のイベントや動画でもご協力いただきました。

陸上競技・短距離 ^{ど い} 土井 ^{あんな} 杏南さん (日本航空株式会社・アスリート社員)

朝霞市の取組について

東京2020オリンピックに向けて朝霞市出身として地域の皆さまと一緒に準備をすることができたことを、とても嬉しく思っています。またイベントを実施する度にお声を掛けていただき、競技に対して頑張る活力となっていました。ありがとうございました。

パラリンピック聖火リレーのサポートランナーに参加して

私自身オリンピックに出場することはできませんでしたが、パラリンピック聖火リレーを肌で感じる事ができて感動しました。サポートランナーという貴重な時間を過ごすことができて感謝しています。

今後の抱負

次の目標に向かって現在も練習をしています。皆さまからいただいた沢山のお言葉は忘れません。これからも自分と向き合い、成長した走りをしていきたいと思います。今後ともご声援のほど、よろしくお願いいたします。



1992年バルセロナオリンピックの射撃競技で銅メダルを獲得。本市事業の射撃体験や講演等でご協力いただきました。

^{こ ば} 木場 ^{りょうへい} 良平さん (株式会社リゾン)

朝霞市の取組について

朝霞市が東京2020オリンピック・パラリンピック射撃競技の会場に決定した段階から、オリンピック・パラリンピック室の皆さんと情報を共有し、イベント参加と情報交換ができたことで、大会開催までに素晴らしい準備ができたのではないかと思います。

東京2020大会を振り返って

各競技のアスリートの素晴らしい活躍を拝見し感動いたしました。1992年バルセロナ大会で銅メダルを獲得した自分の姿を思い出しました。

今大会も1964年同様、朝霞訓練場でライフル射撃競技が実施された事で、朝霞とライフル射撃競技は深い繋がりができたと思います。

皆さんへメッセージ

本来であれば、朝霞市に世界、日本から多くの観客が来られて、沢山の素晴らしいコミュニティが生まれたと思います。今後、朝霞市の子ども達が成長され、各分野の世界で活躍する時に「私の生まれた」、「私が育った」朝霞市は東京2020オリンピック・パラリンピック大会の射撃競技会場となった素晴らしい地域であると、朝霞市のことを紹介するとともに自慢してください。



市内在住
 <パラリンピック成績>
 2000年シドニーパラリンピック
 車椅子バスケットボール出場
 ※現在はパラ・パワーリフティングに転向
 本市のイベントや動画でもご協力いただきました。

パラ・パワーリフティング ^{いしはら}石原 ^{まさはる}正治さん (オリンパス テルモ バイオマテリアル(株)所属)

朝霞市の取組について

これまで車いすバスケットボール体験会などを行ってきましたが、今後も体験会などで朝霞市民の方々に、パラ・スポーツに触れる機会を作っていただけたら嬉しいです。もちろん私に出来ることがあれば、喜んでお手伝いさせていただきます。

パラリンピック聖火リレーのサポートランナーに参加して

聖火ランナーの後ろを走るサポートランナーとして、聖火と一緒に走れたことがとても嬉しかったです。聖火は人を魅了するパワーを秘めていました。そんな聖火が朝霞市内を巡り、より多くの市民の方に見ていただけていたらと思うと公道の走行中止は残念ではありません。

今後の抱負

身体に重度の障害を持ち、年齢も来年には50歳を迎える私ですが、夢に向かってまだまだ突き進んで行きたいと思っています。今後も私のそういう姿を、朝霞市民の方に見ていただきたいと思いますし、私と同様に夢に向かう勇気を、夢に向かって一歩目を歩き出す勇気を持っていただければ嬉しいです。こんな私ですが、引き続き応援よろしくお願いします。



射撃選手としてパラリンピックに
 3大会連続出場。
 東京2020聖火リレー公式アン
 バサダーや選手村副村長などを
 歴任。
 本市のイベントや動画でもご協
 力いただきました。

^{たぐち}田口 ^{あき}亜希さん

((公財)パラリンピックサポートセンター)

朝霞市の取組について

東京大会の射撃競技の会場ということもあり、射撃のイベント、パラリンピックのイベントなどを開催いただき、また多くの皆様に参加いただきました。皆さん積極的にパラスポーツにチャレンジしていただけて嬉しかったです。

朝霞市のバリアフリーの取組について

朝霞市が店舗などをバリアフリーにする補助金制度を設けられており、素晴らしいと思いました。実際に補助金を利用してスロープを設置された店舗を訪問し、私たちのような車いすユーザーだけでなく、ベビーカーを押されて来店されているとお聞きし、誰もが使いやすい街づくりにするためにも、このような取り組みが各自治体に広がっていくと良いなと思いました。

東京2020大会を振り返って

東京2020大会が終わり、多くの方々から「パラリンピックを観て感動した」、「パラリンピック競技が楽しかった」というお声を聞き、本当に嬉しかったです。テレビなどでパラリンピックを観ていただいて、様々な障害のある選手が持っている力を最大限に生かし、また工夫して競技に取り組んでいる姿を見ていただけたと思います。障害の有無だけでなく、世界には多様な方がいます。一緒にスポーツをしたり、働いたり、そして対話できる社会になっていければよいと思います。



パラスポーツの普及活動を行われており、パラリンピック聖火ランナーとして参加されました。本市の動画にご出演いただきました。

いがり

猪狩 ともかさん

(アイドルグループ「仮面女子」メンバー)

朝霞市の取組について

朝霞駅からシンボルロードまでを散策しましたが、歩道がとても広かったことが印象的でした。歩道が広いと車椅子でも安全に散策することができるので、すごく理想的な歩道で良かったです。

パラリンピック聖火ランナーの感想

緊急事態宣言が発令され、もしかしたら聖火リレー自体が無くなってしまうのではないかと心配していたので、公道でのリレーは中止になりましたが、朝霞中央公園陸上競技場での聖火リレーに参加することができて嬉しかったです。また、この大会にはたくさんの方が関わっているのだと改めて感じました。

東京2020大会を振り返って

自国開催ということもあり、オリンピックだけでなくパラリンピックにもたくさんの方が注目した大会だったと思います。東京2020大会を機にパラスポーツに興味を持った方も多いと思うので、今後パラスポーツがもっとメジャーなものになっていくと嬉しいです。

東京2020大会に携わった朝霞市民の皆さん

東京2020大会の手話通訳をされた

とだ やすゆき
戸田 康之さん



東京2020大会の手話通訳をした感想

通常の手話通訳とは異なり、ろう者自身が手話通訳を担う「ろう通訳」という方法で、オリパラ開閉会式の生中継で手話通訳を付けるという画期的な出来事の一翼を担うことができ、とても光栄に思います。多くの国民が視聴してくれたおかげで、手話に関する認知がより広まったと感じます。

お子さんが聖火リレーを走った感想

まさか、息子二人が選ばれるとは思ってもなく、一生に一度しか経験できないことだと思うので、本人を含め家族にとっても一生忘れることのできない貴重な思い出となりました。ろうの親をもつ耳の聞こえる子ども(コダ)という存在を、社会に知ってもらう良い機会になったのではと思います。

東京2020大会を終えて

コロナ禍の中で、延期や観戦中止など多くの混乱があったと思いますが、それでもボランティアの方々をはじめ、多くの関係者の奮闘により、大会が無事に終えることができたと思います。大変な時だからこそ、みんなが団結し支え合って、一つの大きな行事を無事に遂行できたことに、日本人として誇りに思っています。

パラリンピック閉会式に出演された 義手ギタリスト Lisa13さん



自己紹介と普段の活動について

BAD BABY BOMB/Moth in Lilac 2つのガールズバンドでギター、作詞作曲を担当している、鳥好き義手ギタリストのLisa13です。

当日の感想

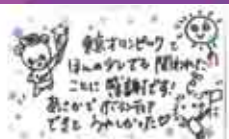
無観客の中ではありませんでしたが、パラリンピック閉会式、国立競技場というステージでギターを演奏出来たことは大変光栄でした。素敵な演出と、選手、出演者、皆きらきらと輝いていて、一生に一度の大切な瞬間で、充実感に満たされました。

今後について

小学校高学年からギター、音楽、好きなことを続けてきて、今回のようにパラリンピック閉会式出演など、大きなイベントに参加しましたが、私個人では勿論、バンドのメンバーと一緒に大きく羽ばたいていくことが目標の一つです。

これからも好きなことややりたいことを突き詰めて、自分自身とバンドをもっと知ってもらえるように努力していきます。こちらを読んでいただいた方全てが健康で、幸せでありますように！
ありがとうございました！

東京2020大会で活動いただいたボランティアの皆さん



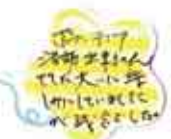
おかげで、いろいろな
ことを学びました。
おかげで、いろいろな
ことを学びました。



ボランティアの皆さん
ありがとう



自分自身、ボランティア
活動が、本当に
楽しかったです。
おかげで、いろいろな
ことを学びました。



おかげで、ボランティア
活動が、本当に
楽しかったです。
おかげで、いろいろな
ことを学びました。



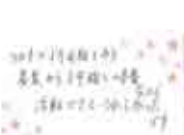
おかげで、ボランティア
活動が、
本当に
楽しかったです。



ボランティアの皆さん
ありがとう



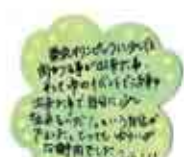
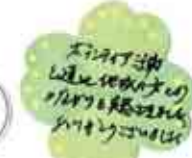
朝霞市おもてなしボランティアの皆さん



東京2020 大会
は、本当に
楽しかったです。
おかげで、いろいろな
ことを学びました。



ボランティアの皆さん
ありがとう



令和4年1月29日開催のボランティア交流会で、ボランティアの皆さんから活動の感想をいただきました。



都市ボランティアの皆さん



本市から組織委員会に派遣した職員



(写真左から、三浦、常木、千葉、高橋)

みうら すみえ
三浦 純恵主査(大会運営局会場マネジメント部)

どんな仕事をされましたか

射撃会場の大会運営業務を担当していました。選手が最高の舞台上で最高のパフォーマンスを発揮できるよう、多くの関係者と協力しながら、会場を作り、運営計画をまとめました。

一番印象に残っていること

大雨が降った日の朝、屋外競技エリアに集まり、みんなですぐ濡れになりながら水かきをしたのはいい思い出です。ワンチームで頑張ったので、無事、定刻どおりに競技が開催できました。

ちば ゆうた
千葉 祐太主査(大会運営局会場周辺調整部)

どんな仕事をされましたか

主にラストマイル(会場近くの駅からシャトルバス乗降場までの観客歩行ルート)の運営計画や会場周辺の自治体等の関係機関との調整をしていました。

一番印象に残っていること

大会は無観客でしたが、選手やボランティアの情熱、競技の熱気を間近で体験することができました。会場に向かう沿道でボランティアの方々が、選手を歓迎してくれたことは特に印象的でした。

つねき のぶたか
常木 信孝主査(輸送局輸送調整部)

どんな仕事をされましたか

射撃会場周辺における大会輸送ルートの設定や駐車場用地の確保及び会場周辺での交通規制の計画を作成し、大会期間中は会場内で大会輸送運営を行っていました。

大変だったこと

新型コロナウイルス感染症の影響で、観客数や具体的な感染対策などの前提条件がなかなか決まらないことから、あらゆるパターンの計画を短時間で作成しなければならず、このことが大変苦労しました。

たかはし ひろし
高橋 宏主査(マーケティング局ブランド管理部)

どんな仕事をされましたか

主に大会に関するエンブレムやロゴ、大会マスコットをはじめとする知的財産の管理や保護など大会に便乗した商業行為(アンブッシュ・マーケティング)対策をしていました。

今後生かしていきたいこと

オリンピック・パラリンピックは世界中から注目されるイベントのため、多くの関係者がおり、その中で誰もが納得できるようにするための調整方法や資料作成技法などを学ぶことができました。

5 大会レガシーの取組

ビームライフル大会

ボッチャ大会

地域のボランティア活動に繋ぐ取組

東京 2020 大会マスコット像、聖火リレートーチなど

ビームライフル大会

朝霞市に所在する陸上自衛隊朝霞訓練場で射撃競技が行われることから、大会の周知と機運醸成のため、ビームライフル体験会をカウントダウンイベントなどで実施しました。

また、令和元年7月には、朝霞市立総合体育館で公益社団法人日本ライフル射撃協会の主催により「2019年度全日本ライフル射撃競技選手権大会(ビームライフル・ビームピストル)」が開催されました(本市東京2020大会開催1年前イベントと同時開催)。

今後も、本市でビームライフル大会の開催を予定しています。

大会の様子



ボッチャ大会

本市は、埼玉県内で唯一行われるパラリンピック競技の会場市であったことから、パラリンピック競技であるボッチャの体験会などをカウントダウンイベントや小学校の授業などで実施しました。

また、令和4年1月には、埼玉県ボッチャ協会と朝霞市の共催により「2021年度埼玉県ボッチャ協会競技会兼関東ボッチャ選手権大会埼玉県代表選手選考会」が開催されました。

今後も、本市でボッチャ大会の開催を予定しています。

大会の様子



地域のボランティア活動に繋ぐ取組

東京2020大会に関するボランティア活動をしていただいた皆さんに、今後も地域でボランティア活動をしていただくため、令和4年1月に「みんなの力を地域に！ボランティア交流会」を開催しました。

また、本市では、令和4年度からボランティア登録制度を創設し、市や地域のイベントなどでボランティア活動をしていただきたいと考えております。

ボランティア交流会 開催概要

日時：令和4年1月29日(土)午前10時～午後2時

会場：中央公民館・コミュニティセンター 3階ホール・ホール前広場

内容：・大会期間中のボランティア活動などの振り返り

・地域のボランティア活動紹介(市のボランティア登録制度、朝霞市ボランティアセンター、朝霞地区インターナショナルソサエティ、メイあさかセンター)

ボランティア交流会の動画スライド(一部抜粋)



東京2020大会マスコット像、聖火リレートーチなど

朝霞駅南口駅前広場に設置していた東京2020大会マスコット像のミライトワ・ソメイティや聖火リレートーチを、これからも多くの皆さんにご覧いただけるように、スポーツの拠点である朝霞市立総合体育館に設置しました。

また、本市で射撃競技や聖火リレーが開催されたことを後世に伝える記念碑を朝霞駅南口駅前広場へ設置する予定です。

なお、大会の関連品などは朝霞市博物館に保管します。



東京2020大会マスコット像(朝霞市立総合体育館)



大会の関連品(博物館に所蔵)
写真:ピクトリーブーケ用ぬいぐるみ、
射撃会場で使用了プレート



聖火リレートーチ
(朝霞市立総合体育館)

その他、これまで本市で実施してきた東京2020大会に関連する取組で、今後も継続が可能なものは実施してまいります。

6 朝霞市大会関連事業のまとめ

平成28年度(2016年度)

平成29年度(2017年度)

平成30年度(2018年度)

平成31／令和元年度(2019年度)

令和2年度(2020年度)

令和3年度(2021年度)

広報あさか掲載

イベント等チラシ

4コマ漫画「ライフル・イズ・ビューティフル」

平成28年度(2016年度)

7月5日 リオデジャネイロオリンピック出場選手壮行会

担当／オリンピック・パラリンピック準備室

リオデジャネイロオリンピック・パラリンピック出場選手を市民とともに応援し、活躍を願うことを目的として、朝霞市にゆかりのあるリオデジャネイロオリンピック出場選手5名の壮行会を行いました。

自衛隊体育学校所属、山下敏和選手(ライフル射撃)、成松大介選手(ボクシングライト級)、森栄太選手(ピストル射撃)、三口智也選手(近代五種)、岩元勝平選手(近代五種)



8月26日 リオデジャネイロオリンピック出場選手報告会

担当／オリンピック・パラリンピック準備室

自衛隊体育学校に所属するリオデジャネイロオリンピック出場選手9名が大会報告に来訪されました。

荒井広宙選手(陸上競歩・銅メダル獲得)、江原騎士選手(競泳・銅メダル獲得)、山下敏和選手(ライフル射撃)、森栄太選手(ピストル射撃)、成松大介選手(ボクシングライト級)、谷井孝行選手(陸上競歩)、高尾宏明選手(ウエイトリフティング)、三口智也選手(近代五種)、岩元勝平選手(近代五種)の9名及び朝霞市長、自衛隊体育学校長ほか



11月11日 スポーツの無限の力～オリンピックがつなぐ人、夢、希望～

担当／オリンピック・パラリンピック準備室

東京2020大会開催に向けた機運醸成を目的に、サッカー日本女子代表前監督で、朝霞市と福祉・文化等の分野に関する相互協力協定を結んでいる十文字大学副学長の佐々木則夫さんを講師に招き、講演会を開催しました。



11月23日 メダリストが教える、速くなる魔法の走り方

担当／健康づくり課

世界マスターズ陸上200m銀メダリスト、4×100mリレー金メダリストの渡辺潤一さんを講師に迎えて、「メダリストが教える、速くなる魔法の走り方」の教室を行いました。低学年、高学年の2グループに分けて実施し、参加した小学生からは、「速く走れるようになった」と喜びの声が聞かれました。



11月25日 朝霞第五中学校ふれあい講演会

担当／朝霞第五中学校

朝霞第五中学校で、リオデジャネイロオリンピック競技大会のボクシングライト級に出場した成松大介選手が講演を行いました。

今回の講演会では、成松選手によるボクシングの実演や生徒の皆さんが実際にボクシングを体験するなど、大いに盛り上がりました。また、成松選手から生徒の皆さんへ、将来の進路は自分で決めること、目標に向かって努力することの大切さが伝えられ、講演を締めくくりました。



2月16日 人権教育講座「思いやりとチャレンジ～ゴールボールとの出会いからパラリンピック出場まで～」

担当／北朝霞公民館

アテネ大会・北京大会に出場したパラリンピアンである加藤三重子さんを招き、講座を開きました。ゴールボールとの出会いをきっかけに、障害を理由にあきらめていたことを実現できた喜びと、パラリンピック出場を通じて感じたことなどのほか、障害者アスリートの日常や環境、社会、東京2020大会への期待をお話いただきました。



平成29年度(2017年度)

7月4日 第15回北足立郡市町人権フェスティバル

担当／人権庶務課

市民会館(ゆめぱれす)で土田和歌子さんと田口亜希さんのトークセッションや会場エントランスで射撃競技PRのほか、土田さんからお借りしたパラリンピックメダルを掲出し、パラスポーツの周知や理解を深め、埼玉県内唯一のパラリンピック競技大会会場自治体である本市の機運を醸成しました。



7月8日 ビームライフル体験教室

担当／生涯学習・スポーツ課

埼玉県ライフル射撃協会とパラリンピック射撃選手の田口亜希さんのご協力のもと、室内で体験できるビームライフル体験により広く市民に射撃競技の周知とPRを図ることができました。中学生から大人まで幅広い年代の方が集まり、「オリンピック・パラリンピックへの機運が高まった」「また開催して欲しい」などの感想をいただき、大変好評でした。



7月26日 メダリストが教える、速くなる魔法の走り方

担当／健康づくり課

市内在住の世界マスタース陸上200m銀メダリスト、4×100mリレー金メダリストの渡辺潤一さんを講師に迎え、速く走れるようになりたい小学生に「速くなる魔法の走り方」教室を行いました。また、子育て世代の関心が高い保護者に健康づくりと食の講座を行いました。子どもの運動能力の向上につながる内容に親子でご満足いただけました。



8月5日、6日 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会と市制施行50周年を盛り上げよう！

担当／オリンピック・パラリンピック室

1964年大会当時の貴重な資料やリオデジャネイロオリンピック関連資料を展示しました。また、オリンピック・パラリンピックの魅力を身近に感じることができる東京2020オリンピック・パラリンピック フラッグツアーを実施し、東京2020大会に向け、より一層の機運を高めることができました。



9月以降(月1回) 東京オリンピック・パラリンピック開催記念「特別給食」の実施

担当／学校給食課

東京2020大会開催に伴い、他国の食文化を理解するとともに、機運を高め、世界の料理等を献立に取り入れた特別給食を実施しました。

※令和3年度まで実施



9月10日 オリンピアンに学ぼう！小学生スポーツ教室

担当／朝霞市文化・スポーツ振興公社、生涯学習・スポーツ課

自衛隊体育学校のご協力により、オリンピックと児童が触れ合う機会を提供し、夢や希望、感動を共有することで東京2020大会への機運醸成とスポーツ振興を図ることができました。



10月8日 第62回朝霞市民総合体育大会 市民体育祭PRブース「スポーツ義足体験コーナー」

担当／生涯学習・スポーツ課

株式会社LIXILが提供する「スポーツ義足体験コーナー」を行いました。パラ陸上選手の春田純さんも来場し、スポーツ義足を装着しての歩行や走行の体験ワークショップを実施し、大変好評を得ました。



11月25日 誰でもOK 記録を破れ！

担当／生涯学習・スポーツ課

中央公園陸上競技場で、電子計測機器により50m及び100mの記録を計測し、認定証の発行を行いました。本市ゆかりのオリンピック選手土井杏南選手のデモンストレーションもあり、気軽に参加できるオリンピック競技体感イベントとして、東京2020大会に向けた機運醸成と健康増進が図れました。



1月23日、24日 JOCオリンピック教室

担当／教育指導課

公益財団法人日本オリンピック委員会(JOC)がオリンピックムーブメントの普及、啓発を目的に中学校2年生を対象に実施している「オリンピック教室」を実施しました。朝霞第四中学校で開催したJOC教室では、サッカーでシドニー大会出場の酒井友之さん、バドミントンで北京大会出場の廣瀬栄理子さん、水泳で北京大会出場の佐藤久佳さんの3名のオリンピック出場経験アスリートが来校し、自身の様々な経験を通じた「オリンピズム」や「オリンピックの価値」を伝えていただきました。



3月21日 人権教育講座体験してみよう「ゴールボール」～パラリンピックがもっと楽しくなる！～

担当／中央公民館・コミュニティセンター

パラアスリートの加藤三重子さんを講師に迎え、ゴールボールとの出会い、障害を乗り越えてのパラリンピックへの出場、努力することの大切さなどのお話をいただきました。また、競技の体験を行い、受講者の皆さまからは「思っていたより難しい」、「貴重な体験となった」などの感想が寄せられ、大変好評でした。



平成30年度(2018年度)

4月 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会をみんなで盛り上げよう！朝霞市作戦会議！2018

担当／オリンピック・パラリンピック室

21日に産業文化センターで、25日に朝霞市役所で開催し、大勢の参加者による活発なグループワークが行われました。数多くのアイデアが出され、市民のオリンピック・パラリンピックに対する関心の高さがうかがえました。いただいたご意見の実現に向け、支援実行委員会及び支援部会で検討しました。



5月12日 黒目川健康ウォークラリー

担当／健康づくり課

東京2020大会に向け、スポーツや健康づくりの関心が高まる中で、市民のスポーツ・運動のきっかけとして歩くことの楽しさ・健康づくりの重要性を感じていただくとともに、黒目川遊歩道の魅力を伝えるため、健康ウォーキングイベントを実施しました。



5月、1月 JOCオリンピック教室

担当／教育指導課

公益財団法人日本オリンピック委員会(JOC)がオリンピックムーブメントの普及、啓発を目的に中学校2年生を対象に実施している「オリンピック教室」を実施しました。

朝霞第一中学校で開催した教室では、近代五種でロンドン大会出場の黒須成美さん、ボブスレーでトリノ大会出場の松野真奈美さん、バスケットボールでアトランタ大会出場の岡里明美さん、ラグビーフットボールでリオデジャネイロ大会出場の鈴木彩香さんの4名が来校されました。

朝霞第五中学校で開催した教室では、陸上競技でアトランタ大会出場の千葉真子さん、水泳競技で北京大会出場の内田翔さんの2名が来校されました。

教室では、オリンピック自身の様々な経験を通じた「オリンピズム」や「オリンピックの価値」を伝えていただきました。



6月2日～10日 第35回朝霞市芸術文化展

担当／生涯学習・スポーツ課

東京2020大会の会場市として、朝霞市における芸術・文化への関心を深めることを目的に、朝霞市文化協会を中心に、書道や日本画、盆栽など8団体による作品展示を中央公民館・コミュニティセンターで行いました。当日は例年以上の参加が見られ、子どもの参加も多く、多くの方に文化に触れる機会を提供でき、大変好評でした。



6月8日～22日 朝霞市市民人権教育研修会「みんながしあわせに暮らせるために」

担当／生涯学習・スポーツ課

様々な人権問題に焦点をあて、性の多様性や外国人との共生など、オリンピック・パラリンピック教育の理念に沿った内容の研修会を中央公民館・コミュニティセンターで実施しました。参加者には、人権問題が他人事ではなく、身近な問題であると認識していただき、人権問題の解決にそれぞれがどう働きかけていけば良いかを考える機会となりました。



7月、8月 小学生スポーツ教室(ミニテニス教室・なぎなた教室)

担当／生涯学習・スポーツ課

ミニテニス教室は7月24日～7月26日、総合体育館で開催し、61名の小学生が参加しました。

最初はボールを当てるので精一杯でしたが、次第にサーブを打てるようになったり、ラリーが続けられるようになりました。最終日には試合ができるほどになり、ゲームを楽しみました。

また、多くの小学校から参加者が集まったため、違う学校同士の友達で友好を深めました。

なぎなた教室は8月22日～24日、総合体育館で開催し、23名参加しました。

子ども達のほとんどが初めてなぎなたに挑戦しましたが、とても楽しんでいました。歴史ある伝統武道のなぎなたを通して礼儀作法を学ぶこともでき、夏休みの良い思い出となりました。



7月、8月 夏休み親子陶芸教室

担当／生涯学習・スポーツ課

東京2020大会の会場市として、芸術文化の発展に貢献することを目的として、市内にある丸沼芸術の森の協力を得て、親子陶芸教室、美術鑑賞等を実施し、本物の芸術に触れる機会を設けることができました。



7月7日 障害者スポーツ・レクリエーション事業「第4回スポーツ・レクリエーションの集い」

担当／障害福祉課

東京2020大会に向け、障害のある人にスポーツ・レクリエーションの楽しさを体感してもらうと同時に社会参加を促進し、障害者理解を深めることを目的とする、障害者スポーツ・レクリエーションを行いました。当日は、総合福祉センターで、障害のある人だけに限らず、子どもや障害のない人にもご参加いただきました。「楽しく体を動かすことができるため楽しかった」「特別な道具もいらず多くの人で楽しめてよかった」などの感想をいただき、大変好評でした。



7月8日 第42回市民芸能まつり

担当／生涯学習・スポーツ課

市民会館で、民謡や舞踊、吟剣詩舞といった伝統芸能から、キッズダンスやヒップホップダンスなど幅広いジャンルの舞台発表が展開されました。多くの子ども達が参加し、普段見る機会の少ない芸能に触れたことで、若い世代の文化への関心を高める催しとなりました。



7月22日 川越藩火縄銃鉄砲隊保存会 演武×東京2020オリンピックに向けた 2年前カウントダウンイベント

担当／オリンピック・パラリンピック室

オリンピック開催まで残り2年となるため、オリンピックによる講演会や競技体験などの記念イベントを朝霞駅南口駅前広場や中央公民館・コミュニティセンターで開催しました。

当日は多くの来場者があり、朝霞市が射撃の会場市であることの認知度を向上させ、東京2020大会に対する期待を高めることができました。

東京2020大会で射撃の会場となる本市において「銃」という共通項を持ち、武具など日本古来の様式を知る機会の創出という観点から行った川越藩火縄銃保存会による火縄銃発砲演武は、大変迫力のあるものでした。また、元スピードスケート選手で銅メダリストの岡崎朋美さんによる講演会では、5回のオリンピック出場のご経験や東京2020大会に向けた期待などのお話をいただき、好評でした。



7月26日 支援計画・実施計画の策定

担当／オリンピック・パラリンピック室

平成29年11月に市と関係団体で組織した朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援実行委員会により、世界中からの来訪者へのおもてなしなどを計画する「朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援計画・実施計画」を策定しました。

2年後の大会開催を、委員の皆さんと盛り上げるため記念写真を撮影しました。



7月28日 夏休み！親子で体験☆ビーム ライフル体験会＆自衛隊体育学校アスリ ートとの交流会

担当／埼玉県南西部地域振興センター、オリンピック・パラリンピック室

陸上自衛隊広報センターで、射撃の会場である朝霞市・和光市・新座市及び埼玉県の共同で実施しました。この地域が射撃の会場であることの認知度向上、東京2020大会に対する機運醸成、スポーツの普及発展を目的に行い、ビームライフル体験では、親子で楽しみながら射撃の競技体験をすることができました。

また、自衛隊体育学校アスリートとの交流会では、所属する3人の選手にご来場いただき、トークショーと競技のデモンストレーションを行い、自身の経験と今後の抱負など貴重なお話を聞くことができました。



8月 公用封筒デザイン変更

担当／人権庶務課

毎年作成してる公用封筒のデザインに、東京2020大会エンブレムを入れました。

※令和3年度まで実施



8月、2月 四半的弓道教室(市民スポーツ教室)

担当／生涯学習・スポーツ課

四半的弓道とは、宮崎県日南・飢肥城(おびじょう)に450年前から伝わるミニ弓道です。

教室では、礼儀作法を学び、実際に弓を構え射ることができました。

参加者からは、「徐々に当たるようになり楽しく体験できた」「初めて弓道を体験したが、非常に楽しめた」などの感想をいただき、大変好評の教室となりました。



8月4日、5日 彩夏祭展示コーナー「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を盛り上げよう！」

担当／オリンピック・パラリンピック室

彩夏祭のイベントとして、中央公民館・コミュニティセンターで、東京2020大会への機運醸成と射撃競技の認知向上を図ることを目的に、1964年東京大会の貴重な資料や自衛隊体育学校所蔵オリンピック関連資料の展示、射的体験などを行いました。

当日は多くの方に足を運んでいただき、本市が射撃の会場市であることの認知度向上とともに東京2020大会に対する期待を高めることができました。

今年4月に実施した市民懇談会のアイデアである射的コーナーを設置したところ、小さなお子様も、保護者の方に手伝ってもらいながら楽しそうに体験するなど、大盛況でした。



8月25日 東京2020パラリンピックに向けた2年前カウントダウンイベント

担当／オリンピック・パラリンピック室

パラリンピック開催まで残り2年となるため、競技体験やミニコンサートなど、記念のイベントを産業文化センターで開催しました。

当日は最高気温が40℃近くまで上がるという酷暑でしたが、小さいお子さんを連れただご家族や障害をお持ちの方も来場いただき、本市が射撃の会場市で、埼玉県内唯一のパラリンピックの競技会場であることのPRができました。

ボッチャ体験はパラリンピック競技を気軽に楽しみながらパラリンピックに対する関心を高めることにつながり、ミニコンサートのなかでは、子ども達に「2Years to Go!」の写真撮影に参加していただきました。



9月16日 障害者スポーツ・レクリエーション事業「第26回朝霞市ふれあいスポーツ大会」

担当／障害福祉課

総合体育館で、玉入れやパン食い競争など、全7種目の競技が行われ、総勢261人も多くの皆さんにご参加いただきました。また、「参加しやすい競技がたくさん用意されていて楽しかった」「普段はあまり体を動かさないので、良い気分転換になった」などの感想をいただき、大変好評でした。



10月6日 朝霞市日本手話言語条例に伴う講演会

担当／障害福祉課

日本手話を広く市民に周知し、理解を深めていただくことを目的に、産業文化センターで、砂田アトムさんを講師としてお迎えし、講演会を開催しました。



10月7日 第63回朝霞市民総合体育大会市民体育祭

担当／生涯学習・スポーツ課

中央公園陸上競技場で、16地区の自治会・町内会の参加を得て、盛大に開催することができました。地区対抗種目・自由種目と開催し、世代を超えた熱戦が展開されました。

エキシビジョンでは、東京2020大会の機運を高めるため、今年度から新たに市内実業団による男子1500m走が行われ、本市職員も出場しました。

また、競技場外の石畳では、東洋大生による体力測定や健康づくり課による健康相談コーナー、オリンピック・パラリンピック室による東京2020大会関連ブースを設け、大会の機運醸成を図りました。



10月10日 陸上競技の体験

担当／朝霞第八小学校

朝霞第八小学校6年生が、2000年シドニーオリンピック短距離走に出場した小島茂之さんと東洋大学陸上競技部の指導により、陸上競技を行いました。



10月24日 車いすバスケの体験会

担当／朝霞第九小学校

朝霞第九小学校全児童が、車いすバスケのチーム埼玉ライオンズ森田俊光選手、石原正治選手、ELFIN古矢千尋選手の指導により、車いすバスケの体験会を行いました。



10月27日 ブラインドサッカー体験会

担当／オリンピック・パラリンピック室

東洋大学朝霞キャンパスで、東洋大学ライフデザイン学部の学生と市の共催により、市内で活動しているサッカー少年団に参加していただき、パラリンピックの正式種目であるブラインドサッカーの体験会を行いました。アイシェード(目隠し)をつけて転がると音の鳴るボールを使って、パス練習やアドリブ練習PK対決などを行いました。参加者は、最初は何も見えない状態で、ボールを探すことに苦戦していた様子でしたが、次第に周りの子の声掛けやボールの音を頼りに上手にボールを扱って楽しそうにブラインドサッカーを体験していました。



10月30日 JOCオリンピック支援自販機を設置

担当／オリンピック・パラリンピック室

ライフル射撃がデザインされた自動販売機を、朝霞駅南口地下自転車駐車場、朝霞駅東口地下自転車駐車場、北朝霞駅東口地下自転車駐車場、北朝霞公園の4施設に設置しました。

また、令和元年度に同自動販売機をほんちょう児童館に設置しました。



11月以降 広報あさか「ライフル・イズ・ビューティフル」掲載

担当／オリンピック・パラリンピック室

射撃の認知度向上のため、射撃を題材としたマンガ『ライフル・イズ・ビューティフル』の作家サルミアッキさんによるオリジナル作品を、広報あさか11月号から奇数月に掲載しました。なお、本事業は射撃会場市の朝霞市・和光市・新座市の共同事業です。

※令和3年度まで実施



11月、12月 平成30年度 第57回朝霞市文化祭

担当／生涯学習・スポーツ課

市民に芸術・文化の発表と鑑賞の機会を提供することにより、市民文化の向上と振興を図ることを目的として開催しました。

当日は朝霞市文化協会の協力のもと、生け花や茶道など、子どもを対象に芸術文化体験事業を実施し、地域の子ども達へ文化に触れる機会を提供しました。また、地元の高校生が参加し、オープニングのパフォーマンス書道や、朝霞市文化協会写真連盟との共同展示を実施するなど、地域の若者と高齢者のつながりを深める催しとなりました。



11月2日 スポーツ義足体験

担当／朝霞第十小学校

朝霞第十小学校5年生が、株式会社LIXILの協力のもと、山下千絵選手の指導により、スポーツ義足体験を行いました。



11月7日 ゴールボールの体験授業

担当／朝霞第八小学校

朝霞第八小学校3年生が、元パラリンピックゴールボール日本代表選手加藤三重子さんの指導により、ゴールボールの体験授業を行いました。



11月10日 誰でもOK 記録を破れ！

担当／生涯学習・スポーツ課

中央公園陸上競技場で、電子計測機器により50m及び100mの記録を計測し、認定証の発行を行いました。本市ゆかりのオリンピック土井杏南選手のデモンストレーションもあり、気軽に参加できるオリンピック競技体感イベントとして、東京2020大会に向けた機運醸成と健康増進が図れました。



11月10日 介護の日フェスタ「ボッチャ競技体験」

担当／オリンピック・パラリンピック室

産業文化センターで、介護の日フェスタ実行委員会と市の共催により、関連のシンポジウムや各種相談に加え、世代間交流や各種体験を提供する「介護の日フェスタ 世代間交流」を開催しました。

今回はパラリンピックの正式競技であるボッチャ体験を行い、パラリンピック・スポーツに関する理解を深める機会となりました。



11月21日 バリアフリーの現地確認

担当／オリンピック・パラリンピック室

東京2020大会では年齢や国籍、障害の有無などさまざまな来場者がお越しになることが予想されることから、朝霞駅から競技会場までの想定されるまち歩きルートについて、障害者団体と市と共同でバリアフリーの現地確認を実施しました。

当日はおよそ80人の参加があり、実際にルートを歩きながら歩道や交差点、点字ブロック、公衆トイレの状況などについて確認したのち、意見交換を行いました。



11月23日 第57回朝霞市ロードレース大会

担当／生涯学習・スポーツ課

中央公園陸上競技場周辺の周回路などを会場とし、小学1年～3年生とその保護者を対象とした1キロのふれあいコースや、40歳以上の方を対象とした壮年5キロのコース、一般の方を対象とした5キロ、10キロのコースなど多くの種目を実施しました。

当日は、学生や親子、壮年など性別年齢問わず929人のランナーが参加し、小学4年生女子1.7キロの部では大会新記録が出るなど活気の溢れる大会となりました。

また、招待選手として、市内実業団の選手で、本大会の一般男子10キロの部の記録保持者である土田純選手をお招きし、一般男子5キロの部でプロの走りを披露していただきました。



1月、2月 ボッチャの体験授業

担当／朝霞第八小学校

朝霞第八小学校1年生～3年生が、埼玉県ボッチャ協会の指導により、ボッチャの体験授業を行いました。

協会に所属する八木椎奈選手のご指導のもと、子ども達はすぐに上達して、ボッチャ競技の楽しさを大いに味わっていました。



1月18日 車いすバスケの体験授業

担当／朝霞第八小学校

朝霞第八小学校6年生が、車いすバスケットチーム埼玉ライオンズのコーチらの指導により、車いすバスケの体験授業を行いました。

最初は上半身だけでシュートしてしまい、なかなかゴールに届きませんでしたが、後半の車いすバスケの試合では、コツをつかみ、シュートが決まる度に児童の歓声が起こりました。



1月19日 人権教育講座「目指せ！東京2020パラリンピック～ウィルチェアラグビー(車いすラグビー)の魅力～」

担当／東朝霞公民館

東朝霞公民館で毎年度実施している人権教育講座で、リオパラリンピック・ウィルチェアラグビー銅メダリストの岸光太郎選手を講師にお招きして講座を行いました。



1月20日 オリンピアンに学ぼう！小学生スポーツ教室

担当／朝霞市文化・スポーツ振興公社、生涯学習・スポーツ課

自衛隊体育学校協力のもと、オリンピック出場経験者などの一流アスリートと触れ合う機会を提供して、夢や希望、感動を与え東京2020大会への機運向上とより一層のスポーツ推進を図ることを目的とし、開催しました。

当日は、2012年ロンドン大会レスリングで金メダルの小原日登美さん、近代五種で2012年ロンドン大会出場の富井慎一さん、2006年アジア大会アーチェリーで銀メダルの脇野智和さんのご指導をいただきました。子ども達は自衛隊体育学校のコーチや選手にレスリングなど初めて行うスポーツを直接教えてもらい、熱心に取り組みました。



2月2日 ビームライフル体験会

担当／生涯学習・スポーツ課

東京2020大会で本市が射撃の競技会場市になることから、室内で体験できるビームライフルを用いて広く市民に射撃の周知とPRを図るために開催しました。参加した市民が射撃を知るきっかけとなり、本市が射撃会場市であることを周知するとともに大会への期待を高めることができました。



3月 朝霞市オリンピック・パラリンピック特設サイト

担当／オリンピック・パラリンピック室、シティ・プロモーション課

市のホームページに特設サイトを設け、朝霞市のイベントや取組、大会関連情報などを掲載しました。



3月「東京2020大会PR展示コーナー」を開設

担当／オリンピック・パラリンピック室

大会の周知や機運醸成を図るため、朝霞市役所正面玄関入口のスペースに「東京2020大会PR展示コーナー」を開設し、東京2020大会に関する情報や、市のイベント等の情報を発信する場として活用しました。



3月11日 ブラインドサッカー教室

担当／朝霞第八小学校

朝霞第八小学校6年生が東洋大学学生の指導により、ブラインドサッカー教室を行いました。
児童は視界が不自由な中でボールを蹴ることに苦労しながらも楽しんで体験しました。
東洋大学ライフデザイン学部の齊藤恭平教授による心のバリアフリー授業も併せて行いました。



3月12日 500日前企画

担当／オリンピック・パラリンピック室

3月12日に東京2020オリンピック開催まで500日、4月13日にパラリンピック開催まで500日を迎えるため、大会開催500日を記念して、朝霞第八小学校の児童の皆さんにご協力いただき、「500」の人工字パネルをつくりました。



3月17日 パラリンピアンによる講演と パラ競技体験

担当／中央公民館

人権教育講座の一環として、パラリンピアンを講師とする講座や競技体験を開催することにより、東京2020大会の機運の醸成を図るとともに、人権に対する正しい理解と認識を深めることを目的として実施しました。「乗って見て体験！車いすバスケ バスケット用車いすに触れてみよう！」と題し、講師にパラリンピアンである石原正治さんをお迎えしました。



3月20日 朝霞駅周辺商店会街路灯にオリンピ ック・パラリンピックのフラッグを設置

担当／朝霞市商工会、オリンピック・パラリンピック室

朝霞駅周辺の3商店会(朝霞駅前商店会・朝霞本町商店会・仲町商工振興会)が、それぞれの街路灯に東京2020大会に関するフラッグを設置しました。



3月26日 朝霞駅南口に大型装飾

担当／オリンピック・パラリンピック室

東京2020大会の射撃会場であることをPRするために、朝霞駅南口の交番前において、大型装飾を行いました。射撃の大きな写真をデザインし、射撃の緊張感や迫力が伝わる仕上がりになっています。



3月30日、31日 東京2020大会開催 500日前イベント

担当／オリンピック・パラリンピック室

黒目川花まつりと同時開催で、東京2020大会開催500日前イベントを産業文化センターで行いました。朝霞市が射撃会場であることをPRするため、クレ射撃シミュレーター、ビームライフル体験、ボッチャ体験を行ったほか、大会パートナー企業による出展がありました。当日は子どもから大人まで6,000人程の来場があり、オリンピック・パラリンピックの競技体験をしていただきました。



平成31／令和元年度(2019年度)

4月14日 ウォークラリー大会

担当／生涯学習・スポーツ課

道路の一部のみが書かれた地図(コマ図)を見ながら設定されたコースを歩き、時間とクイズ得点で順位を決めるウォーキングゲームを行いました。歩くことで健康に対する意識の向上を図ることができました。



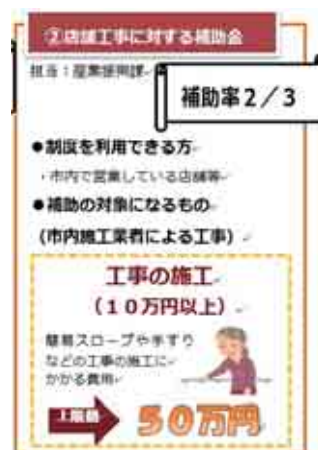
5月以降 オリンピック・パラリンピックバリアフリー工事補助金交付事業

担当／産業振興課

パラリンピック競技の会場市として、飲食業や小売業をはじめとする中小店舗が、店舗バリアフリー化に向けたリフォームを行う際に補助金を交付する事業を実施しました。

対象工事／店舗等のバリアフリー工事(床の段差解消、和式便器から洋式便器への交換工事、手すり設置工事、通路拡張工事、開き戸から引き戸への交換工事など)

※令和3年度まで実施



5月以降 オリンピック・パラリンピックバリアフリー物品購入等補助金交付事業

担当／障害福祉課

パラリンピック競技の会場市として、飲食業や小売業をはじめとする中小店舗が、障害者差別解消法に基づく合理的配慮を目的としたコミュニケーションツールの作成や障害のある人に配慮した物品の購入を行う際に補助金を交付する事業を実施しました。

対象事業／(1)コミュニケーションツールの作成(点字メニュー、メニュー等の音声訳、コミュニケーションボードの作成等)(2)物品の購入(折りたたみ式スロープの購入、筆談ボードの購入等)

※令和3年度まで実施



5月～11月 子ども大学あさか

担当／生涯学習・スポーツ課

次代を担う子ども達の学ぶ力や生きる力の向上と、地域の教育力の向上を目的として、学校や地域で活動する団体等の協力を得て、子ども大学を実施しました。令和元年度は、アスリートを講師としてお迎えし、オリンピック・パラリンピックに関する講座を実施しました。

第1回【KARATE道で未来を拓く】

第2回【オリンピックの歴史と世界の国々】

第3回【ミニあさかをプロモーション～まちの魅力の伝え方～】

第4回【南極クラス】

第5回【ユニバーサルな社会をめざして ～盲導犬学校キャラバン～】

学園祭【ミニあさか】

第6回【赤ちゃんの不思議】



5月18日 黒目川健康ウォークラリー×ウォクロゲイニングinむさしのフロントあさか2019

担当／健康づくり課、シティ・プロモーション課

黒目川遊歩道を活用したウォーキングイベントを通して、歩くことの楽しさ・健康づくりの重要性を伝えるとともに、市内外から参加者を呼び込み、積極的に市の魅力やオリンピック・パラリンピックのPRを行い、機運醸成を図ることを目的に実施しました。

写真スポットが掲載された地図をみながら市内を巡るフォトリゲイニングを行い、3か所を健康づくりスポットとして健康づくりの情報発信を行いました。



5月19日 ふれあい体験事業「親子ふれあいハイキング」

担当／こども未来課

城山公園から黒目川の土手沿いを通り、栄緑道(新座市)までの約7キロの行程でハイキングを実施しました。途中、「平成の名水百選」にも選出されている妙音沢(新座市)を見学するとともに、目的地の栄緑道(東京2020大会の射撃会場付近)から、建設中の会場施設の様子を見ることができ、東京2020大会をより身近に感じることができました。昼食後、レクリエーションを行い、家族や協力団体の方々と楽しくふれあう機会を提供しました。



6月、7月 JOCオリンピック教室

担当／教育指導課

公益財団法人日本オリンピック委員会(JOC)がオリンピックムーブメントの普及、啓発を目的に中学校2年生を対象に実施している「オリンピック教室」を実施しました。

朝霞第二中学校で開催した教室では、新体操で北京大会、ロンドン大会出場の田中琴乃さん、スノーボードでトリノ大会出場の鶴岡剣太郎さん、陸上競技でシドニー大会出場の太田陽子さんの3名が来校されました。

朝霞第三中学校で開催した教室では、スノーボードでトリノ大会出場の伏見知何子さん、陸上競技でシドニー大会、アテネ大会出場の田中めぐみさん、ボブスレーでソチ大会出場の佐藤真太郎さん、競泳で北京大会出場の佐藤久佳さんの4名が来校されました。

教室では、オリンピック自身の様々な経験を通じた「オリimpiズム」や「オリンピックの価値」を伝えていただきました。



6月～12月 芸術文化展、市民芸能まつり、文化祭

担当／生涯学習・スポーツ課

オリンピック憲章の「スポーツを文化と教育と融合させること」に基き、朝霞市文化協会等の協力をいただき、芸術文化展、市民芸能まつり、朝霞市文化祭等で冠を付し、また、各事業内で文化・芸術体験や特別イベントを開催しました。

【芸術文化展】作品展示や囲碁大会に加え、お茶席を設けたほか、射撃競技にちなんで射的会場を設置しました。

【市民芸能まつり】伝統芸能からチアダンスなどまで、様々な舞台発表を行い、多くの方に鑑賞していただきました。

【文化祭】朝霞西高校書道部によるパフォーマンス書道に始まり、芸術文化体験イベントや、各種展示・舞台発表を行いました。



6月～12月 人権問題講演会、市民人権教育研修会等、社会人権教育事業

担当／生涯学習・スポーツ課

東京2020大会開催に伴い、多様な国の方々が日本に訪れることを想定し、人権問題に関する正しい理解を深め、能動的にあらゆる差別に対処する指導者の育成を行いました。また、様々な人権問題を題材に、一人ひとりの人権の大切さを学び、人権意識の一層の向上に寄与できました。

【市民人権教育研修会】全3回テーマ(1)インターネットと人権侵害～あなたの人権守られていますか？～、(2)「いのちのお話」、(3)「心を育てる音楽と聴く『よだかの星』」

【人権問題講演会】テーマ「ある精肉店のはなし」上映会と監督のトーク

【企業人権教育研修会】全2回テーマ(1)「地球を巡り歩いて視えたもの」(2)「人がつながる『やさしい日本語』」



6月～12月 コーディネーショントレーニング教室(小学生スポーツ教室)

担当／生涯学習・スポーツ課

東京2020大会の機運醸成と楽しく遊びながら体力の向上を図るため、東洋大学ライフデザイン学部健康スポーツ学科の皆さんに協力をいただき、小学生を対象に運動神経を伸ばす体幹トレーニングを行うコーディネーショントレーニング教室を開催しました。



6月4日 茶道によるおもてなし

担当／生涯学習・スポーツ課、みどり公園課、シティ・プロモーション課

東京2020大会において競技選手ほか多様な国の方々が市に来訪することを見込み、外国の方に日本の伝統文化に触れ親しんでもらう機会の一助となるよう茶道によるおもてなし事業を実施しました。

プレーパークドイツ視察団表敬訪問の中でのおもてなしとして、朝霞市茶道連盟と丸沼芸術の森の協力を得ながら茶席を設けました。丸沼芸術の森から借用した茶器を使用し、茶道連盟がお茶を点て、視察団におもてなしを行いました。



6月26日 さわやか健康教室「踊ろう！東京五輪音頭－2020－」

担当／南朝霞公民館

盆踊りなどで『東京五輪音頭－2020－』が踊れるように、公民館サークルやわらぎ会の皆さんを講師に、対象者の年齢を限らず幅広く募集し実施しました。



6月29日 自衛隊体育学校アスリート交流会＆ねぎライフル体験

担当／埼玉県南西部地域振興センター、オリンピック・パラリンピック室

陸上自衛隊広報センターで、埼玉県と朝霞市を含む県南西部地域の7市1町の共同開催により、東京2020大会の機運醸成を図るため、自衛隊体育学校アスリート交流会とねぎライフル体験を行いました。

自衛隊体育学校アスリート交流会では、所属する選手に競技の魅力や自身の体験談、実技を交えたデモンストレーションなどが行われ、選手やコーチと身近に交流する機会となりました。

また、ねぎの形をしたねぎライフルで的を撃ち、的中すると各市町のキャラクターが飛び出す「ねぎライフル体験」は子ども達に大変好評でした。



7月、8月 市営仲町住宅補欠登録者募集のしおりデザイン変更

担当／開発建築課

射撃会場市として、競技のPRと東京2020大会の周知をし、機運を高めることを目的として、市営住宅補欠登録者募集のしおりの裏表紙に広告を掲載しました。

※令和2年度まで実施

7月、8月 小学生スポーツ教室(ミニテニス教室・なぎなた教室)

担当／生涯学習・スポーツ課

東京2020大会の機運醸成とスポーツを通じた青少年の健全育成を図るため、夏休み期間中、小学4年生～6年生を対象にミニテニス教室となぎなた教室を開催しました。



7月以降 射撃会場市PR事業

担当／オリンピック・パラリンピック室

射撃の競技会場であることの認知度を高めるため、横断幕や懸垂幕等を設置し、PRしました。

- ・朝霞駅、朝霞台駅改札前に横断幕設置・北朝霞駅構内に階段装飾設置
- ・朝霞市役所、産業文化センターに懸垂幕設置

※令和3年度まで実施



7月7日 障害者スポーツ・レクリエーション事業「第5回スポーツ・レクリエーションの集い」

担当／障害福祉課

総合福祉センターはあとぴあで、障害のある方もない方も誰もが楽しめるスポーツ体験を通じて、多くの方に参加していただき交流を図ることを目的としたスポーツ・レクリエーションの集いを実施しました。



7月13日～15日朝霞にオリンピック・パラリンピックがやってくる！東京2020大会開催1年前イベント

※同時開催 全日本ライフル射撃競技選手権大会(ビームライフル・ビームピストル)

担当／オリンピック・パラリンピック室

総合体育館で、東京2020大会開催1年前イベントを実施しました。

オープニングセレモニーでは、朝霞市オリジナル曲の披露や、東京2020マスコットのミライトワ・ソメイティの出演に加え、朝霞第一中学校出身で東京2020大会出場を目指す土井杏南選手のごあいさつもあり、大変盛況でした。

そのほか、サブアリーナではビームライフルやクレ射撃シミュレーター、ボッチャなどの競技体験を行ったほか、陸上競技場ではよさこい鳴子踊りや打ち水イベント、川越藩火縄銃鉄砲隊保存会の皆さんによる火縄銃発砲演武を行いました。

2日間のイベントで多くのご来場をいただきました。

また、同時開催で、全日本ライフル射撃競技選手権大会(ビームライフル・ビームピストル)が開催され、全国から選手が訪れ、3日間熱戦が繰り広げられました。



7月13日、14日 都市ボランティア「事前ボランティア体験」

担当／オリンピック・パラリンピック室

射撃会場を担当する都市ボランティアを対象に事前ボランティア体験を実施しました。都市ボランティアにとって東京2020大会と同時期、同様の活動内容を経験する機会とするとともに、運営側として大会本番に向けたシミュレーションを行いました。

活動内容：朝霞駅から総合体育館までの全日本ビームライフル大会の選手・関係者及び1年前イベント来場者に対する道案内やイベントPRなど



7月23日 夏休み親子陶芸教室

担当／生涯学習・スポーツ課

東京2020大会に向けた地域文化の醸成とともに、子ども達の自由な発想の促進と親子の絆を深めることを目的に、市内にある丸沼芸術の森の協力を得て、親子陶芸教室を実施しました。親子が一緒に作陶するだけでなく、丸沼芸術の森の優れた美術作品を鑑賞し、本物の芸術に触れる機会となりました。



7月24日 さわやか健康教室「東京五輪音頭－2020－を踊ろう」

担当／東朝霞公民館

盆踊りなどで『東京五輪音頭－2020－』が踊れるように、公民館サークル若穂会の皆さんを講師に、対象者の年齢を限らず幅広く募集し実施しました。



7月25日 さわやか健康教室「東京五輪音頭－2020－を踊ろう」

担当／西朝霞公民館

盆踊りなどで『東京五輪音頭－2020－』が踊れるように、公民館サークルStyle Booの清水しのぶさんを講師に、対象者の年齢を限らず幅広く募集し実施しました。



8月2日～4日 第36回朝霞市民まつり 「彩夏祭」朝霞にオリンピック・パラリンピ ックがやってくる！東京2020大会開催 1年前イベントin彩夏祭

担当／オリンピック・パラリンピック室

第36回朝霞市民まつり「彩夏祭」は、内閣府の文化プログラム「beyond2020」の認証を受けました。また、東京2020大会開催1年前イベントin彩夏祭として、エアースポーツガンの体験や東京2020大会情報の掲示、大会パートナーのコカ・コーラボトラーズジャパン株式会社によるゲームなどを実施しました。また、自衛隊体育学校から借用したパネルや1964年東京大会資料の展示を行いました。



8月24日 朝霞にオリンピック・パラリン ピックがやってくる！東京2020大会開 催1年前イベントinゆめぱれす

担当／オリンピック・パラリンピック室

東京2020大会開催1年前イベントinゆめぱれすとして、競技体験や大会情報の展示などを実施しました。競技体験では、ボッチャの体験とブラインドサッカーの体験を実施し、来場者はパラリンピック競技に触れて、障害者スポーツへの理解を深め、競技の楽しさや難しさを体験できる機会となりました。



8月27日、28日 四半的弓道教室(市民スポーツ教室)

担当／生涯学習・スポーツ課

東京2020大会の機運醸成とともに、スポーツ振興や市民の健康増進を図るため、年齢を問わず、誰にでも簡単にできるニュースポーツの四半的弓道教室を行いました。



9月～2月 放課後子ども教室

担当／生涯学習・スポーツ課

地域の方々の参画を得て、子ども達と共にスポーツ・文化活動・地域の方々との交流活動等の取組を推進することを目的に、放課後子ども教室事業を行いました。令和元年度は、事業の一部で東京2020大会の射撃の会場市であることをテーマとして実施しました。



9月28日 障害者スポーツ・レクリエーション事業「第27回朝霞市ふれあいスポーツ大会」

担当／障害福祉課

総合体育館で、障害のある方々がスポーツを通して相互の親睦を深めるとともに、社会参加を促進すること、また、広く市民への心身障害者に対する理解を図ることを目的として、ふれあいスポーツ大会を実施しました。



10月～1月 JFAこころのプロジェクト

担当／教育指導課

様々な競技の現役、OB、OGのスポーツ選手などを「夢先生」として学校へ派遣し、「夢を持つことやその夢に向かって努力することの大切さ」「仲間と協力することの大切さ」などをゲームと夢先生の体験談を通じて子ども達に伝える授業を実施しました。

実施校 市内全10小学校、対象 小学5年生クラス



10月15日、16日 朝霞市自治会連合会 自治会長研修会

担当／朝霞市自治会連合会(事務局 地域づくり支援課)

自治会連合会会員の研修会で、1日目は東京2020大会でセーリングの競技会場となる江の島ヨットハーバー(神奈川県藤沢市)の視察を行いました。
2日目は同大会で自転車の競技会場となる富士スピードウェイ(静岡県小山町)の視察を行いました。



10月27日 秋のきれいなまちづくり運動

担当／環境推進課

「きれいなまちづくり運動」に参加していただいた市内自治会・町内会等に東京2020大会のポリ袋を配布し、市内の清掃活動を行いました。

参加者：87団体、21,134人



11月9日 誰でもOK 記録を破れ！

担当／生涯学習・スポーツ課

中央公園陸上競技場で、電子計測機器により50m及び100mの記録を計測し、認定証の発行を行いました。本市ゆかりのオリンピック土井杏南選手のデモンストレーションもあり、気軽に参加できるオリンピック競技体感イベントとして、東京2020大会に向けた機運醸成と健康増進が図れました。



11月17日 介護の日フェスタ「ボッチャ競技体験」

担当／オリンピック・パラリンピック室

介護の日フェスタ実行委員会と市の共催により、産業文化センターで開催された介護の日フェスタ「世代間交流 やさしいまち in あさか」の中で、パラリンピック正式競技であるボッチャの競技体験を行いました。競技体験を通じて、障害者スポーツを身近に感じていただくことともに、パラリンピック競技の普及を図りました。



12月、1月 朝霞市おもてなしボランティアの募集

担当／オリンピック・パラリンピック室

射撃会場市として国内外からお越しになるお客様に対して市民の皆さんとともにおもてなしを行うため、朝霞市おもてなしボランティアを募集しました。



1月、2月 おもてなし英会話

担当／生涯学習・スポーツ課

東京2020大会では、海外から多くの方が来訪されることから、東洋大学と連携し、大学が有する高度な語学プログラムを活用し、市内在住・在学・在勤の高校生以上の方を対象に英会話教室を実施しました。



1月24日 朝霞市コミュニティ協議会講演会

担当／朝霞市コミュニティ協議会(事務局 地域づくり支援課)

東洋大学の菅原麻衣子教授を講師に迎え、「東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて～私たちにできること～」をテーマに講演会を実施しました。多くの方にご参加いただき、オリンピック・パラリンピックがまちに与える影響、朝霞市の準備状況、まちの将来につながるレガシー(遺産)を計画することの大切さなど、大会に向けて参加者と共有することができました。



1月26日 吹奏楽・器楽フェスティバル

担当／教育指導課

東京2020大会の射撃が本市で開催されることを記念してオリジナルの楽曲「夏の夢の始まりに」を制作したことから、毎年開催している吹奏楽・器楽フェスティバルのフィナーレを飾る合同演奏においてこの曲を演奏しました。



2月 成人教養講座「国旗を通して世界を知る」

担当／中央公民館

東京2020大会に向けて、国旗を通して世界を学び親しみを感じ、国際交流を図ることを目的に、成人教養講座を実施しました。



2月2日 オリンピアンに学ぼう！小学生スポーツ教室

担当／朝霞市文化・スポーツ振興公社、生涯学習・スポーツ課

自衛隊体育学校協力のもと、オリンピック出場経験者などの一流アスリートと触れ合う機会を提供して、夢や希望、感動を与え、東京2020大会の機運醸成とより一層のスポーツ推進を図ることを目的とし、小学生スポーツ教室を開催しました。

子ども達は、レスリングなど初めて行うスポーツを自衛隊体育学校のコーチや選手に直接教えてもらい、熱心に取り組みました。



2月9日 朝霞にオリンピック・パラリンピックがやってくる！東京2020大会説明会(射撃競技・聖火リレーなど)

担当／オリンピック・パラリンピック室

市民会館(ゆめぱれす)で開催し、200人の来場がありました。朝霞市で開催される射撃競技や会場周辺交通対策のほか、聖火リレーのルート等について説明をしました。



3月 商店会連携フラッグおもてなし事業

担当／朝霞市商工会、オリンピック・パラリンピック室

市内全体で東京2020大会を盛り上げるよう、市内商店会の取り付け可能な街路灯に射撃会場市であることをPRするフラッグ等を設置しました。

- ・北一商店会と弁財原商工振興会が街路灯に、朝霞市が射撃の会場市であることをPRするフラッグを設置
- ・北朝霞商業振興会と朝霞台商業振興会が、JR武蔵野線北朝霞駅と東武東上線朝霞台駅の周辺に、朝霞市が射撃の会場市であることをPRする横断幕を設置



3月24日 ちぎり絵設置(中央公民館・コミュニティセンター)

担当／オリンピック・パラリンピック室

東京2020大会の開催に向け、朝霞第二中学校特別支援学級の生徒が制作した東京2020大会の作品「ミライトワとソメイティ」を中央公民館・コミュニティセンターに展示しました。



平成31／令和元年度 公共施設等のユニバーサルデザインの取組

朝霞駅南口案内板の多言語対応化改修

担当／シティ・プロモーション課

射撃競技を観戦に来られた方に対して、競技会場までの道のりや市内の移動をスムーズにご案内するため、朝霞駅南口に設置されている案内板の多言語対応化改修を行いました。既存の案内板からピクトグラムなどの表示を見直したほか、案内板のQRコードを読み取ると案内サイトにアクセスでき、また、多言語対応をしています。



Asaka City Guideは、朝霞市が提供する多言語案内サイトです。
朝霞市から各地域市庁までアクセス可能となります。



道路案内標識及び地点名標識の多言語対応化

担当／まちづくり推進課

外国からお越しになった方が円滑に市内を移動し、安心して快適に滞在できる都市環境を目指すため、朝霞駅から競技会場までのルートについて、道路案内標識及び地点名標識を多言語対応化しました。

実施箇所：地点名案内標識 3箇所

（市道8号線、市道1000号線）

道路案内標識 8箇所

（市道7号線、市道8号線、市道1000号線）



アクセスルートのバリアフリー化

担当／道路整備課

高齢者や障害者、子育て世代まで幅広い来訪者に対応するため、朝霞駅から競技会場までのルートについて、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れて、歩道等のバリアフリー化を行いました。

実施箇所：市道8号線バリアフリー化、市道1000号線バリアフリー化



朝霞中央公園などのトイレ等バリアフリー改修

担当／みどり公園課、財産管理課、中央公民館、道路整備課

高齢者や障害者、子育て世代まで幅広い来訪者に対応するため、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れて、誰もが快適に利用できるトイレ改修を行いました。

実施箇所：朝霞中央公園トイレ2箇所、朝霞市役所庁舎本館1階トイレ、朝霞市役所正面駐車場トイレ、中央公民館1階トイレ、北朝霞駅公衆トイレ



令和2年度(2020年度)

4月1日 カウントダウンカレンダー再点灯

担当／オリンピック・パラリンピック室

東京2020大会の新日程が決定したことにもない、カウントダウンボードの数字の切り替えを行いました。



5月28日 コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社から飲料等の寄贈

担当／オリンピック・パラリンピック室

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社から、新型コロナウイルスの感染拡大の中で奮闘している医師や看護師ら医療関係者などを支援しようと、東京2020大会の射撃会場関連市である朝霞市、和光市、新座市に、「コカ・コーラ」スリムボトル 埼玉デザインなどの飲料6,000本が寄贈されました。朝霞地区医師会を通じて同会に加盟する医療機関へ配布しました。



7月22日 朝霞市役所の電話保留音を朝霞市オリジナル曲切り替え

担当／オリンピック・パラリンピック室

令和元年に東京2020大会の射撃の会場となることを記念して制作した朝霞市オリジナル曲「夏の夢の始まりに」を、朝霞市役所本庁舎の電話保留音に切り替えました。

7月29日 都市ボランティア運営リハーサル

担当／オリンピック・パラリンピック室

大会期間中に観戦に来られる多くのお客様をお迎えするため、埼玉県の「都市ボランティア」の活動を想定して、運営計画に基づく都市ボランティア運営リハーサルを実施しました。

運営リハーサルでは、受付の想定としてフェイスシールドやマスクを着用し、ボランティアの検温を行ったほか、活動場所で誘導の流れなどを確認しました。



9月【応援企画！夏の夢の始まりに】第1弾 ～夢の舞台へ再び！土井杏南選手～

担当／オリンピック・パラリンピック室

本市出身で東京2020大会出場を目指す土井杏南選手(陸上短距離)を応援し、市民と一体となって東京2020大会を盛り上げるため、市長対談を実施し、動画を制作しました。



9月【応援企画！夏の夢の始まりに】第2弾 ～世界に挑む日本の司令塔！本橋菜子選手～

担当／オリンピック・パラリンピック室

本市出身で東京2020大会出場を目指す本橋菜子選手(女子バスケットボール)を応援し、市民と一体となって東京2020大会を盛り上げるため、市長対談を実施し、動画を制作しました。



9月～3月 放課後子ども教室

担当／生涯学習・スポーツ課

安心安全な子どもの活動拠点を設け、地域の方々の参画を得ながら、子ども達と共にスポーツ・文化活動・地域の方々との交流活動等の取組を推進することを目的として実施しました。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、例年よりも募集定員を縮減して行いました。



10月、11月【応援企画！夏の夢の始まりに】第3弾・第4弾 ～自衛隊体育学校選手インタビュー！～

担当／オリンピック・パラリンピック室

本市にゆかりがある選手を応援し、市民と一体となって東京2020大会を盛り上げるため、自衛隊体育学校の東京2020オリンピック出場内定選手にインタビューを実施しました。

第3弾インタビュー選手(4名)

松本崇志選手(射撃)・並木月海選手(ボクシング)

成松大介選手(ボクシング)・乙黒圭祐選手(レスリング)

第4弾インタビュー選手(4名)

浜田尚里選手(柔道)・岩元勝平選手(近代五種)

松下桃太郎選手(カヌー)・藤嶋大規選手(カヌー)



10月～12月 JFAこころのプロジェクト

担当／教育指導課

現役、OB、OGのスポーツ選手が、「夢先生」として、オンラインを通して自らの体験を伝えることで、「夢を持つことやその夢に向かって努力することの大切さ」「仲間と協力することの大切さ」について、子ども達に考えさせる授業を実施しました。

実施校：第六小学校、第七小学校 対象：小学5年生



10月24日 ASAKA STREET TERRACE での出展

担当／オリンピック・パラリンピック室

市役所通りからシンボルロードまで朝霞市内及び近隣地域の飲食店や活動家が出展するイベント「ASAKA STREET TERRACE」に、東京2020大会PRブースを出展し、東京2020大会に関する展示とアンケートなどを実施しました。



11月 朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援計画・実施計画の改正

担当／オリンピック・パラリンピック室

平成30年7月に策定した朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援計画・実施計画を、東京2020大会の1年延期に伴い、感染症対策など、改めて大会に向けた準備を進める必要があるため、令和2年11月に改正しました。

11月8日 「第5回ノルディックウォーク健康増進フェスタ」東京2020大会PRブースの出展

担当／オリンピック・パラリンピック室

NPO法人ノルディックあさかが主催するイベント「第5回ノルディックウォーク健康増進フェスタ」に、東京2020大会PRブースを出展し、東京2020大会に関する展示とアンケートなどを実施しました。



11月18日 オリンピック聖火リレートーチ巡回展示

担当／オリンピック・パラリンピック室

東京2020大会に向けて、東京2020オリンピック聖火リレートーチの巡回展示が県内各地で開催され、朝霞市では総合体育館1階ホールで展示を行い、700名ほどの方にお越しいただきました。

また、朝霞市の聖火ランナーである奥野湖々奈さんと戸田悠音さんにもお越しいただきました。

当日は東京2020オリンピック聖火リレートーチの展示のほか、1964年東京オリンピックの当時の写真や、その時に実際に使われたトーチの展示なども行いました。



11月29日 秋のきれいなまちづくり運動

担当／環境推進課

「きれいなまちづくり運動」に参加していただいた市内自治会・町内会等に東京2020大会のポリ袋を活用し、市内の清掃活動を行いました。

参加者：88団体、20,857人



12月23日 朝霞市おもてなしボランティア研修動画の配信

担当／オリンピック・パラリンピック室

朝霞市おもてなしボランティアへの説明会の開催が困難な状況であることから、活動内容や感染症対策などを説明するため、研修動画を配信しました。



1月【応援企画！夏の夢の始まりに】第6弾 ～朝霞でぎゅっと！パラリンピック～

担当／オリンピック・パラリンピック室

県内唯一の東京2020パラリンピック競技大会の射撃の会場市である朝霞市では、パラリンピアン田口亜希さんとアイドル猪狩ともかさんをお招きして、東京2020パラリンピックや共生社会をテーマとする市長との対談とバリアフリー散策をしていただきました。



1月13日 新座市国際交流員による訪問授業

担当／オリンピック・パラリンピック室

東京2020大会において、ブラジルのホストタウンに登録され、同国オリンピック選手団の事前キャンプ地に指定されている新座市で、国際交流員を務めているブラジル人グスタヴォ・ラモスさんが朝霞第一小学校で訪問授業を行いました。

授業では、「ブラジルを知ろう！」をテーマに、ブラジルの歴史や地理、国名の由来、動植物の特徴、電車内での日本人とブラジル人の行動など両国の文化の違いなどをお話していただきました。

授業を受けた子ども達からは「ブラジルの景色がきれいで行ってみたいと思った」「日本とブラジルの民族の話や日本の文化との違いが分かった」「ブラジルのことをもっと知りたいと思った」など、様々な感想がありました。



2月【応援企画！夏の夢の始まりに】第5弾 ～パラ・パワーリフティングを知ろう！～

担当／オリンピック・パラリンピック室

本市在住で東京2020大会出場を目指す石原正治選手(パラ・パワーリフティング)を応援し、市民と一体となって東京2020大会を盛り上げるため、競技のことなどの動画を作成しました。



3月 ちぎり絵設置(総合体育館)

担当／オリンピック・パラリンピック室

東京2020大会に向け、朝霞第二中学校の特別支援学級の生徒に東京2020パラリンピックマスコット「ソメイティ」のちぎり絵を制作していただきました。

ちぎり絵は市長にご披露いただき、総合体育館1階エレベーター脇に展示しました。



令和3年度(2021年度)

4月 ゴミ収集車のメロディー音を朝霞市オリジナル曲に切り替え

担当／資源リサイクル課

ゴミ収集車のメロディー音を東京2020大会の射撃の会場となることを記念して制作した朝霞市オリジナル曲「夏の夢の始まりに」に切り替えました。



4月18日 第25回朝霞市民ウォークラリー大会

担当／生涯学習・スポーツ課

約5kmのコースをチームごとに歩き、各所で関連ある問題に答えるなど、年代を問わず参加できるイベントとして開催しました。陸上自衛隊広報センターで射撃競技についての問題を解き、ミニゲームとして射的を行うなど、参加者にとって東京2020大会の射撃競技が身近に感じるものになりました。参加者からは「新しい発見があった」「また参加したい」等の感想がありました。



5月21日、22日 朝霞市おもてなしボランティア説明会

担当／オリンピック・パラリンピック室

本番のボランティア活動を控え、活動内容や今後のスケジュールを説明するとともに、活動ユニフォーム等の配付を行いました。



5月26日 聖火リレー住民説明会

担当／オリンピック・パラリンピック室

本市で東京2020聖火リレーの通過、パラリンピック聖火リレーの出立式が行われることで、交通規制など市民生活に影響があることから、市民会館(ゆめばれす)で住民説明会を開催し、聖火リレーのルート、交通規制などに関する説明を行いました。



5月30日 春のきれいなまちづくり運動

担当／環境推進課

「きれいなまちづくり運動」に参加していただいた市内自治会・町内会等に東京2020大会のポリ袋を活用し、市内の清掃活動を行いました。

参加者：85団体、20,038人



6月～8月 東京2020大会に向けた話題本特別企画『Go! Go! オリンピック・パラリンピック in Asaka』

担当／図書館

大会関連書籍の展示の他、大会期間中は日本人選手の活躍を中心とした新聞記事を掲示し、大会の盛り上げに努めました。多くの図書館利用者が設置コーナーで足を止め、新聞記事を読み、書籍を手にとって借りていただき、東京2020大会への関心の高さを感じました。



7月1日 はあとぴあ作品展示

担当／はあとぴあ福祉作業所

東京2020大会に向け、はあとぴあ福祉作業所の利用者さんがお花紙カラーボールで東京2020マスコット「ミライトワ・ソメイティ」のパネルを製作し、わくわくどーむ1階に展示しました。



7月19日 聖火リレー体験

担当／朝霞第二小学校

東京2020大会の開催に合わせて、岡町内会から借りたトーチで朝霞第二小学校各学年代表1人ずつ合計6人が、トーチをリレーする聖火リレー体験を行いました。



7月19日 朝霞第六小学校から本橋選手 へ応援メッセージ

担当／朝霞第六小学校、オリンピック・パラリンピック室

本市出身で東京2020オリンピックの女子バスケットボール日本代表、本橋菜子選手(東京羽田ヴィッキーズ所属)に、出身校である朝霞第六小学校の皆さんから応援メッセージをいただきました。



7月20日 観光情報マップ「ぷらり あさか MAP」の発行

担当／シティ・プロモーション課

射撃の会場市となることから、観光情報マップ「ぷらり あさか MAP」の制作をしました。朝霞駅から射撃会場までの地図や射撃の競技スケジュールのほか、朝霞市の見どころ紹介、朝霞駅周辺のグルメマップなどを掲載しています。



8月19日 本橋菜子選手表敬訪問

担当／生涯学習・スポーツ課

本市出身で東京2020オリンピックにおいて銀メダルを獲得された本橋菜子選手(女子バスケットボール日本代表)が、市長を表敬訪問しました。



9月1日 体育学校選手表敬訪問

担当／生涯学習・スポーツ課

朝霞市に所在する自衛隊体育学校に所属する選手のうち、東京2020オリンピックにおいてメダルを獲得された4選手が、市長を表敬訪問しました。また、朝霞市民体育賞特別賞の表彰式を行いました。

濱田尚里選手(柔道女子78kg級で金メダル、柔道混合団体で銀メダルを獲得)、山田優選手(フェンシング男子エペ団体で金メダルを獲得)、乙黒拓斗選手(レスリング男子フリースタイル65kg級で金メダルを獲得)、並木月海選手(ボクシング女子フライ級で銅メダルを獲得)



11月 朝霞市東京2020大会関連事業記録映像

担当／オリンピック・パラリンピック室

市では、平成29年11月に朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援実行委員会を発足し、様々な取組を行ってまいりました。それらの取組をまとめた動画を制作し、YouTubeなどで公開しました。



11月7日 聖火リレートーチ展示(ASAKA STREET TERRACE2021)

担当／オリンピック・パラリンピック室

ASAKA STREET TERRACE2021で、東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレートーチの展示を行いました。

トーチ展示の運営では、朝霞市おもてなしボランティアの皆さんに活動いただきました。



11月18日 第9回支援実行委員会、本橋菜子選手表彰式

担当／オリンピック・パラリンピック室、生涯学習・スポーツ課

11月18日、最後の実行委員会の会議を開催し、大会期間中の取組やこれまでのオリンピック・パラリンピック事業などについて報告を行いました。

また、本市出身で東京2020オリンピックにおいて銀メダルを獲得された本橋菜子選手(女子バスケットボール日本代表)の令和3年度朝霞市民体育賞特別賞授与式を行いました。



12月10日 聖火リレートーチ展示

担当／オリンピック・パラリンピック室

あさか冬のあかりテラス2021点灯式の日にあわせて、総合体育館でトーチ展示を行いました。当日は、点灯式に来られたお客様がトーチを持って楽しく撮影する姿が多くみられました。

また、朝霞市おもてなしボランティアにより感染症対策としてビニール手袋の配付や検温のほか、撮影補助などを行っていただきました。



1月8日、9日 埼玉県ボッチャ協会競技会

担当／埼玉県ボッチャ協会、生涯学習・スポーツ課、障害福祉課、オリンピック・パラリンピック室

総合体育館で、埼玉県ボッチャ協会と朝霞市の共催により2021年度埼玉県ボッチャ協会競技会(兼関東ボッチャ選手権大会埼玉県代表選手選考会)を行いました。2日間で多くの選手が出場し、障害の程度による各クラスで白熱した戦いが繰り広げられ、大変盛り上がりしました。

また、当日は朝霞市おもてなしボランティアによるコート整備や体育館入館時の車いすの車輪の清掃などを行っていただきました。



1月25日 子どもおもてなし作品の活用

担当／朝霞第三小学校

東京2020大会期間中にシンボルロードの中央広場で展示した子どもおもてなし事業の作品パネルを再活用し、朝霞市立朝霞第三小学校のフェンスに設置しました。

作品パネルは、東京2020大会に向けて、子ども達にオリンピック・パラリンピックをテーマとして描いていただいた絵画です。



1月29日 みんなの力を地域に！ボランティア交流会

担当／オリンピック・パラリンピック室

中央公民館・コミュニティセンターで、東京2020大会で活動したボランティアを対象にボランティア交流会を開催しました。

これまでの活動を振り返るとともに、東京2020大会のレガシーとして地域の活動に繋げるため、地域のボランティア紹介を行いました。



令和4年1月29日(土)
午後10時～午後2時

朝霞市



東京2020参画プログラム

朝霞市でこれまで取り組んできた大会関連事業の多くは、組織委員会による東京2020参画プログラムの認証を受けて実施してきました。

東京2020参画プログラムとは、東京2020大会の機運醸成や大会後のレガシー創出を目指して、全国のあらゆる方々と共に取り組む参加型のプログラムです。組織委員会が認証を行い、各地で様々な取組が実施されました。

〔朝霞市の認証件数及び参加人数〕

認証件数 118件(実施108件、中止10件)

参加人数 270,204人

東京2020参画プログラム公認マーク



広報あさか掲載

広報あさかの表紙のほか、裏表紙では定期的に東京2020大会に関する特集記事を掲載しました。

平成28年8月 表紙



平成28年10月 表紙



平成30年10月号 表紙



平成30年11月号 裏表紙



平成31年3月号 裏表紙

朝霞市は東京2020オリンピック ・パラリンピック射撃の会場市です

チケット申込・購入は、 TOKYO 2020 IDの登録から。



TOKYO 2020 TICKET ID登録受付中



※東京2020大会では、オリンピック・パラリンピックは必ずチケット制の開催となります。チケットの購入は、2019年夏以降となります。

また、上記のチケット制の受付からチケットを購入する場合は、必ず東京2020 IDの登録が完了している必要があります。チケット制の受付開始は10月以降となります。各大会の受付開始に留意してください。

**2019年夏より
TOKYO 2020 ID登録**

**2019年夏より
オリンピックチケット販売開始**

**2019年夏より
パラリンピックチケット販売開始**

**2020年夏は東京2020
オリンピックの追加申し込み**

**2020年夏より
東京2020大会チケット**



会場市に付いての調べ
オリリンピック・パラリンピック会場 朝霞市(060)



オリリンピック会場
オリリンピック会場



東京2020大会
射撃会場は、朝霞市・朝霞市・朝霞市
会場市



東京2020大会
射撃会場は、朝霞市・朝霞市・朝霞市
会場市



東京2020大会
射撃会場は、朝霞市・朝霞市・朝霞市
会場市



東京2020大会
射撃会場は、朝霞市・朝霞市・朝霞市
会場市

東京2020大会は、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催地であり、会場市です。

東京2020大会
東京2020大会





[illegible]

令和元年5月号 裏表紙

Asaka

— 心が 湧らなかつたかいまも 笑顔 —




東京2020オリンピック
 大会公式新聞
 読者サービス部

広報あさか

No.743

特集

ゴールデンウィーク中の

業務のご案内 ほかに



平成31年

4

2019年

東京2020オリンピック

開催まで、あと500日！

500

Days to Go!

ささ★フェットふるふ

[illegible]

令和元年6月号 裏表紙

**東京2020オリンピック・パラリンピックまであと1年
—朝霞市は射撃の会場です!—**

【会場までの案内図】

【射撃の魅力を伝える】

射撃は、静寂の中で、狙いを定めて、瞬間に力を込めるスポーツです。朝霞市は、射撃の魅力を伝えるために、様々な取り組みを行っています。

【射撃の魅力を伝える】

射撃は、静寂の中で、狙いを定めて、瞬間に力を込めるスポーツです。朝霞市は、射撃の魅力を伝えるために、様々な取り組みを行っています。

【イベント予定】

7月13日(土) 14時30分 総合体育館
オリンピック1周年イベント
射撃体験会
射撃の魅力を伝えるイベント
射撃の魅力を伝えるイベント

令和元年7月号 裏表紙

**オリンピック聖火リレーの
朝霞市通過決定!!**

【聖火リレー】

朝霞市は、オリンピック聖火リレーの通過地として、様々な取り組みを行っています。

【聖火リレー】

朝霞市は、オリンピック聖火リレーの通過地として、様々な取り組みを行っています。

【聖火リレー】

朝霞市は、オリンピック聖火リレーの通過地として、様々な取り組みを行っています。

【聖火リレー】

朝霞市は、オリンピック聖火リレーの通過地として、様々な取り組みを行っています。

令和元年8月号 表紙

Asaka

広報あさか No.747

特集

オリンピック・パラリンピック
朝霞市オリジナル曲 初披露
「夏の夢の始まりに」

特典を受けられます!!

8月号

令和元年9月号 裏表紙

**東京2020オリンピック・パラリンピックまであと1年
朝霞市は射撃会場市です!**

東京2020大会1年前イベントを開催しました!

【射撃の魅力を伝える】

射撃は、静寂の中で、狙いを定めて、瞬間に力を込めるスポーツです。朝霞市は、射撃の魅力を伝えるために、様々な取り組みを行っています。

【射撃の魅力を伝える】

射撃は、静寂の中で、狙いを定めて、瞬間に力を込めるスポーツです。朝霞市は、射撃の魅力を伝えるために、様々な取り組みを行っています。

【射撃の魅力を伝える】

射撃は、静寂の中で、狙いを定めて、瞬間に力を込めるスポーツです。朝霞市は、射撃の魅力を伝えるために、様々な取り組みを行っています。

令和2年2月号 裏表紙



令和2年3月号 表紙



令和2年3月号 裏表紙



令和2年4月号 裏表紙



令和2年5月号 裏表紙

東京2020大会新日程が決定!

オリンピック競技大会
2021年7月23日(金)～8月8日(日)

パラリンピック競技大会
2021年8月24日(火)～9月5日(日)

大会は当初より変更となる。新型コロナウイルス感染症の流行により、東京2020大会は、東京2020年7月23日(金)～8月8日(日)に開催される。大会は当初より変更となる。新型コロナウイルス感染症の流行により、東京2020大会は、東京2020年7月23日(金)～8月8日(日)に開催される。

中央公民館・コミュニティセンターに、朝霞第二中学校特別支援学級の生徒の皆さんが制作したちぎり絵「ミライとソメイチ」の作品を展示しています。

この作品は、朝霞第二中学校特別支援学級の生徒の皆さんが、東京2020大会に向けて自分たちができる「おもてなし」について考え、学級活動の中で制作したものです。

お花畑を歩くちぎり、下敷に夢に描いていくことは朝霞も朝霞でも必要なことですが、夢を叶えること、心を持って一生懸命に描いた作品となりました。

【朝霞市特設サイト】
東京2020大会に関する情報発信しています。
朝霞市オリンピック・パラリンピック課 0462-0801

【朝霞市特設サイト】
東京2020大会に関する情報発信しています。
朝霞市オリンピック・パラリンピック課 0462-0801

【朝霞市特設サイト】
東京2020大会に関する情報発信しています。
朝霞市オリンピック・パラリンピック課 0462-0801

令和2年9月号 裏表紙

朝霞市は東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催の会場市です

1年後の東京2020大会へ向けて、再始動!

応援企画! -夏の夢の始まりに-

朝霞市にゆかりのあるアスリートをお招きし、富岡市長がお話を伺いました。10・11ページで紹介しています!

夢の舞台へ再び!
陸上競技 土井杏南選手

陸上競技をやっていられる選手は本当に少ないです。目標や夢をしっかりと持ち続けて、努力を怠らぬ。必ず夢は叶うと信じています。私も夢を叶えるので、ぜひ一緒に頑張っていきたいと思っています。

バスケットボールをやっていられる選手は本当に少ないです。
バスケットをやることは夢を叶える一番大切なことです。熱い思いと仲間と一緒に頑張る。ぜひバスケットをやることで夢を叶えたいと思っています。

【朝霞市特設サイト】
東京2020大会に関する情報発信しています。
朝霞市オリンピック・パラリンピック課 0462-0801

【朝霞市特設サイト】
東京2020大会に関する情報発信しています。
朝霞市オリンピック・パラリンピック課 0462-0801

【朝霞市特設サイト】
東京2020大会に関する情報発信しています。
朝霞市オリンピック・パラリンピック課 0462-0801

令和2年10月号 裏表紙

応援企画!「夏の夢の始まりに」

自衛隊体育学校選手インタビュー!

朝霞市の自衛隊体育学校。東京2020オリンピック・パラリンピック大会で活躍する選手たち。

松本 康志選手
射撃・ライフル・男子50m
東京2020オリンピック・パラリンピック大会で活躍する選手たち。

成松 大介選手
レスリング・男子グレコローマン55kg
東京2020オリンピック・パラリンピック大会で活躍する選手たち。

星木 月海選手
レスリング・女子フリースタイル55kg
東京2020オリンピック・パラリンピック大会で活躍する選手たち。

芝原 圭祐選手
レスリング・男子フリースタイル55kg
東京2020オリンピック・パラリンピック大会で活躍する選手たち。

【朝霞市特設サイト】
東京2020大会に関する情報発信しています。
朝霞市オリンピック・パラリンピック課 0462-0801

【朝霞市特設サイト】
東京2020大会に関する情報発信しています。
朝霞市オリンピック・パラリンピック課 0462-0801

【朝霞市特設サイト】
東京2020大会に関する情報発信しています。
朝霞市オリンピック・パラリンピック課 0462-0801

令和2年11月号 裏表紙

応援企画!「夏の夢の始まりに」

自衛隊体育学校選手インタビュー!

朝霞市の自衛隊体育学校。東京2020オリンピック・パラリンピック大会で活躍する選手たち。

田中 尚志選手
レスリング・男子グレコローマン55kg
東京2020オリンピック・パラリンピック大会で活躍する選手たち。

松下 雅太郎選手
レスリング・男子フリースタイル55kg
東京2020オリンピック・パラリンピック大会で活躍する選手たち。

森田 大地選手
レスリング・男子フリースタイル55kg
東京2020オリンピック・パラリンピック大会で活躍する選手たち。

森田 大地選手
レスリング・男子フリースタイル55kg
東京2020オリンピック・パラリンピック大会で活躍する選手たち。

【朝霞市特設サイト】
東京2020大会に関する情報発信しています。
朝霞市オリンピック・パラリンピック課 0462-0801

【朝霞市特設サイト】
東京2020大会に関する情報発信しています。
朝霞市オリンピック・パラリンピック課 0462-0801

【朝霞市特設サイト】
東京2020大会に関する情報発信しています。
朝霞市オリンピック・パラリンピック課 0462-0801

令和2年12月号 裏表紙

朝霞市では既に市内で「パラリンピック競技」が開催されています。応援企画「夏の夢の始まりに」
パラ・パワーリフティングを知ろう！
 パラ・パワーリフティングとは、パラリンピックのなかでも、パワーリフティングと称して行われる競技です。

＜競技の流れ＞

Bar is loaded!
 (バーをセット)

スタート!
 (スタート)

Rack!
 (バーをセット)

3秒間で勝負は決まる！

石原正治選手

＜インタビュー＞

【朝霞市特設サイト】

朝霞市では既に市内で「パラリンピック競技」が開催されています。応援企画「夏の夢の始まりに」
パラ・パワーリフティングを知ろう！

令和3年1月号 裏表紙

朝霞市では既に市内で「パラリンピック競技」が開催されています。応援企画「夏の夢の始まりに」
朝霞でぎゅっと！パラリンピック

パラリンピック競技の
 市内を巡る！

1 朝霞駅での待ち合わせはココ！
 南口のカウンタダウンロード

2 パラリンピック競技の
 市内を巡る！

3 射撃会場へと続く道
 シンボルロード！

4 ほかの市内施設なども
 パラリンピックの対応をすすめています

【朝霞市特設サイト】

朝霞市では既に市内で「パラリンピック競技」が開催されています。応援企画「夏の夢の始まりに」
朝霞でぎゅっと！パラリンピック

令和3年2月号 裏表紙

2021年夏 朝霞でぎゅっと！
 朝霞市で開催される東京2020オリンピック・パラリンピック公式イベントをお知らせします！

●東京2020オリンピック・
 パラリンピック競技大会
 射撃競技
 会場/朝霞市立射撃場
 開催日程
 ライフ/7月26日～8月2日
 ライフ/7月26日～7月31日
 ライフ/8月2日～8月5日

●オリンピック聖火リレー
 朝霞市通過日/7月6日(日)
 ルート/朝霞市・朝霞市立射撃場
 およそ4.5km

●パラリンピック聖火リレー・出発式
 朝霞市通過日/8月19日(日)
 ルート/市立射撃場
 出発式
 朝霞市立射撃場

●東京2020ライブサイト
 会場/朝霞市立射撃場
 日程/パラリンピック期間(日程未定)
 内容/大型スクリーンによるライブ中継など

【3月号から連載開始！】
 北朝霞から平成30年11月
 頃から開始していた、朝霞市
 テーマとした漫画「ライフル・
 オール・スター」の連載が、
 朝霞市特設サイトで、
 朝霞市まじり制作を公開中！

【朝霞市特設サイト】
 東京2020大会に関する情報や
 朝霞市まじり制作を公開中！
 朝霞市まじり制作を公開中！

令和3年3月号 裏表紙

東京2020パラリンピック聖火リレーが
 朝霞市にやってきました！

日時/3月19日(日)
 午前10時～午後4時
 会場/朝霞市立射撃場 1階大ホール

内容/東京2020パラリンピック聖火リレー
 トーチを展示し、周辺で聖火リレー
 される聖火リレーをぜひご覧ください！

●注意事項
 ・トーチに近づくことはできません。
 ・聖火リレーは行方不明になります。
 ・聖火リレーは行方不明になります。
 ・聖火リレーは行方不明になります。

【朝霞市特設サイト】
 東京2020大会に関する情報や朝霞市まじり制作を公開中！
 朝霞市まじり制作を公開中！

朝霞でぎゅっと!

朝霞市は、オリンピック・パラリンピック競技大会の開催地です。朝霞市は、オリンピック・パラリンピック競技大会の開催地です。朝霞市は、オリンピック・パラリンピック競技大会の開催地です。

朝霞市おもてなしイベント

出演者・出展者を募集します!




朝霞市は東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会で新歓の会場となります。
 大会を盛り上げるとともに、朝霞市の魅力を発信するため、
【日本らしさ】「朝霞らしさ」のある、おもてなしを行います。

【募集要項】おもてなしイベント出演者について

内 容：PR・パフォーマンス、ダンス出演

日 期：7月31日(日)・8月1日(月) 午前10時～午後5時

場 所：【ステージ出演】
サンギョウロード、朝霞駅西口駅前広場
【ブース出展】
朝霞駅西口駅前広場、朝霞駅西口駅前広場

関 与：無料出演・出展に際しては朝霞市より費用が支払われます。

申込み：8月3日(金)までに、朝霞市観光課または朝霞市観光協会へ、出展募集表をメールまたは郵送でお送りください。
※出展・出演は、選考により決定します。

※ 朝霞市観光協会、朝霞市オリンピック・パラリンピック推進大会実行委員会

※ 朝霞市オリンピック・パラリンピック推進大会 04-26-0804

【会場周辺地図】



【朝霞市特設サイト】
朝霞市は、オリンピック・パラリンピック競技大会の開催地です。朝霞市は、オリンピック・パラリンピック競技大会の開催地です。朝霞市は、オリンピック・パラリンピック競技大会の開催地です。





twitter



facebook

東京2020オリンピック聖火リレーが 朝霞市にやってくる!!

7月6日火に朝霞市を通過します

到着
朝霞市駅周辺広場
12:15 (予定)

出発
朝霞市駅周辺
12:02 (予定)

朝霞市駅周辺広場
12:15 (予定)

聖火リレー住民説明会を開催します!

日 時 5月26日(水) 午後6時～7時
5月30日(土) 午後10時～11時

主 題 ゆめがけのまち(市民説明会)、まちの
内装・ゆめがけのまち(市民説明会)、まちの
内装・ゆめがけのまち(市民説明会)について

※説明会は1回です。お申し込みが必要です。お申し込みは下記のとおりです。

東京2020聖火リレートーチ展示を行います

開催は東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレー
トーチの展示を行います。ぜひご覧ください。

日 時 6月2日(水) 午後10時～午後5時
会場 朝霞市スポーツセンター 朝霞市体育館

※6月2日に開催予定です。お申し込みが必要です。

【お問い合わせ先】朝霞市観光課 観光係

〒345-0292 朝霞市朝霞 1-1-1 朝霞市役所 観光係

TEL 0494-22-1111 FAX 0494-22-1112

【朝霞市観光サイト】
朝霞市観光サイト(朝霞市観光課)

朝霞市観光サイト(朝霞市観光課)

朝霞市観光サイト(朝霞市観光課)

朝霞市観光サイト(朝霞市観光課)

朝霞市観光サイト(朝霞市観光課)

朝霞市観光サイト(朝霞市観光課)

朝霞でぎゅっと!

夢を叶えたい、叶えたいと思ったら、お夢を叶える
 オリンピック、パラリンピック、東京2020の
 朝霞でぎゅっと! 夢を叶えたいと思ったら、お夢を叶える
 オリンピック、パラリンピック、東京2020の

本市に所在する自衛隊体育学校の東京2020オリンピック内定選手
 (内定は自衛隊体育学校より発表される)

夢を叶えたいと思ったら、お夢を叶える
 オリンピック、パラリンピック、東京2020の

芝流 圭祐

北見北水産高校・フリー74kg級

北見北水産高校・フリー74kg級

芝流 拓斗

北見北水産高校・フリー84kg級

北見北水産高校・フリー84kg級

森脇 矢介

茨城大付高校・男子55kg級

茨城大付高校・男子55kg級

斎藤 龍人

茨城大付高校・男子55kg級

茨城大付高校・男子55kg級

松本 月海

茨城大付高校・男子55kg級

茨城大付高校・男子55kg級

津田 剛雄

茨城大付高校・男子55kg級

茨城大付高校・男子55kg級

松本 健志

茨城大付高校・男子55kg級

茨城大付高校・男子55kg級

斎藤 航太郎

茨城大付高校・男子55kg級

茨城大付高校・男子55kg級

山田 楓

茨城大付高校・男子55kg級

茨城大付高校・男子55kg級

藤崎 大崎

茨城大付高校・男子55kg級

茨城大付高校・男子55kg級

松下 純太郎

茨城大付高校・男子55kg級

茨城大付高校・男子55kg級

いよいよオリンピック開幕!
 朝霞でぎゅっと! 夢を叶えたいと思ったら、お夢を叶える
 オリンピック、パラリンピック、東京2020の

わっしょい! アウト! ぶっ!

自衛隊体育学校からのメッセージ
 朝霞市は、自衛隊体育学校から多くの選手が活躍しています。
 いよいよオリンピック開幕です。朝霞市は、自衛隊体育学校から多くの選手が活躍しています。
 いよいよオリンピック開幕です。朝霞市は、自衛隊体育学校から多くの選手が活躍しています。

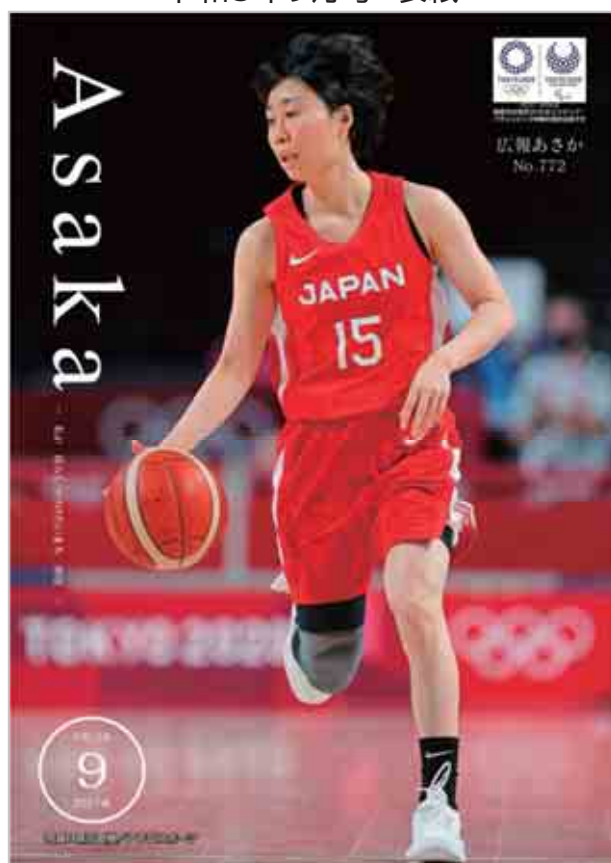


twitter



facebook

[illegible]



令和3年11月号 裏表紙

朝霞でぎゅっと!

「おしんくわぐ、パラリンピック」事業に多くの市民の皆さんにご協力していただきました。11月特と12月特が事業を盛り立てます。

第1回東京府民大会の報告
(平成30年11月)



本大会では、おしんくわぐの報告、おしんくわぐの活動、おしんくわぐの未来について、おしんくわぐのメンバーと話し合いました。

おしんくわぐの報告
(平成30年11月)



おしんくわぐの報告、おしんくわぐの活動、おしんくわぐの未来について、おしんくわぐのメンバーと話し合いました。

おしんくわぐの報告
(平成30年11月)



おしんくわぐの報告、おしんくわぐの活動、おしんくわぐの未来について、おしんくわぐのメンバーと話し合いました。

おしんくわぐの報告
(平成30年11月)



おしんくわぐの報告、おしんくわぐの活動、おしんくわぐの未来について、おしんくわぐのメンバーと話し合いました。

おしんくわぐの報告
(平成30年11月)



おしんくわぐの報告、おしんくわぐの活動、おしんくわぐの未来について、おしんくわぐのメンバーと話し合いました。

おしんくわぐの報告
(平成30年11月)



おしんくわぐの報告、おしんくわぐの活動、おしんくわぐの未来について、おしんくわぐのメンバーと話し合いました。

おしんくわぐの報告
(平成30年11月)



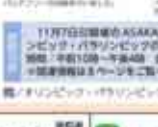
おしんくわぐの報告、おしんくわぐの活動、おしんくわぐの未来について、おしんくわぐのメンバーと話し合いました。

おしんくわぐの報告
(平成30年11月)



おしんくわぐの報告、おしんくわぐの活動、おしんくわぐの未来について、おしんくわぐのメンバーと話し合いました。

おしんくわぐの報告
(平成30年11月)



おしんくわぐの報告、おしんくわぐの活動、おしんくわぐの未来について、おしんくわぐのメンバーと話し合いました。

おしんくわぐの報告
(平成30年11月)



おしんくわぐの報告、おしんくわぐの活動、おしんくわぐの未来について、おしんくわぐのメンバーと話し合いました。

おしんくわぐ、パラリンピック事業に多くの市民の皆さんにご協力していただきました。11月特と12月特が事業を盛り立てます。

おしんくわぐ、パラリンピック事業に多くの市民の皆さんにご協力していただきました。11月特と12月特が事業を盛り立てます。

おしんくわぐ、パラリンピック事業に多くの市民の皆さんにご協力していただきました。11月特と12月特が事業を盛り立てます。

おしんくわぐ、パラリンピック事業に多くの市民の皆さんにご協力していただきました。11月特と12月特が事業を盛り立てます。

イベント等チラシ

東京2020大会の開催に向けた機運醸成イベントを周知するチラシなどを作成しました。

平成28年11月 基調講演

東京2020公認教育プログラム

「スポーツの無限の力」

～オリンピックがつなぐ人、夢、希望～

平成28年 **11月11日(金)**
 開演:午後0時30分・開演:午後7時
 会場:市役所5階(朝霞市民会館)

講師:東京2020大会国際委員 佐々木 則夫 氏

入場無料 手紙通訳 無料(要予約)

主催:朝霞市・朝霞市教育委員会 共催:十文字学園女子大学

お問い合わせ:朝霞市オリンピック・パラリンピック室 048-462-0801

平成30年4月 市民懇談会

朝霞市作戦会議！2018

除上自衛隊朝霞訓練場が新競技場の舞台となる東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開会に際し、大会をどう盛り上げていくか、みんなで考える市民懇談会を開催します！大会への寄与の一歩として、みなさんの参加をお待ちしています。

日時/会場:①4月21日(土)午後2時～4時
 産業文化センター研修室兼集会所
 ②4月25日(水)午後7時～9時
 朝霞市役所 大会議室
 ※①・②とも内容は同じです。

対象/市内在住・在勤・在学の方
 申込み/事前申込み不要。当日直接会場へ。

主催:朝霞市
 問合せ:朝霞市市長公室政策企画課オリンピック・パラリンピック室
 電話 048-462-0801
 e-mail olympic_paralympic@city.asaka.lg.jp

平成30年7月 オリンピック 2 年前イベント

朝霞にオリンピック・パラリンピックがやってくる！

2 Years to Go!

7月22日 川越市立図書館で開催予定
 ※東京2020オリンピックに向けた2年前カウントダウンイベント

7月28日 夏休み親子で楽しむ「オリンピック・パラリンピック」の交差点
 各団体の代表が活躍する「オリンピック・パラリンピック」の交差点

8月4日、5日 朝霞市立図書館「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を盛り上げよう！」
 朝霞市立図書館「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を盛り上げよう！」

8月25日 東京2020パラリンピックに向けた2年前カウントダウンイベント
 朝霞市立図書館「東京2020パラリンピック競技大会を盛り上げよう！」

お問い合わせ:朝霞市オリンピック・パラリンピック室 048-462-0801
 e-mail olympic_paralympic@city.asaka.lg.jp

平成30年8月 パラリンピック 2 年前イベント

「朝霞にオリンピック・パラリンピックがやってくる！」

東京2020パラリンピックに向けた2年前カウントダウンイベント

日程:8月25日(土曜日)
 時間:午前10時～午後4時
 会場:産業文化センター

申込不要 参加費無料

2 Years to Go!

【競技体験】ハンドバイク体験
 月齢/年齢10歳～14歳、午後1時～4時
 「ハンドバイク」は、障害者スポーツの代表種目として、オリンピック・パラリンピックの競技種目です。

【音楽鑑賞】ハンドバイク体験
 月齢/年齢10歳～14歳、午後1時～4時
 「ハンドバイク」は、障害者スポーツの代表種目として、オリンピック・パラリンピックの競技種目です。

【音楽鑑賞】ハンドバイク体験
 月齢/年齢10歳～14歳、午後1時～4時
 「ハンドバイク」は、障害者スポーツの代表種目として、オリンピック・パラリンピックの競技種目です。

お問い合わせ:朝霞市オリンピック・パラリンピック室 048-462-0801

平成30年8月 都市ボランティア募集

東京2020オリンピック・パラリンピック
埼玉県の都市ボランティア募集

募集期間 2018.8.16(水)～9.30(日)

求ム。おもてなし
埼玉代表

募集人数 5,400人

都市ボランティアは観戦客への案内や埼玉県内の魅力PRを行います。

オリンピック/2020年7月24日(金)～8月9日(日) パラリンピック/2020年8月25日(火)～9月6日(日) 応募：0800～17時

平成31年3月 大会500日前イベント

朝霞にオリンピック・パラリンピックがやってくる！
東京2020大会開催
500日前イベント

平成31年
3/30(土)31(日)
午前10時～午後4時
朝霞市産業文化センター3階

当日受付 参加費無料 どなたでも

500 Days to Go!

ビームライフル体験
約10分間で高得点を狙おう！
対象：小学3年生以上

クレール射撃シミュレーター体験
飛んでくるターゲットを撃って打ち落とそう！

ポッチャ体験
パラリンピック正式競技を体験してみよう！

大会パートナー出展
東京2020大会パートナー企業が出展！
クイズやゲームなど、参加賞もあるよ！

東京2020大会情報コーナー
朝霞市は、東京2020オリンピック・パラリンピックで射撃の会場になります。
大会のこと、観戦チケットのことなど、知りたい情報がここに集まります！

お問い合わせ：朝霞市オリンピック・パラリンピック室 048-462-0801

平成31年4月 射撃周知チラシ

朝霞市は東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会
射撃の競技会場です

朝霞市 ASAKA Shooting Venue
射撃会場 Venue

Shooting

【競技日程】
オリンピック/2020年7月25日～8月3日
パラリンピック/2020年8月31日～9月6日

【競技会場】地上自衛隊朝霞訓練場

【ココが射撃の魅力！】
精神力と集中力がたぎ
射撃は待つまでの緊張感。内に
蓄えた時の迫力と興奮。
種目が多い
「ライフル」と「クレール」、横断歩
道の距離などで種目が分かれてい
る。メダルをかけた試合をたくさん
観る事ができる。

朝霞市 オリンピック・パラリンピック室 048-462-0801
特設サイトで朝霞市の取組や
東京2020大会関連情報を発信中！

令和元年6月 オリンピック聖火リレー
朝霞市通過決定

東京2020オリンピック
聖火リレー
朝霞市通過決定！

聖火ランナー募集が始まります

東京2020オリンピック聖火リレーレプレゼンティングパートナー(4社)
日本コカ・コーラ株式会社 (6月17日から募集開始) 日本生命 (6月24日から募集開始)
TOYOTA トヨタ自動車株式会社 (6月24日から募集開始) NTT 日本電信電話株式会社 (6月24日から募集開始)

「各都道府県実行委員会」(7月1日から募集開始予定)

詳しくは大会組織委員会の
ホームページをご覧ください

【朝霞市特設サイト】
朝霞市の東京2020大会に関する
イベントなどの情報を発信中！

朝霞にオリンピック・パラリンピックがやってくる！

東京2020大会開催 1年前イベント

—朝霞市は射撃の競技会場です—

**2019年7月
13日(土)・14日(日)**

午前9時30分～午後5時

朝霞市立総合体育館

上座を無料でください



国際700グラム

1 Year to Go!

オープニングセレモニー

7月13日(土)午前9時30分～ 総合体育館サブアリーナ

東京2020マスコット
ミライティワ・ソメイティ握手会
（ミライティワ：[ハジメ]、ソメイティ：[ミチ]）



競技体験もたくさん！



オリンピック・パラリンピック
競技場オリジナル缶バッジ
（決着・独立記念品等学校振興部）



ゲスト
土井杏南選手（JAL）
（朝・朝霞市出身）

朝霞一中出身

＜同時開催＞
全日本ビームライフル大会
7月13日(土)～15日(月・祝)

主催：朝霞市、国際オリンピック・パラリンピック東京2020実行委員会
 共催：2020オリンピック・パラリンピック、カプセルワールドカップ2019埼玉国際競技大会、朝霞市
 協賛：三菱、コナミ、コナミスポーツ、朝霞市教育委員会
 内容：朝霞市立総合体育館、朝霞市立朝霞中学校、朝霞市立朝霞小学校、朝霞市立朝霞南小学校、朝霞市立朝霞北小学校、朝霞市立朝霞南中学校、朝霞市立朝霞北中学校、朝霞市立朝霞南高等学校、朝霞市立朝霞北高等学校、朝霞市立朝霞南高等学校附属中学校、朝霞市立朝霞北高等学校附属中学校、朝霞市立朝霞南高等学校附属高等学校、朝霞市立朝霞北高等学校附属高等学校

[illegible]

朝霞市おもてなしボランティア募集

朝霞市は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会で朝霞会場となります。
そこで、国内外から朝霞市を訪れるお客様へ、おもてなしの心を持って、笑顔でお迎え
する朝霞市おもてなしボランティアを募集します。

朝霞市で開催されるオリンピック・パラリンピックを盛り上げたい方、ボランティア
活動に興味のある方など、多くのみなさまからの応募をお待ちしています。
また、大企業様は地域でのボランティア活動を継続していただくことを期待します。



京葉ユニフォームを着用し参加！
（Tシャツとタオルのみ）

募集期間	2019年12月2日（月）～2020年1月31日（金）
募集人数	200人程度 ※応募者数により繰越にも場合があります。
活動場所	主に朝霞駅周辺
活动内容	射撃場開閉中の観客案内のおもてなし活動 （イベント補助、善き対面活動、清酒活動など）※資格や経験等は問いません。
活動日程	射撃場休館中2日間以上、1日3時間程度（休憩含む） 男子リビック射撃 2020年第7月第3回（土）～第8月3日（月） パラリンピック射撃 2020年第8月第1日（月）～第8月6日（日）
応募資格	1.20歳以上の中学生以上の方を含む。なお、小学生の方には本事業員として参加が不可 2.日本語でのコミュニケーションが可能な方 3.原則、スマートフォン及び携帯電話の所持が使用に要する場合は必須となる
応募方法	朝霞市おもてなしボランティア登録申込書（上記）に必要な事項を入力し、メールまたは郵送、持参 ①集約申し込み：申込開始後随時受付可能ですが、先着順のため、市内以外居住で配布「発行日」 限り行わないこと。申し込み締め切りホームページでは必ずお知らせいたします。
申込窓口	〒114-8501 朝霞市役所（〒114-8501 朝霞市役所）市民生活課にてお申し込み下さい TEL 0476-22-1111 FAX 0476-22-1112 E-mail info@city.asahi.lg.jp

※「国産のおもてなしボランティア」は活動終了後に実務者の引当りなどを行っていただけるものでも有ります。
【お問い合わせ】朝霞市ボランティアセンター Webサイト又は市民生活課までご連絡ください。※お問い合わせは、「文化スポーツシニア」、朝霞観光大使等からも受け付けられ実施内容なども異なるので必ずしも「朝霞ボランティア」は、別に募集を取り立てています。

あなたも朝霞市おもてなしボランティアに参加してみませんか！

Welcome to ASAKA!

朝霞にオリンピック・パラリンピックがやってくる！

東京2020大会 説明会

(射撃競技・聖火リレーなど)






Shooting

日時

2020年2月9日(日)
午後2時開始
※午後1時30分～入場
※午後3時30分終了予定

会場

ゆめばれす(朝霞市民会館)ホール
所在地 朝霞市本町1-26-1
※駐車場の台数には限りがあります

◆朝霞市では

- ・東京2020オリンピック・パラリンピック 射撃
- ・オリンピック聖火リレー
- ・パラリンピック聖火リレー・出立式
- ・東京2020ライブサイト が行われます。

◆説明内容(予定)

- ・射撃競技会場の概要や会場周辺交通対策
- ・聖火リレーの概要
- ・朝霞市の取組 など

◆事前申し込みは不要です。ぜひご参加ください。



制作元: T. Takano 2020



朝霞市のオリンピック・パラリンピック事業に関する情報を発信しています！

お問合せ 朝霞市オリンピック・パラリンピック室 電話048-462-0801

主催 朝霞市
協力 埼玉県

令和2年4月 射撃周知チラシ

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会
朝霞市は射撃の競技会場です

朝霞でぎゅっと！



Shooting

【東京2020大会(射撃)】

- ◆会場 陸上自衛隊朝霞訓練場
- ◆競技日程
オリンピック(射撃) 2021年7月24日～8月2日
パラリンピック(射撃) 2021年8月24日～9月5日

【大会関連イベント】

- ◆聖火リレー・出立式
オリンピック聖火リレー 2021年7月6日
パラリンピック聖火リレー 2021年8月19日
※出立式(聖火を東京駅へ送り出す式典)も行います。
- ◆東京2020ライブサイト
会場/朝霞市立総合体育館
2021年8月24日～9月5日(パラリンピック期間中)

【朝霞市オリンピック・パラリンピック動画】
大会を盛り上げる動画配信中心！

YouTube
※朝霞市YouTubeチャンネルで配信しています。
※朝霞市YouTubeチャンネルで配信しています。
※朝霞市YouTubeチャンネルで配信しています。

※朝霞市YouTubeチャンネルで配信しています。
※朝霞市YouTubeチャンネルで配信しています。
※朝霞市YouTubeチャンネルで配信しています。

令和3年3月 おもてなしイベント募集

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 射撃競技会場
朝霞市おもてなしイベント
出演者・出展者を募集します！



ステージ出演 ブース出展

東京2020大会で射撃の会場となる朝霞で、
みんなで「日本らしさ」「朝霞らしさ」のある
おもてなしを行います。

詳しくは市ホームページをチェック！

【募集概要】

内容/ステージ出演、ブース出展

日時/7月31日～8月1日(日)午前10時～午後6時

会場/【ステージ出演】
シンボルロード、朝霞駅南口駅前広場
【ブース出展】
総合体育館駐車場、朝霞駅南口駅前広場

費用/無料(出演・出展に係る各種経費は自己負担)

申込/4月30日までに、郵送または窓口で
※出演・出展は、選考により決定します。
※募集要項・選出要項は市ホームページからご確認ください。
また、オリンピック・パラリンピック室(市役所3階35番窓口)でも
配布も行っています。

主催/朝霞市、朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援実行委員会
問合せ/オリンピック・パラリンピック室048-462-0801

【会場周辺地図】



令和3年5月 子どもおもてなし作品募集

朝霞市は、東京2020大会 射撃の競技会場です

みんなの描いた絵を大募集！

みんなの絵で おもてなし♪

オリンピック・パラリンピックの
絵でまちをかざろう

応募締切 令和3年5月31日(月曜日)まで

応募対象 朝霞市内在住の小学生

絵のテーマ オリンピック・パラリンピック

絵とそばに
・絵作している写真
・絵の入りとつながるオリンピック・パラリンピックを応援する私たち

問合せ先
朝霞市、オリンピック・パラリンピック室
電話048-462-0801

令和3年5月 聖火リレー住民説明会

聖火リレー住民説明会

日時

第1回 5月26日(水) 午後6時～午後7時
(開場) 午後5時30分

第2回 5月30日(日) 午前10時～午前11時
(開場) 午前9時30分

会場

ゆめばれす(朝霞市民会館)ホール
所在地 朝霞市本町1-26-1

※駐車場の台数には限りがあります。

◆説明内容(予定)
・オリンピック聖火リレー、パラリンピック聖火リレーの概要
・パラリンピック聖火リレー出立式
・聖火リレー一路の交通規制 など
(両日とも同じ内容です。)

◆事前申し込みは不要です。ぜひご参加ください。

◆当日はマスク等を用い、入場時の検温及び
手指消毒への協力をお願いします。
◆新型コロナウイルス感染症の感染状況により、
説明会が中止または変更となる場合があります。

朝霞市の対外「お・お・お」事業に関する情報を発信しています！

問合せ 朝霞市オリンピック・パラリンピック室 電話048-462-0801

主催 朝霞市 協力 埼玉県




朝霞市 東京2020オリンピック聖火リレー

交通規制のお知らせ

2021年

7月6日(火)

交通規制予定時間

11:00頃～
13:15頃

聖火リレールート及び車両進入禁止道路は車両の通行止めを行います。周辺道路は混雑が予想されますので、う回のご協力をお願いします。ご迷惑をおかけしますが、皆様のご理解とご協力をお願いします。

- 通行止めを行う道路に直する駐車場・駐輪場からの出入庫規制にご協力ください。
- リレールートは、自転車、歩行者の通行も制限されます。係員の指示に従ってください。
- リレールートはルート付近の居住者であっても車両等での通行、横断はできません。
- 規制時間等は目安であり、当日のリレー状況により変更する場合があります。
- 航空法に基づき、許可等を得ずにリレールート及び周辺で無人航空機(ドローン)を飛行させることはできません。

交通規制図(広域図)

※朝霞市内拡大図は裏面にあります。

交通規制により影響があるもの

【路線バス】
聖火リレールート周辺の一部路線が運休します。また、運休しない路線についても、交通規制の影響により遅れが生じる場合があります。

【市内路線バス(わくわく号)】
下記の便が運休または区間運休となります。また、他の便についても、交通規制の影響により遅れが生じる場合があります。

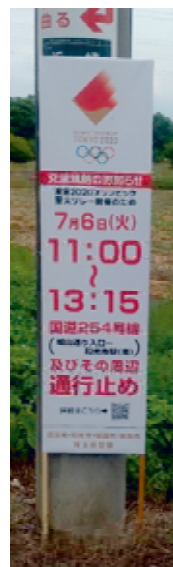
区間	運休便数
飯沼・真光線 市民会館行	3～5便
北朝霞駅前行	7～8便
【区間運休する便】	
飯沼台線 わくわくどーりん行	4～5便
朝霞市役所行	5～7便

※【朝霞市北線】→【飯沼二丁目】が運休

詳しくは市ホームページをご覧ください。

【ゴミ収集】
ごみ収集は、通常どおり行います。朝6時30分までに出してください。収集が終わったら、集積所のカゴやネットの所付けをお願いします。また、当日は収集に時間がかかる場合があります。

【公共施設】
図書館本館は休館します。代わりに、7月13日の定期休館日を開設します。★市民センターの駐車場は、平日利用できません。●朝霞中央公園・総合体育館・中央公民館の駐車場は、14:00まで利用できません。



その他にも
暑さ対策として
うちわを配布しました



4コマ漫画「ライフル・イズ・ビューティフル」

市民の皆さんに射撃という競技を知っていただくため、平成30年11月から射撃会場関連市である朝霞市・和光市・新座市の広報誌で、射撃をテーマにした4コマ漫画「ライフル・イズ・ビューティフル」(サルミアッキ作)を掲載しました。

平成30年11月号 《第1話》

ライフル・イズ・ビューティフル 朝霞市・新座市・和光市 合同企画



第1話 サルミアッキ

平成31年1月号 《第2話》

ライフル・イズ・ビューティフル 朝霞市・和光市・新座市 合同企画



第2話 サルミアッキ

平成31年3月号 《第3話》

ライフル・イズ・ビューティフル 朝霞市・和光市・新座市 合同企画



第3話 サルミアッキ

令和元年5月号 《第4話》

ライフル・イス・ビューティフル
朝霞市・和光市・新座市
合同企画



© サルミアツキ / 集英社 第4話 サルミアツキ

令和元年7月号 《第5話》

ライフル・イス・ビューティフル
朝霞市・和光市・新座市
合同企画



© サルミアツキ / 集英社 第5話 サルミアツキ

令和元年9月号 《第6話》

ライフル・イス・ビューティフル
朝霞市・和光市・新座市
合同企画



© サルミアツキ / 集英社 第6話 サルミアツキ

令和元年11月号 《第7話》

ライフル・イス・ビューティフル 朝霞市・和光市・新座市 合同企画



第7話 サルミアツキ

令和2年1月号 《第8話》

ライフル・イス・ビューティフル 朝霞市・和光市・新座市 合同企画



第8話 サルミアツキ

令和2年3月号 《第9話》

ライフル・イス・ビューティフル 朝霞市・和光市・新座市 合同企画



第9話 サルミアツキ

令和2年5月号 《第10話》

ライフル・イス・ビューティフル 朝霞市・和光市・新座市 合同企画



©サルミアッキ/集英社 第10話 サルミアッキ

令和3年3月号 《第11話》

ライフル・イス・ビューティフル 朝霞市・和光市・新座市 合同企画



©サルミアッキ/集英社 第11話 サルミアッキ

令和4年5月号 《第12話》

ライフル・イス・ビューティフル 朝霞市・和光市・新座市 合同企画



©サルミアッキ/集英社 第12話 サルミアッキ

令和3年7月号

《第13話》

ライフ・イズ・
ビューティフル

朝霞市・和光市・新座市
合同企画



© サルミアツキ / 集英社 第13話 サルミアツキ

令和3年9月号

《第14話》

ライフ・イズ・
ビューティフル

朝霞市・和光市・新座市
合同企画



© サルミアツキ / 集英社 第14話 サルミアツキ

令和3年11月号

《第15話》

ライフ・イズ・
ビューティフル

朝霞市・和光市・新座市
合同企画



© サルミアツキ / 集英社 第15話 サルミアツキ



付録

朝霞市の大会準備の経過

朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援計画・実施計画

朝霞市主催イベント等(東京2020大会に関連する)における
新型コロナウイルス感染症対策マニュアル

朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援実行委員会委員等

編集後記

記録映像DVD

朝霞市の大会準備の経過

※肩書等は当時のまま掲載しています。

平成26年度(2014年度)

朝霞市のできごと

- 4月 市の組織見直し、新たに危機管理室設置など
- 6月 シティ・セールス朝霞ブランド5項目を認定
- 6月 集中豪雨により浸水被害等

国内外のできごと

- 9月 男子テニス錦織圭が全米オープン準優勝
- 9月 長野、岐阜県境の御嶽山が噴火
- 10月 マイナンバー制度がスタート

本市の大会準備

月日	内容
8月8日	1998年の長野オリンピックを開催した長野市及び地元民間企業に、朝霞市、さいたま市、川越市の3市で視察。

平成27年度(2015年度)

朝霞市のできごと

- 8月 福島県須賀川市との災害時相互応援協定を締結
- 9月 埼玉県内で初めて手話言語条例を制定
- 10月 朝霞第一中学校吹奏楽部が全国大会で金賞受章
- 11月 市庁舎の耐震工事着工
- 12月 朝霞市基地跡地利用計画の見直し

国内外のできごと

- 7月 アメリカとキューバが54年ぶりに国交を回復
- 9月 集団的自衛権の行使を可能にするなどの安全保障関連法が成立
- 11月 世界各地でイスラム過激派のテロが多発
- 11月 国連気候変動枠組み条約第21回締約国会議(COP21)でパリ協定採択

本市の大会準備

月日	内容
11月30日	2020 オリンピック・パラリンピック/ラグビーワールドカップ 2019 埼玉県推進委員会第1回、設立総会。
1月31日	奥むさし駅伝競走大会(飯能市)に埼玉県及び会場市の職員混合チームで出場。東京2020大会の埼玉県開催をアピール。以降、令和2年度まで連続出場。

平成28年度(2016年度)

朝霞市のできごと

- 4月 第5次朝霞市総合計画がスタート
- 4月 朝霞市障害者ふれあいセンター開所
- 8月 彩夏祭に約70万人来場
- 10月 朝霞市博物館入館100万人達成
- 3月 市制施行50周年、「むさしのフロントあさか」、「ぼぼたん」などを発表

国内外のできごと

- 4月 熊本地震、震度7を記録
- 6月 イギリスがヨーロッパ連合離脱決定
- 7月 リオデジャネイロ夏季オリンピック・パラリンピック開催
- 7月～9月
- 8月 天皇陛下がご退位のご意向示唆
- 11月 アメリカ大統領選でトランプ氏勝利

本市の大会準備

月日	内容
4月1日	政策企画課内にオリンピック・パラリンピック準備室を設置。
5月27日	2020 オリンピック・パラリンピック/ラグビーワールドカップ 2019 埼玉県推進委員会第2回総会。
5月31日	第1回朝霞市シティ・プロモーション庁内推進会議。
7月5日	リオデジャネイロオリンピック出場選手壮行会。
8月6日、7日	彩夏祭展示ブース「東京五輪・市制施行50周年を盛り上げよう！」出展。
8月26日	リオデジャネイロオリンピック出場選手報告会。
10月1日、2日	第71回国民体育大会2016希望郷いわて国体視察。
10月3日	第2回朝霞市シティ・プロモーション庁内推進会議。
10月19日	第1回朝霞市市制施行50周年記念事業・オリンピック・パラリンピック競技大会関連事業実行委員会。
11月11日	サッカー日本女子代表前監督佐々木則夫氏「スポーツの無限の力～オリンピックがつなぐ人、夢、希望～」講演会。
2月7日	第3回朝霞市シティ・プロモーション庁内推進会議。
2月15日	第2回朝霞市市制施行50周年記念事業・オリンピック・パラリンピック競技大会関連事業実行委員会。

平成29年度(2017年度)

朝霞市のできごと

- 8月 彩夏祭で市制施行50周年を祝した
1万発の花火打上げ
- 9月 市庁舎耐震化工事が竣工
- 10月 子育て世代包括支援センターを設
置、産後ケア事業を開始
- 10月 台風21号の大雨に伴う避難勧告の
発令
- 2月 市制施行50周年記念映像が全国広
報コンクール映像部門で埼玉県特選
を受賞

国内外のできごと

- 7月 過激派組織イスラム国(IS)の拠点陥
落で事実上崩壊
- 9月 陸上男子100m桐生祥秀が9秒98
を記録
- 9月 北朝鮮、核・ミサイル開発加速
- 2月～3月 ピョンチャン冬季オリンピック・パラリ
ンピック開催

本市の大会準備

月日	内容
5月9日	第4回朝霞市シティ・プロモーション庁内推進会議。
5月12日	第3回朝霞市市制施行50周年記念事業・オリンピック・パラリンピック競技大会関連 事業実行委員会。
5月19日	2020 オリンピック・パラリンピック/ラグビーワールドカップ 2019 埼玉県推進委 員会第3回総会。
7月6日	東京2020大会開催に向けて、上田清司埼玉県知事及び4市長(朝霞市、川越市、和 光市、新座市)が丸川珠代東京オリンピック・パラリンピック担当大臣及び武藤敏郎 大会組織委員事務局長に連携強化の要請を行った。
7月8日	ビームライフル体験教室(講師:埼玉県ライフル射撃協会、射撃パラリンピアン田口亜 希氏)。
8月5日、 6日	彩夏祭展示ブース「東京五輪・市制施行50周年を盛り上げよう！」出展。
10月8日	朝霞市民総合体育大会市民体育祭でPRブース「スポーツ義足体験コーナー」(講師: 陸上競技パラリンピアン春田純選手)。
11月7日	第5回朝霞市シティ・プロモーション庁内推進会議。
11月22日	第1回朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援実行委員会。
11月25日	オリンピアン土井杏南選手「誰でもOK. 記録を破れ！」陸上教室。
1月23日、 24日	日本オリンピック委員会「オリンピック教室」を朝霞第四中学校で開催。
2月19日	第6回朝霞市シティ・プロモーション庁内推進会議。

平成30年度(2018年度)

朝霞市のできごと

- 5月 医療法人社団武蔵野会と病児保育協
定を締結
- 6月 旧朝霞第四小学校跡地における朝霞
市と誘致企業との覚書の締結
- 8月 和光市とごみ広域処理に関する基本
合意書を締結
- 10月 ブロック塀等撤去費補助金交付制度
開始

国内外のできごと

- 6月 アメリカ・北朝鮮が史上初の首脳会
談
- 9月 テニス大坂なおみが全米オープン優
勝
- 11月 日産ゴーン会長を逮捕

本市の大会準備

月日	内容
4月1日	機構改革によりオリンピック・パラリンピック室に名称変更。 大会組織委員会に職員2名を派遣。
4月12日	第2回朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援実行委員会。
4月21日、 25日	東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会をみんなで盛り上げよう！朝霞市 作戦会議！2018(講師:東洋大学神野宏司教授)。
4月25日～ 5月25日	朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援計画(素案)に関するパブリック・コ メント実施。
5月14日	庁内関係課で朝霞駅から射撃会場までの想定されるまち歩きルートのバリアフリー 状況などを現地確認。
5月18日	2020 オリンピック・パラリンピック/ラグビーワールドカップ 2019 埼玉県推進委 員会第4回総会。
5月29日～ 31日	日本オリンピック委員会「オリンピック教室」を朝霞第一中学校で開催。
7月10日	第7回朝霞市シティ・プロモーション庁内推進会議。
7月22日	川越藩火縄銃鉄砲隊保存会演武×東京2020オリンピックに向けた2年前カウン tdownイベント。 朝霞駅南口にカウンtdownカレンダー設置。
7月26日	第3回朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援実行委員会。 支援計画・実施計画を了承。
7月28日	夏休み！親子で体験☆ビームライフル体験会&自衛隊体育学校アスリートとの交流 会(ゲスト:射撃オリンピック木場良平氏、射撃パラリンピアン田口亜希氏)を埼玉県 南西部地域振興センターらと共同実施。
8月4日、 5日	彩夏祭展示コーナー「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を盛り上げ よう！」出展。
8月16日	埼玉県が県内で活動する都市ボランティア5400名を募集開始。

8月25日	東京 2020 パラリンピックに向けた2年前カウントダウンイベント。
11月21日	障害者団体「交通アクセス埼玉実行委員会」と市と共同でバリアフリーの現地確認を実施。
1月12日	成人式で東京2020大会のピンバッジを配布。
1月15日、 16日	日本オリンピック委員会「オリンピック教室」を朝霞第五中学校で開催。
2月2日	ビームライフル体験会(講師:埼玉県ライフル射撃協会)。
2月14日	第8回朝霞市シティ・プロモーション庁内推進会議。
3月11日	オリンピック開催500日に向けて「500」の人文字パネルを朝霞第八小学校児童で実施。
3月12日	埼玉県がラッピングバス出発式開催。朝霞市内でも東京2020大会開催を PR するラッピングバスが運行された。
3月20日	朝霞駅周辺商店会街路灯にオリンピック・パラリンピックフラッグ設置。
3月26日	朝霞駅南口に大型ラッピング設置。
3月30日、 31日	朝霞にオリンピック・パラリンピックがやってくる！東京 2020 大会開催 500 日前イベントを黒目川花まつりと同時開催。

平成31／令和元年度(2019年度)

朝霞市のできごと

- 4月 認可保育園2園、小規模保育施設5箇所、放課後児童クラブ2施設を新設
- 8月 市内の小中学校に順次エアコンを設置
- 10月 市内6番目の児童館となる「ほんちゅう児童館」が開館
- 2月 観音通線の全線開通とシンボルロードの供用開始
- 3月 朝霞駅ホームにホームドア設置

国内外のできごと

- 5月 天皇陛下がご即位、「令和」に改元
- 9月 ラグビーW杯日本大会開催、日本8強
- 10月 消費税率8%から10%に引き上げ
- 3月 世界保健機関(WHO)が新型コロナウイルスについてパンデミック宣言
- 3月 東京2020大会の1年延期が決定

本市の大会準備

月日	内容
4月1日	大会組織委員会に新たに職員2名を派遣。
4月18日	第4回朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援実行委員会。
5月30日	2020 オリンピック・パラリンピック/ラグビーワールドカップ 2019 埼玉県推進委員会第5回総会。
6月1日	大会組織委員会がオリンピック聖火リレーの通過市町村を公表。朝霞市通過が決定。
6月6日、7日	日本オリンピック委員会「オリンピック教室」を朝霞第二中学校で開催。
6月26日	市作成の東京2020大会ポロシャツを職員などが着用開始。
7月4日、5日	日本オリンピック委員会「オリンピック教室」を朝霞第三中学校で開催。
7月9日	東武東上線朝霞駅・朝霞台駅の改札前に横断幕設置。
7月9日	埼玉県と関係市町でオリンピック聖火リレーの現地調査。
7月13日、14日	朝霞にオリンピック・パラリンピックがやってくる！東京 2020 大会開催 1 年前イベント。射撃の会場となることを記念して制作した朝霞市オリジナル曲『夏の夢の始まりに』を初披露。 日本ライフル射撃協会「全日本ライフル射撃競技選手権大会(ビームライフル・ビームピストル)」を同時開催。 大会期間中に都市ボランティアとして活動される方々に事前ボランティア体験を実施。
7月24日	東京2020オリンピック1年前を記念し、オリパラポロシャツを着用して大会開催1年前を PR。市役所屋上で職員が集合写真を撮影。
8月3日、4日	彩夏祭展示コーナー「朝霞にオリンピック・パラリンピックがやってくる！東京 2020 大会開催1年前イベント in 彩夏祭」出展。

8月24日	朝霞にオリンピック・パラリンピックがやってくる！東京 2020 大会開催 1 年前イベント in ゆめばれす。
9月6日	ラグビー日本代表壮行試合(熊谷市)視察。
9月24日	ラグビーワールドカップ2019(熊谷市)のボランティア運営、観客輸送バス運行、パブリックビューイングなどの視察。
10月1日	日本サッカー協会「こころのプロジェクト」を朝霞第三小学校で開催。年度内に市内全小学校で実施。
10月15日	自治会連合会自治会長研修会で東京2020大会競技会場を視察。
10月28日	第9回朝霞市シティ・プロモーション庁内推進会議。
10月31日	第5回朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援実行委員会。
11月14日	朝霞駅南口駅前広場でテロ対策訓練実施。
11月22日	大会組織委員会がパラリンピック聖火リレーの通過市町村を公表。朝霞市通過が決定。
12月2日	朝霞市おもてなしボランティア募集開始。
12月17日	オリンピック聖火リレーの通過ルートが公表される。 埼玉県選出の聖火ランナーも合わせて公表。
1月20日	富岡勝則市長とご自身でもクレイ射撃をされているタレントのヒロミさんとの特別対談。
1月24日	JR 武蔵野線北朝霞駅構内で階段装飾を実施。
2月9日	朝霞にオリンピック・パラリンピックがやってくる！東京 2020 大会説明会(主催:朝霞市、協力:埼玉県)。
2月10日	2020 オリンピック・パラリンピック/ラグビーワールドカップ 2019 埼玉県推進委員会第6回総会。
2月18日	朝霞市おもてなしボランティア募集に対し、625名の応募。全員の方を登録。
2月20日、 21日	大会に向けた都市装飾として、朝霞駅南口などでマグネットシール、横断幕、また、大会マスコット像を設置。
2月22日	観音通線の開通式及びシンボルロードのオープニングセレモニー開催。
2月26日	新型コロナウイルス感染症への対応のため、安倍晋三首相が多数の観客が集まる国内のスポーツ・文化イベントの開催を今後2週間自粛するよう、催しの主催者らに要請。これを受け、全国の各種イベントの中止や延期が相次ぐ。
2月27日	新型コロナウイルス感染症への対応のため、安倍晋三首相が全国すべての公立小中高校について3月2日から春休みに入るまで臨時休校するよう要請。これを受け、朝霞市でも臨時休校決定。
3月4日	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、「黒目川花まつり」の中止決定。これに伴い、同時開催を予定していた「大会開催100日前イベント」を中止とした。
3月11日	センバツ高校野球開催中止決定。

3月12日	ギリシャでオリンピック聖火リレーの採火式が執り行われた。 一方で、世界保健機関(WHO)がパンデミック宣言。国際オリンピック委員会(IOC)のトーマス・バッハ会長は、東京五輪の開催中止・延期の判断について、IOCはWHOの勧告に従うと表明。
3月20日	オリンピックの聖火を載せた特別機が20日、ギリシャから航空自衛隊松島基地に到着。新型コロナウイルスの影響で、式典は出席者を最小限に絞るなど、規模を大幅に縮小して行われた。
3月23日	26日に福島県でスタートするオリンピックの国内聖火リレーで、大会組織委員会が新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、トーチを走者がリレーせずに聖火をランタンに入れて車で巡回させる形での実施で最終調整。観客が多く訪れることを防ぐための大幅な見直しで、当面はこの形態で行う方針。
3月24日	朝霞第二中学校の特別支援学級が制作したミライトワ・ソメイティのちぎり絵を中央公民館・コミュニティセンターのエントランススペースに設置。
3月24日	東京2020オリンピックの延期と翌年の開催が決定。新型コロナウイルスの感染拡大を受けて予定通りの開催が危ぶまれていた中で、安倍晋三首相と国際オリンピック委員会(IOC)のトーマス・バッハ会長が24日夜に電話会談を行い、7月24日の開幕を見送って1年程度延期することで合意。同日のIOC理事会で正式に承認された。4年に1度のスポーツの祭典が史上初めて周期をずらして開催される異常事態となった。
3月30日	新型コロナウイルスの感染拡大を受け、延期が決まっていた東京2020大会の開催日程が、下記のとおりとなることが決定。日本時間の30日夜に開かれた国際オリンピック委員会(IOC)の臨時理事会で承認された。 新日程 オリンピック 2021年7月23日～8月8日 パラリンピック 2021年8月24日～9月5日

令和2年度(2020年度)

朝霞市のできごと

- 8月 総合体育館がエアコン設置やバリアフリー化を行い、リニューアルオープン
- 10月 朝霞和光資源循環組合を和光市と設立
- 12月 シンボルロードなどでイルミネーション「あさか冬のあかりテラス」開催

国内外のできごと

- 4月 新型コロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言
- 8月 安倍晋三首相、辞任表明
- 9月 菅義偉首相誕生、新内閣発足
- 11月 米大統領選、民主党バイデン氏勝利

本市の大会準備

月日	内容
4月1日	東京2020大会の新たな開催日程が決まったことを受け、朝霞駅南口のカウンタダウンカレンダーの日数を変更。
4月2日	朝霞市オリパラ支援実行委員会委員及び支援部会委員に東京2020大会の延期に関する通知を発出。 第6回朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援実行委員会開催中止。 第10回朝霞市シティ・プロモーション庁内推進会議開催中止。
4月16日	IOCのジョン・コーツ調整委員長、組織委員会の森喜朗会長らが会見を行い、会場や競技日程について、当初予定していた運営計画を踏襲することで合意と発表。
5月29日	第37回朝霞市民まつり「彩夏祭」の開催中止を発表。
6月15日	2020 オリンピック・パラリンピック/ラグビーワールドカップ 2019 埼玉県推進委員会第7回総会(書面開催)。
7月3日	イベントの開催が困難な中、機運醸成のため動画「応援企画！「夏の夢の始まりに」制作に着手。動画をユーチューブの市のページに掲載するとともに、広報あさかで特集記事を掲載。 第1弾として本市出身で女子陸上短距離の土井杏南選手と市長の対談を実施。
7月7日	機運醸成のため動画制作のため、本市出身で女子バスケットボール日本代表の本橋菜子選手と市長の対談を実施。
7月17日	組織委員会が東京2020オリンピックの新たな競技スケジュールを発表。射撃は2021年7月24日(土)～8月2日(月)の10日間となった。
7月22日	朝霞市役所の電話保留音を朝霞市オリジナル曲『夏の夢に始まりに』に切り替え。
7月29日	都市ボランティア運営リハーサルを実施。暑さ対策や新型コロナウイルスの感染症対策などを検証。
8月3日	組織委員会が東京2020パラリンピックの新たな競技スケジュールを発表。射撃は2021年8月30日(月)～9月5日(日)の7日間となった。
8月5日	埼玉県主催で、都市ボランティアの感染症対策・暑さ対策テストを埼玉スタジアム2002で実施。

9月28日	組織委員会が聖火リレーの都道府県別の日程を発表。延期された大会の日程に合わせて日付を1日ずつ前倒した以外は、従来の計画を維持。
10月1日	広報あさか10月号・11月号で、自衛隊体育学校の東京2020オリンピック出場内定選手インタビューに関する記事を掲載。合わせて、動画を配信。
10月21日	機運醸成の動画制作のため、射撃のパラリンピアン・田口亜希さん、仮面女子・猪狩ともかさんと市長の対談を実施。対談後、市内バリアフリーのレポート。
10月28日	第11回朝霞市シティ・プロモーション庁内推進会議。
10月30日	大規模イベントの入場制限緩和を見据え、プロ野球で収容人数の8割以上を入れる実証実験が、大会の競技会場となる横浜スタジアム(横浜市)で始まる。
11月12日	第7回朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援実行委員会。
11月18日	東京2020オリンピック聖火リレートーチ巡回展示。
12月1日	広報あさか12月号でパラ・パワーリフティングの石原正治選手に関する記事を掲載。合わせて、動画を配信。
12月15日	オリンピック聖火リレーが実施される県内40市町が、改めて発表された。当初決まっていた通過自治体及び聖火リレー走者(埼玉県選出の75人)に変更はなし。
12月23日	おもてなしボランティアの説明会を動画配信により実施。
1月13日	新座市で国際交流員を務めるグスタボ・ラモスさんによる訪問授業を第一小学校で実施。
1月21日	朝霞市立総合体育館で卓球プロリーグ「Tリーグ」の試合開催。選手、観客、スタッフの感染症対策について視察。
2月12日	組織委員会の森喜朗会長が、女性蔑視ととられる発言の責任を取り、辞任する意向を表明。
2月17日	マレーシア国のパラリンピック選手団を受け入れる三芳町から、事前キャンプを朝霞中央公園陸上競技場で行いたいと依頼があり、受諾。
2月18日	組織委員会は、女性蔑視発言で会長を辞任した森善朗氏の後任に、五輪担当相を務めてきた橋本聖子氏を選出。
3月2日	組織委員会は、聖火リレーの各都道府県内の詳細ルートを公式ホームページで公表。
3月15日	組織委員会は、25日から始まる聖火リレーの出発式典を無観客で実施すると発表。新型コロナウイルスの感染症対策として一般観覧を見送り、福島県のサッカー施設Jヴィレッジで行われる式典は、演出を縮小し来賓の人数も絞る。 感染症対策として、居住する都道府県以外での観覧を控えるよう呼び掛けた。沿道での観覧自粛は求めず、マスク着用と大声を控えた拍手での応援を促した。
3月19日	朝霞第二中学校の特別支援学級の生徒がソメイティのちぎり絵を制作。朝霞市立総合体育館で展示。
3月20日	組織委員会と政府、東京都は、国際オリンピック委員会(IOC)、国際パラリンピック委員会(IPC)の代表者を交えた5者協議を開催し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ目的で「海外からの観客受け入れ断念」を正式に決定。

3月25日	1年延期された東京オリンピックの聖火リレーが福島県からスタート。 大会理念の「復興五輪」を象徴する場として、東京電力福島第一原発事故の対応拠点となったサッカー施設「ヴィレージ」を出発。7月23日の開会式で国立競技場の聖火台で点火されるまで、121日間をかけて47都道府県を巡り、約1万人のランナーが聖火をつなぐ計画。
3月30日	群馬県1日目のオリンピック聖火リレー、桐生市と前橋市を視察。沿道警備や交差点の車両突入対策などを確認。
3月31日	群馬県2日目のオリンピック聖火リレー、藤岡市を視察。

令和3年度(2021年度)

朝霞市のできごと

- 4月 新電元工業株式会社の朝霞事業所が開業
- 4月 ウォーカブル推進都市として緑と調和したストリートファニチャーを5箇所整備
- 7月～9月 東京2020オリンピック・パラリンピックの射撃会場となり、聖火リレーも開催
- 10月 丸沼芸術の森コレクション展「朝霞にファン・ゴッホ！」を開催

国内外のできごと

- 7月～9月 東京2020オリンピック・パラリンピック開催
- 10月 自民総裁に岸田文雄氏、首相就任
- 11月 大谷翔平、メジャーMVPに
- 11月 オミクロン株、感染が世界中に急拡大
- 2月～3月 北京冬季オリンピック・パラリンピック開催

本市の大会準備

月日	内容
4月1日	市のゴミ収集車の音楽に朝霞市オリジナル曲『夏の夢の始まりに』を採用。
4月16日	オリンピック聖火リレーのルート沿いの事業者には交通規制などの影響について周知。
5月14日	第12回朝霞市シティ・プロモーション庁内推進会議。
5月17日	5月17日～21日、組織委員会主催の射撃テストイベント(会場:陸上自衛隊朝霞訓練場)を開催。19日、視察。
5月21日、22日	朝霞市おもてなしボランティア説明会。
5月24日	2020 オリンピック・パラリンピック/ラグビーワールドカップ 2019 埼玉県推進委員会第8回総会(オンライン開催)。
5月26日	聖火リレー住民説明会(主催:朝霞市、協力:埼玉県)。
5月27日	第8回朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援実行委員会。機運醸成・文化教育部会を中心に検討してきた「おもてなしイベント」の中止について了承。
5月28日	朝霞市主催イベント等(東京2020大会に関連する)における新型コロナウイルス感染症対策マニュアルの決定。
6月7日	埼玉県は知事記者会見において、ソニックシティ及び朝霞市立総合体育館で実施予定であった「東京2020オリンピック・パラリンピック大会期間中イベント(埼玉県主催)」の中止を発表。パブリックビューイングを開催しないことが決定。
6月8日	パラリンピック期間の射撃を観戦する学校連携観戦チケットを予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染状況から、観戦を中止することを決定。
6月18日	大会ボランティアや都市ボランティアに対するワクチン接種状況に合わせ、多くの人と接する朝霞市おもてなしボランティアの安心、安全のため、希望者にワクチン接種の実施を決定。
6月21日	聖火リレーまで約2週間に迫った聖火リレーに向けた道路規制の立て看板を設置。

6月22日、 23日	大会に向けた都市装飾として、朝霞駅南口などでマグネットシール、横断幕などを設置。
6月29日	埼玉県は7月6～8日に実施するオリンピック聖火リレーの実施方針を最終決定。公道走行が中止された新型コロナウイルス対策の「まん延防止等重点措置」対象区域の川口、さいたま市のランナーは最終日に短い距離のリレーを行う代替措置とする。
7月6日	オリンピック聖火リレーが朝霞市を通過。
7月8日	埼玉県が都市ボランティアの希望者を対象にワクチン接種を実施。
7月10日	東京2020オリンピックは、東京、埼玉、千葉、神奈川の1都3県会場で無観客開催が決定。市は「現在の状況から無観客の判断は致し方ないと思う半面、多くの準備をしてきただけに残念」との富岡勝則市長コメントを発表。
7月15日	朝霞第二小学校で「聖火リレー体験」開催。
7月19日	東京2020オリンピックの女子バスケットボール日本代表に選出された、本橋菜子選手の出身校である朝霞第六小学校の児童の皆さんで応援メッセージ動画を撮影。
7月23日	東京2020オリンピック開幕。 シンボルロード中央広場にて「子どもおもてなし事業」作品展示を開始。 朝霞駅南口駅前広場で県立川越総合高校により花壇を設置。オリンピック期間、パラリンピック期間で実施。
7月24日	陸上自衛隊朝霞訓練場で射撃競技が開始。8月2日まで。 競技初日、大会通じて最初のメダルが決まり、表彰式では国際オリンピック委員会(IOC)トーマス・バッハ会長が出席。市長視察。 射撃の期間中、都市ボランティアが会場入り口周辺で選手を歓迎する活動を実施。
7月24日	朝霞市役所のオリンピック・パラリンピックコーナーで市ゆかりの選手応援コーナーを設置。女子バスケットボール日本代表の本橋菜子選手、自衛隊体育学校の選手の種目や競技スケジュールなどを紹介。大会期間中、競技結果を随時更新。また、選手のメダル獲得にあたってはSNSを発信。
7月28日	マレーシア国のホストタウンである三芳町から朝霞中央公園陸上競技場での事前練習の中止決定連絡。
8月2日	射撃競技は7月24日から8月2日まで予定通り行い、大きな問題なく終了。
8月3日	大野元裕知事は、パラリンピック聖火リレーの公道中止、県内で走る予定だったランナーは朝霞中央公園陸上競技場でトーチリレーを行うと発表。
8月8日	オリンピック閉幕。 本市出身の本橋菜子選手(女子バスケットボール)銀メダル。 自衛隊体育学校所属の濱田尚里選手(女子柔道78キロ級、団体)金メダル、銀メダル。 同所属の山田優選手(フェンシング男子エペ団体)金メダル。 同所属の乙黒拓斗選手(レスリング男子フリースタイル65キロ級)金メダル。 同所属の並木月海選手(ボクシング女子フライ級)銅メダル。
8月11日	東京オリンピックで活躍した市ゆかりのメダリストを祝う懸垂幕を、朝霞市役所庁舎と朝霞市産業文化センターの壁面に設置。

8月12日	埼玉県が、19日に行われる東京パラリンピック聖火フェスティバルの詳細を発表。新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、中止とした聖火リレーの公道走行に代わり、朝霞中央公園陸上競技場の400メートルトラックで聖火ランナー141人が約100メートルずつ走り、聖火をつなぐ代替リレーを実施する。フェスティバルは無観客で実施され、インターネットでライブ中継される。
8月19日	本橋菜子選手が市長表敬訪問。
8月19日	パラリンピック聖火フェスティバルを朝霞中央公園陸上競技場で実施。聖火リレー後、東京都へ聖火の火を送り出す出立式を開催。
8月24日	東京2020パラリンピックの開幕。
8月28日	おもてなしボランティアが「子どもおもてなし事業」PR活動を実施。8月28日、29日、9月5日の3日間。
8月30日	陸上自衛隊朝霞訓練場で射撃競技が開始。9月5日まで。 射撃の期間中、都市ボランティアが会場入り口周辺で選手を歓迎する活動を実施。
9月1日	自衛隊体育学校のメダル獲得4選手が市長表敬訪問。
9月1日	石原茂市議会議長がパラリンピック射撃のメダルセレモニープレゼンターとして参加。
9月5日	射撃競技は8月30日から9月5日まで予定通り行い、大きな問題なく終了。 同日、パラリンピックの閉幕。
9月6日	朝霞駅南口に設置していたカウントダウンカレンダーの日数を消灯。
9月18日	都市ボランティア「サンクスセレモニー」(オンライン開催)。
9月28日	シンボルロード中央広場にて設置していた「子どもおもてなし事業作品展示」終了。
11月7日	アサカストリートテラスで聖火リレートーチ展示。
11月8日	第13回朝霞市シティ・プロモーション庁内推進会議。
11月18日	第9回朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援実行委員会。大会公式イベントや市の取組などについて報告。 会議後、本橋菜子選手の朝霞市民体育賞特別賞授与式。
12月10日	あさか冬のあかりテラス点灯式に合わせ聖火リレートーチ展示。
12月15日	朝霞駅南口駅前広場に設置していた大会マスコット像と、聖火リレートーチを朝霞市立総合体育館にて展示開始。
1月8日、9日	埼玉県ボッチャ協会競技会兼関東ボッチャ選手権大会埼玉県代表選手選考会。運営サポートにおもてなしボランティアが活動。
1月25日	子どもおもてなし事業作品を再活用して朝霞第三小学校のフェンスに設置。
1月29日	みんなの力を地域に！ボランティア交流会。
2月14日	2020 オリンピック・パラリンピック/ラグビーワールドカップ 2019 埼玉県推進委員会第9回総会(オンライン開催)。

朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会 支援計画・実施計画

平成30年7月発行、令和2年11月改正
※当時の計画のまま掲載しています。

支援計画・実施計画の趣旨

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京 2020 大会」という。）では、本市に所在する陸上自衛隊朝霞訓練場で射撃が開催されることとなり、国内外から競技関係者をはじめ多くの来場者が本市に訪れます。

本市にとっては、昭和 39（1964）年の東京大会以来、56 年ぶり 2 度目のオリンピック競技大会となること、また、埼玉県内唯一のパラリンピック競技大会の会場となり世界の注目を集める好機となることから、朝霞市の認知度を高め、経済・国際交流・教育など様々な分野での質的向上やまちの活性化、持続的な発展につなげていくことが期待されます。

そこで、本市では、平成 29（2017）年 3 月の市制施行 50 周年の記念すべき節目と東京 2020 大会に向けた準備体制として、庁内にオリンピック・パラリンピック準備室を設置し、朝霞市シティ・プロモーション庁内推進会議において、朝霞市シティ・プロモーション取組基本方針を定めました。

また、官民一体となった体制を構築するため、同年 10 月に、朝霞市市制施行 50 周年記念事業・オリンピック・パラリンピック競技大会関連事業実行委員会を設立し、各方面からいただいた様々な意見やアイデアを反映し事業を市全体で展開しています。

平成 29（2017）年度は、市制施行 50 周年記念事業を通じて再認識された郷土に対する誇りと愛着を東京 2020 大会につなげるため、同年 11 月に市と市内を中心とした関係団体で構成する朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援実行委員会を設立し、東京 2020 大会に向けた準備を加速させています。

本計画は、支援実行委員会での検討を経て、市全体で東京 2020 大会の成功と良質なレガシーの創出、東京 2020 大会を契機としたシティ・プロモーションについて実施していくべき取組の方向性を示したものです。

なお、本計画は平成 30（2018）年 7 月時点で想定される計画であり、今後、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会や東京都などとの調整により、変更等が生じた場合は、随時、修正・更新していくものとします。

令和 2 年 11 月改正の趣旨

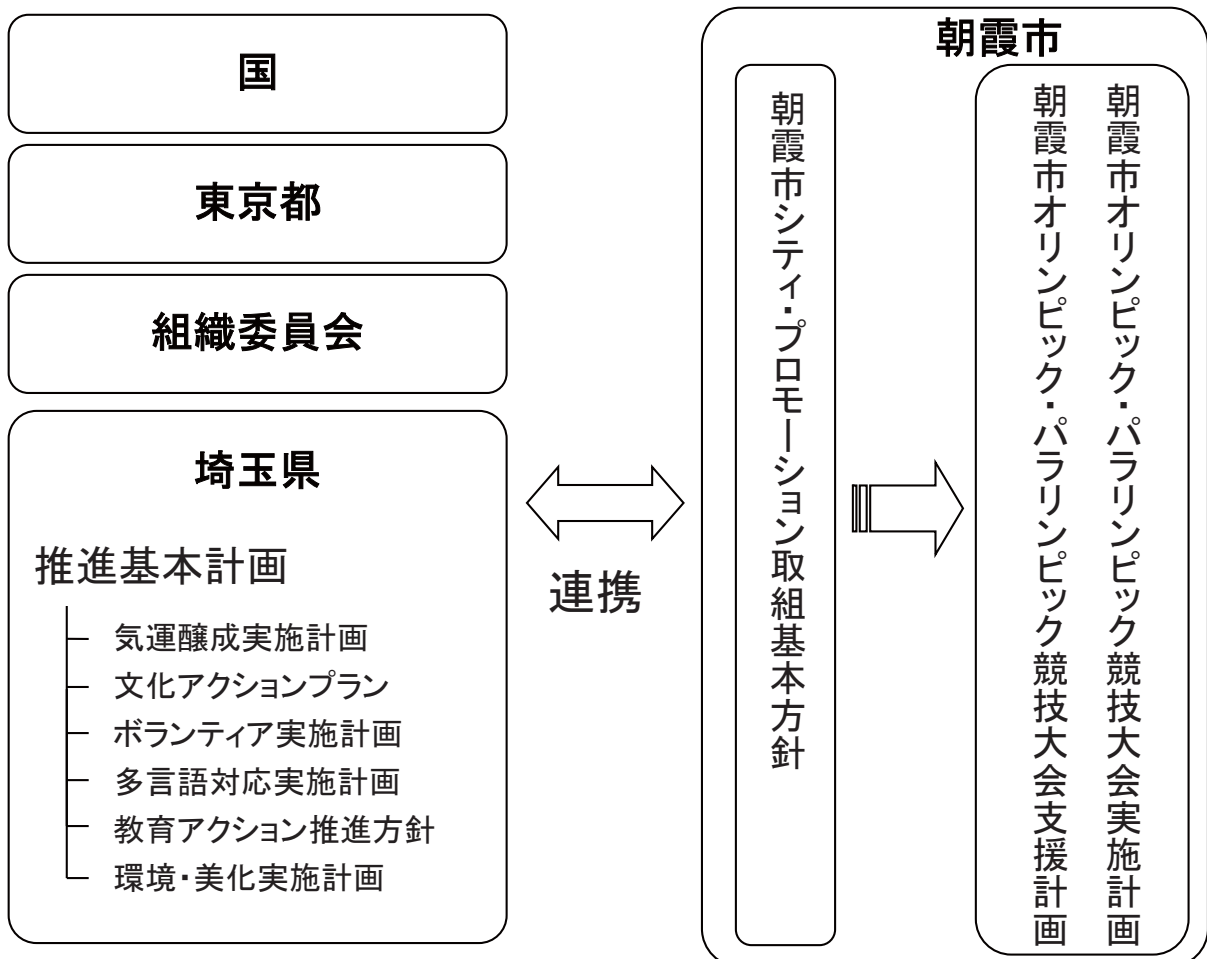
新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、東京 2020 大会は史上初めて開催が 1 年延期となりました。

令和 2（2020）年 6 月、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（以下、「大会組織委員会」という。）は、選手や観客にとって安全・安心な環境を提供することを最優先課題とし、簡素な大会にするなどの基本方針を示しました。

本市では、感染症対策など大会組織委員会の動向を注視するとともに、改めて大会に向けた準備を進めていくため、本計画を改正します。

計画の位置づけ

本計画は、国の関連計画や埼玉県推進基本計画を受け、本市の現状を踏まえ計画したものです。



埼玉県全体としての基本理念・ビジョン

埼玉県では、東京2020大会、ラグビーワールドカップ2019の両大会の成功に向けて取り組む中、会場地としての準備を進めるため、「2020オリンピック・パラリンピック／ラグビーワールドカップ2019埼玉県推進委員会」（以下「推進委員会」という。）を設立しました。

推進委員会は、「オール埼玉による取組」、「スポーツを通じたレガシーの創出」を基本理念に、“スポーツ王国の底力を発揮し、埼玉を新たなステージへ”導く一連の取組を、SAITAMAPRIDEの旗印の下に推進することをビジョンとして決定しました。また、その実現に向けて、官民を問わず一体となって取り組むべき基本的な事項と方向性をまとめた「埼玉県推進基本計画」を策定しました。

埼玉県推進基本計画では、オール埼玉体制の確立に向けて、県民に対する気運醸成に取り組み、ラグビーワールドカップ2019及び東京2020大会への関心を高めるとともに、より多くの県民がボランティア活動やおもてなし活動への参画を果たせるよう、様々な媒体や機会を通じてPRしていくこととしています。

東京2020大会関連イベントの開催概要

■オリンピック競技大会

開催期間：2021年7月23日(金)～8月8日(日)

□オリンピック 射撃

競技期間：ライフル 2021年7月24日(土)～8月2日(月)

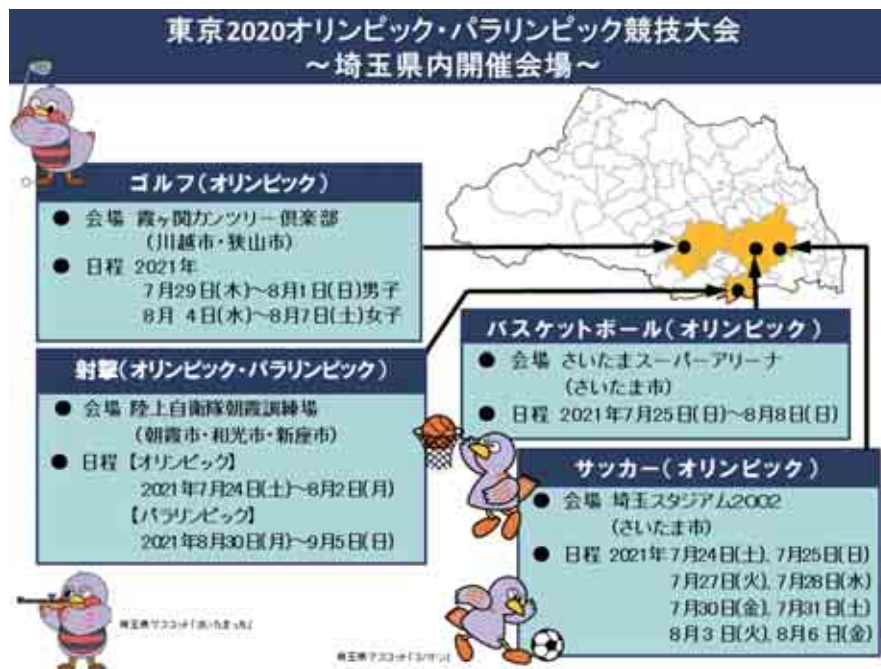
クレー 2021年7月25日(日)～7月31日(土)

■パラリンピック競技大会

開催期間：2021年8月24日(火)～9月5日(日)

□パラリンピック 射撃

競技期間：ライフル 2021年8月30日(月)～9月5日(日) ※クレー種目なし



■オリンピック聖火リレー

朝霞市通過予定日：2021年7月6日(火)

ルート：和光市・朝霞市・新座市を結ぶ区間 4.5km

■パラリンピック聖火リレー及び出立式

朝霞市通過予定日：2021年8月19日(木)

ルート：現時点で未発表

出立式会場：朝霞中央公園陸上競技場

出立式とは、埼玉県内を巡った聖火を東京都に送り出すセレモニーのこと。

■東京2020ライブサイト

日程：現時点で未発表

会場：朝霞市立総合体育館

ライブサイトとは、大型スクリーンによる競技観戦などができるイベントのこと。

朝霞市の目指す方向性

本市は、朝霞市シティ・プロモーション取組基本方針を定め、東京 2020 大会の支援を通じたシティ・プロモーションについて、4つの取組方針を立て、官民一体となって取り組むべき方向性を打ち出しました。大会の受入れと支援を通じ、ハード・ソフトの双方に価値あるレガシーが創出されるよう取り組んでいきます。

■ 4つの取組方針 ■

- 1 朝霞市の魅力の発信
- 2 誰もが相互に支え合う共生社会の実現
- 3 環境整備とにぎわいの創出
- 4 次代を担う人材の育成

東京 2020 大会延期に伴う新たな対応

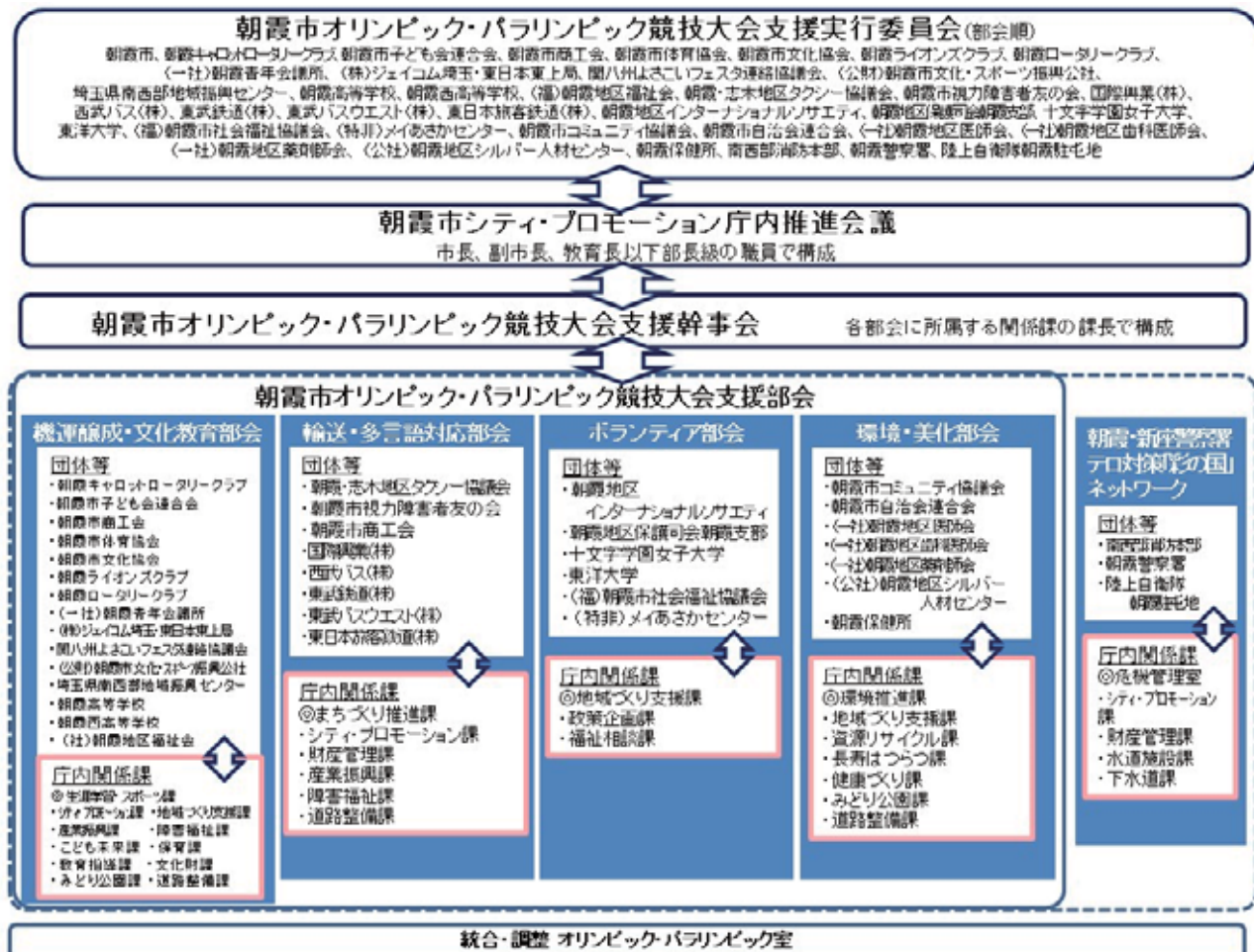
大会組織委員会は、令和 2（2020）年 6 月、1 年延期となった東京 2020 大会の開催に向けた基本方針を、次のとおり 3 点示しました。

- ・選手、観客、関係者、ボランティア、大会スタッフにとって、安全・安心な環境を提供することを最優先課題とする。
- ・延期に伴う費用を最小化し、都民・国民から理解と共感を得られるものにする。
- ・安全且つ持続可能な大会とするため、大会を簡素（シンプル）なものとする。

本市では、感染症対策など大会組織委員会の動向を注視するとともに、引き続き、安全で安心なおもてなしの準備を進めていきます。

支援体制

市と市内を中心とした 38 の関係団体で組織する朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援実行委員会と下部組織として支援部会を設けるほか、庁内組織と連携を図り支援します。



計画の期間

東京 2020 大会関連事業は、大会が開催される令和 3（2021）年度までを実施期間として各種事業を展開します。なお、まちのユニバーサルデザイン化事業やシティ・プロモーション事業等については、令和 4（2022）年度以降も継続して実施します。



分野別の取組

本市は、東京 2020 大会の受入れに必要な業務について、5 つの分野（部会）に分け、大会を支援することとしました。

なお、各部会で検討する取組は、大会組織委員会の動向を注視しつつ、それぞれ新型コロナウイルス感染症対策を行うこととします。

■機運醸成・文化教育部会

東京 2020 大会に関するスポーツイベントのほか文化・教育活動を通じて関心を持ってもらい、積極的に大会に参加してもらうための機運を醸成する。

■輸送・多言語対応部会

競技会場までの円滑な移動の実現と来訪者の利便性を向上させる。

■ボランティア部会

多くのボランティアを育成し、心のこもったおもてなしを提供する。

■環境・美化部会

快適な環境づくりにより来訪者へまた訪れてみたいと印象づける。

■朝霞・新座警察署テロ対策「彩の国」ネットワーク

市民や観光客等の安全・安心を実現するために欠かすことのできないテロや災害対策等を行う。

この 5 つの分野（部会）は、埼玉県推進基本計画及び各実施計画と整合を図っており、連携しながら事業を実施します。

さらに、各分野（部会）の方針は、「朝霞市シティ・プロモーション取組基本方針」に沿って取り組んでいきます。

支援計画

埼玉県推進基本計画

（気運醸成実施計画）

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会並びにラグビーワールドカップ 2019 に向けた気運醸成として、推進委員会が取り組む具体的な内容等を実施計画として定め、平成 28 年度策定の埼玉県推進基本計画に掲げた「県民に向けた気運醸成と様々な活動への参画の促進」を実現する。

（文化アクションプラン）

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会並びにラグビーワールドカップ 2019 における文化の取組（アクション）について、推進委員会が取り組む具体的な内容等を実施計画として定め、平成 28 年度策定の埼玉県推進基本計画に掲げた「本県で育まれてきた文化芸術の魅力の世界への発信」を実現する。

（教育アクション推進方針）

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会並びにラグビーワールドカップ 2019 における教育の取組（アクション）について、推進委員会が取り組む具体的な内容等を実施計画として定め、平成 28 年度策定の埼玉県推進基本計画に掲げた「両大会を契機とした教育の推進」を実現する。

本市の現状と課題

オリンピック・パラリンピックの射撃が、本市で行われることについて、未だ十分な認知度とはいえないことから、大会期間中を問わず様々な主体による活動を行い、オール朝霞で東京 2020 大会への機運を盛り上げ、朝霞市を内外に広めていく必要がある。

取組方針

朝霞市の魅力の発信

本市で活動するすべての団体の英知を結集し、それぞれの団体の持つ資源を最大限に活用した事業を開催し、東京 2020 大会の機運醸成を図り、朝霞の魅力を発信していく。

誰もが相互に支え合う共生社会の実現

本県で唯一行われるパラリンピック競技大会に焦点を当て、人種、性別、年齢、障害への理解不足や、偏見等の社会的障壁を取り除き、人権意識の高い共生社会の実現を目指す。

また、東京 2020 大会は「復興五輪」として位置づけられていることから、本市として震災復興支援に取り組む。

環境整備とにぎわいの創出

東京 2020 大会を契機に整備される様々なインフラを活用した機運醸成活動を行い、大会後も朝霞のまちづくりに引き継がれる環境を醸成する。

次代を担う人材の育成

オリンピック・パラリンピック関連事業等に幼児・児童・生徒・学生の参加を促し、大会終了後においても次世代に繋ぐ人材を育成しつつ、文化、スポーツ、地域コミュニティ等それぞれの分野で活躍する人材を育てていく。

目指すレガシー

東京 2020 大会を契機に、日本の伝統と武蔵野の自然文化が残されている朝霞の特性を生かし、朝霞に住む人々が生涯にわたりスポーツ・文化芸術活動に親しみ、暮らし続けたいと願う、明るく元気なまちの実現を目指す。

取組内容

市民の東京 2020 大会への認知と参画を促すため、積極的に東京 2020 参画プログラムの認証を行い、埼玉県内で一番の認証を得ると共に、本市では朝霞市民まつり「彩夏祭」をはじめ年間を通して様々なイベントを開催していることから、東京 2020 大会に向けて、それらイベントを参画プログラム等に関連づけ、市一丸となり機運醸成を図る。

なお、本部会で検討する取組は、大会組織委員会の動向を注視しつつ、それぞれ新型コロナウイルス感染症対策を行うこととする。

実施計画

(1) オリンピック・パラリンピック機運醸成イベントの実施

【めざす目的成果】市や市内団体、事業者が行う各種行事や事業など、あらゆる機会を通じて、オール朝霞でオリンピック・パラリンピックの会場市であることを市民に広く周知することで、東京 2020 大会の機運醸成と本市の認知度の向上を目指す。

【主体】市、関係団体、市民

【場所】市内全域

(2) 様々な広報媒体を活用したオリンピック・パラリンピック競技大会の PR の実施

【めざす目的成果】市の広報、ホームページを始め、市民や市内団体、事業者など様々な団体が持つ広報媒体を活用して、東京 2020 大会に向けた PR 活動を実施することで、東京 2020 大会の機運醸成と本市の認知度の向上を目指す。

【主体】市、関係団体、市民

【場所】市内全域

支援計画

埼玉県推進基本計画

（多言語対応実施計画）

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会並びにラグビーワールドカップ 2019 に来県する訪日外国人等へのおもてなしとして、多言語案内表示や公衆無線 LAN 等の整備を実施計画として定め、平成 28 年度策定の埼玉県推進基本計画に掲げた「誰もが快適に過ごせるまちづくり」を実現する。

本市の現状と課題

多言語案内サインについては、多くの案内標識において整備が進んでいない。また、障害のある人や高齢者など、配慮が必要な人に関する表示も多種多様に存在していることから、可能な範囲で統一性を図り整備を進める必要がある。輸送については、競技会場までのアクセスルートが確定されていないことが課題となっている。

取組方針

朝霞市の魅力の発信

世界中から多くのお客様に訪れていただけるように、言葉のバリアフリーと設備のバリアフリー双方の環境を整備するとともに、心のバリアフリーを推進し、本市を訪れる多くのお客様をもてなし、本市での滞在の快適性と利便性を向上させ、大会後も魅力あるまちとして発信する。

誰もが相互に支え合う共生社会の実現

県内で唯一のパラリンピック競技会場であることから、世界レベルの障害者競技を身近に感じることができる貴重な機会と捉え、競技の内容や参加選手の障害に関する理解を促進するとともに、利用者の視点に立ったわかりやすく利用しやすい設備のバリアフリー化によってあらゆる人の利便性を高め、共生社会の実現を推進していく。

環境整備とにぎわいの創出

快適かつ円滑な輸送・アクセスのため環境整備にとどまらず、市内の商店等の事業者と連携し、本市の魅力を体感できるようなルート整備を行い、大会を契機として更なるまちなぎわいを創出する。

次代を担う人材の育成

案内標識等のサインの多言語化や設備のバリアフリー化を通じて、「本市が全ての人にとって暮らしやすいまち」「思いやりにあふれたまち」であることを肌で実感できる環境を整備するとともに、個性や多様性を尊重する次世代の人材の育成を目指す。

目指すレガシー

東京 2020 大会を契機に、本市を訪れる外国人や障害のある方など全ての人が、快適に安全で安心に過ごすことができるよう、表示・標識等の多言語対応の強化・推進を図るとともに、公共施設等のバリアフリー化など、ユニバーサルデザインによるまちづくりを目指す。

取組内容

朝霞駅から競技会場までの円滑な輸送、Wi-Fi 環境の整備、周辺の案内等を多言語化やピクトグラム表示にする。

また、朝霞駅から競技会場までのバリアフリー化を推進し、大会後も全ての人が暮らしやすいまちづくりを目指す。

なお、本部会で検討する取組は、大会組織委員会の動向を注視しつつ、それぞれ新型コロナウイルス感染症対策を行うこととする。

実施計画

(1) 朝霞駅から競技会場までのルートのバリアフリー化

【めざす目的成果】障害のある人や高齢者などの移動に制約がある人が移動しやすく生活しやすいユニバーサルデザインによるまちづくりを目指す。

【主体】市、関係団体

【場所】朝霞駅から競技会場までのルート

(2) ルートマップ（多言語対応）の作成

【めざす目的成果】朝霞駅から競技会場までのルートマップ（多言語対応）を作成し、マップ上に商店街やトイレ、Wi-Fi スポット等を表記することで、徒歩での円滑な移動及び周辺施設案内による商店利用の促進など、地域の活性化を目指す。

【主体】市、関係団体

【場所】朝霞駅から競技会場までのルート

(3) 道路案内標識等の多言語対応化とW i - F i スポットの整備

【めざす目的成果】道路案内標識を日本語＋英語及びピクトグラムによる表記や地点名標識を英語表記にするなどの多言語対応を行うほか、公共施設にW i - F i スポットを整備することで、日本語が分からない外国人が円滑に移動し、安心して快適に滞在できる都市環境の向上を目指す。

【主体】市、関係団体

【場所】朝霞駅から競技会場までのルート

(4) 朝霞駅のバリアフリー化

【めざす目的成果】朝霞駅にホームドアを整備することで、視覚に障害を持つ人の転落防止や混雑時の事故防止を目指す。

【主体】東武鉄道株式会社

【場所】朝霞駅

■ ボランティア部会

支援計画

埼玉県推進基本計画

(ボランティア実施計画)

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、会場の所在自治体が運営する都市ボランティアに関する取扱いを実施計画として定め、平成 28 年度策定の埼玉県推進基本計画に掲げた「世界からのお客様をもてなす人づくり」を実現する。

本市の現状と課題

朝霞市民まつり「彩夏祭」をはじめとした市内の行事においては、既存の団体からの参加者がボランティア活動の中心となっているが、市民からのボランティアの募集や育成、活動とのマッチングを図るための仕組みなどボランティア文化を根付かせ、発展させていくことが課題である。

取組方針

朝霞市の魅力の発信

本市を訪れる多くの方に対し、ボランティアによる心のこもったおもてなしを提供することにより、参加したボランティア自身にとって充実感や郷土愛を醸成し、来訪者には、朝霞の魅力を体感してもらうことに結び付ける。

誰もが相互に支え合う共生社会の実現

ボランティア同士の世代間交流が活発に図れるような仕組みを構築することにより、お互いに支えあう共生社会の実現を推進していく。

環境整備とにぎわいの創出

現在あるコミュニティやネットワークを活かしながら、年齢、性別、国籍を問わず多くの人がボランティアに参加できるような環境を整備し、市内の行事において多くのボランティアが活躍し、にぎわいのあるまちづくりを目指す。

次代を担う人材の育成

若い世代からボランティアに参加できる仕組みを構築し、大会後も多くの世代がボランティア活動に対する参加意識の高まりが継続するよう、啓発や情報発信、参加機会の提供を推進する。

目指すレガシー

東京 2020 大会を契機として、本市におけるボランティア人材の組織化、ネットワーク化を図るとともに、誰でも支え合い・助け合いが図れるような仕組みの構築を目指す。

取組内容

東京 2020 大会のボランティアを埼玉県と連携し募集及び育成を行う。また、東京 2020 大会に限らず他のイベントなどの情報を収集し、参加できるボランティアとのマッチングを図ることのできる仕組みを構築する。

大会後も継続したボランティア人材の組織化、ネットワーク化を図り、培ったスキルの活用を図る。

なお、本部会で検討する取組は、大会組織委員会の動向を注視しつつ、それぞれ新型コロナウイルス感染症対策を行うこととする。

実施計画

(1) 東京 2020 大会前のボランティア体験

【めざす目的成果】東京 2020 大会前の市内イベント等でボランティア体験を通じたスキルアップを図るとともに、地元のボランティア団体などとの交流により、地域とのつながり、愛着を醸成することを目指す。

【主体】市、関係団体、市民

【場所】市内全域

(2) ボランティアの实地研修の開催

【めざす目的成果】ボランティアの实地研修を開催することで、大会直前に、ボランティアが朝霞駅や大会会場までの動線を把握するとともに、活動場所におけるそれぞれの役割の確認（シミュレーション）を行い、併せて周辺観光を学び、心のこもった円滑なおもてなしの提供に繋がるスキルの向上を目指す。

【主体】市、関係団体、市民

【場所】朝霞駅及び朝霞駅から競技会場までのルート

支援計画

埼玉県推進基本計画

(環境美化実施計画)

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会並びにラグビーワールドカップ 2019 に向けて、世界に誇れるおもてなしを実現するため、環境美化及び暑さ対策に取り組む。

本市の現状と課題

きれいなまちづくり運動や、朝霞市民まつり「彩夏祭」時のボランティア清掃や黒目川堤防清掃などにより、環境美化の取組は根付いているが、大会期間だけではなく大会前の環境整備や猛暑対策のため、更なる地域一体となった取組が必要となる。

取組方針

朝霞市の魅力の発信

環境美化に関する意識づけを行うための活動を通じて、市のキャッチフレーズ等を活用しながら朝霞の魅力の発信を推進していく。

誰もが相互に支え合う共生社会の実現

暑さ対策グッズの配布やボランティア活動を通じて、環境美化・健康づくりの意識を高めるとともに、相互に支え合う意識を醸成し、共生社会の実現を推進していく。

環境整備とにぎわいの創出

飾花や装飾、清掃、暑さ対策などの環境整備やイベント等を通じて、また来たい・住み続けたいと思えるような、まちのにぎわいの創出を推進していく。

次代を担う人材の育成

様々な世代が参加できるイベントの開催やボランティア活動を通じて、子どもたちが実際に参加したり身近に感じたりすることにより、次代を担う人材育成を推進していく。

目指すレガシー

東京 2020 大会を契機に訪れる方など、誰もが快適に過ごせるよう環境美化や暑さ対策などに取り組み、大会後も、持続可能な社会の実現を目指す。

取組内容

朝霞駅から競技会場までの経路をはじめ、市内の飾花や装飾、清掃活動や暑さ対策の環境整備、イベントの開催などに取り組んでいく。

なお、本部会で検討する取組は、大会組織委員会の動向を注視しつつ、それぞれ新型コロナウイルス感染症対策を行うとともに、関係機関との連携体制の構築を図る。

実施計画

(1) 朝霞らしさ、日本らしさを取り入れた暑さ対策

【めざす目的成果】熱中症対策により体感温度を下げ、見た目にも涼しい、安心して気持ちの良い環境づくりを推進する。また、徒歩ルート周辺に休憩所を設け、来場者の安全を確保する。併せて、本市のPRとして、団扇などにキャラクター等をデザインして配布する。これらを通じて、来場者の熱中症の予防または重症化を防ぐことを目指す。

【主体】市、関係団体、市民

【場所】朝霞駅から競技会場までのルート

(2) 快適さを高める清掃・環境整備

【めざす目的成果】朝霞駅から競技会場までのルートだけではなく市内全域において、ごみをなくし、きれいなまちで国内外からの観客をお迎えするとともに、東京2020大会の会場市として市内の機運を盛り上げることを目指す。

【主体】市、関係団体、市民

【場所】朝霞駅から競技会場までのルート及び市内全域

(3) おもてなしを表現する飾花・装飾の実施

【めざす目的成果】本市を訪れた方へのおもてなしを表現するため、朝霞駅から競技会場までのルートを飾花や装飾を実施することで、また来たい・住みたいと思えるような、まちのにぎわいの創出を目指す。

【主体】市、関係団体、市民

【場所】朝霞駅から競技会場までのルート

■朝霞・新座警察署テロ対策「彩の国」ネットワーク

市民や観光客等の安全・安心を実現するために欠かすことのできないテロや災害対策等は、官民一体となった横断的な組織である朝霞・新座警察署テロ対策「彩の国」ネットワークと朝霞市危機管理室を中心に埼玉県や関係団体等と連携・協力し対策を検討・実施する。

朝霞市主催イベント等(東京2020大会に関連する)における 新型コロナウイルス感染症対策マニュアル

平成30年5月28日決定
※当時の計画のまま掲載しています。

第1章 はじめに

1. 目的

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会(以下「東京2020大会」という。)に伴い、本市が行うイベント等を実施するに当たり、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会(以下「組織委員会」という)や国、東京都、埼玉県等関係機関の示す感染症対策を踏まえ、観戦客やボランティア、運営スタッフ、地域住民の安全・安心を確保するため、本マニュアルにより、対策を講じるものとする。

なお、本マニュアルは、今後の新型コロナウイルスの感染状況、組織委員会ほか関係機関のガイドラインの改訂等を踏まえ、必要な見直しを行うものとする。

2. 感染症対策に関する基本的な考え

本市の感染症対策は、基本的に、組織委員会ほか関係機関が示す感染症対策に関する指針等に基づくこととする。

3. イベントの縮小・中止の判断

(1) イベントを縮小・中止する場合

イベント等の開催や中止については、組織委員会ほか関係機関が示す指針等を参考に、次の表に従い判断することとする。

感染レベル	イベント開催の判断
緊急事態宣言が発出され、本市が対象区域となっている場合	イベントの中止
まん延防止等重点措置が発出され、本市が対象区域となっている場合	
本市が、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の対象区域とはなっていないが、本マニュアルの対策を講じても、イベント等を行うことで、感染症のまん延が懸念される場合	イベントの縮小 または中止

(2) 判断のタイミング

イベント等の実施の判断は、感染状況などを踏まえて随時検討を行い、遅くとも14日前までに、市が判断を行う。それ以降に、緊急事態宣言が発出された場合等は、その時点で速やかに判断することとする。

第2章 新型コロナウイルス感染症に関する基本的な対策

1. 基本的な対策

- (1) 3密(密閉、密集、密接)の回避
- (2) 飛沫感染・接触感染の防止
- (3) 衛生面の対策
- (4) 体調管理・確認の徹底
- (5) 陽性者・体調不良者発生時等の対応
- (6) 広報・周知の徹底

2. 具体的な取組

(1) 3密(密閉・密集・密接)の回避

- ① 屋内会場、車両内、控室、更衣室、休憩室、昼食場所等の密閉された空間においては、定期的な換気や、規模に応じた入室制限等を行う。
- ② 混雑、密集を避けるため、会場レイアウトや来場者導線に留意する。
- ③ 待機列ができた場合、十分な間隔を確保できる場所へ誘導するなどして、最低限、人と人が接触しない程度の間隔を保持する。
- ④ 参加者は活動が終了次第、解散することで密集を防ぐ。
- ⑤ 密集が予想される場所について、予め注意喚起するスタッフを配置する。

(2) 飛沫感染・接触感染の防止

- ① 原則、マスク(不織布マスクを推奨)等を着用し、大きな声での会話等はしない。
- ② イベント時の応援等は拍手等とし、声は出さない。
- ③ 多数の人との対面が想定される場所においては、マスクを着用していない人へのマスク配布や、アクリル板、透明ビニールカーテン等の設置を行う。
- ④ 啓発物等を配布する際は、不特定多数の人間が触れないように管理し、観客との接触を減らすため、据え置きすることで接触感染を防ぐ。
- ⑤ 啓発物等の引き渡しを行う際は、手袋着用、消毒を徹底する。
- ⑥ 参加者間の会話を極力少なくすることで飛沫感染を防止する。
- ⑦ 食事休憩の際は、対面での食事を避け、食事での会話は控える。
- ⑧ 注意喚起を行う等、多くの人と接する機会がある運営スタッフは、拡声器やプラカード等を使用する。

(3) 衛生面の対策

- ① こまめな手洗いや手指消毒を行うことができる環境を整備する。
- ② 衛生的な環境を保つため、啓発物が置いてある箇所等、多数の人が触れやすい場所については、清掃や消毒を定期的に実施する。
- ③ 清掃時における感染防止策として、清掃時の手袋・マスク着用、手洗い、うがい、手指消毒を徹底する。
- ④ 活動時に使用する共用物品等は、使用者が変わる毎に消毒する。

(4) 体調管理・確認の徹底

- ① おもてなしボランティア、おもてなしイベントの出展者・出演者及び運営スタッフ(以下「関係者」という。)については、14日前から体調管理チェックシートを記入させること等により体調管理及びその確認を徹底させる。
- ② 関係者が体調不良となった場合は業務に従事させないこととする。
- ③ 来場者については、過去14日以内に以下の事項に該当する場合、来場を控えていただくことを事前に周知する。
 - ア 37.5℃を超える発熱
 - イ 咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状
 - ウ だるさ(倦怠(けんたい)感、息苦しさ(呼吸困難)
 - エ 嗅覚や味覚の異常

- オ 体が重く感じる、疲れやすい等
- カ 新型コロナウイルス感染症陽性と診断された者との濃厚接触がある場合
- キ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる者がいる場合
- ク 過去14日以内に諸外国への渡航歴がある場合及びそれらの者と家庭や職場内等での接触歴がある場合

(5) 陽性者・体調不良者発生時等の対応

当日の体調不良者や後日陽性と判明した者について、対応フローにより対応する(「第4章 体調不良者への対応」を参照)。

(6) 広報・周知の徹底

- ① 来場するうえでの注意事項などについて事前に広報や市ホームページ等で十分に周知する。
- ② 感染症対策が徹底されるよう当日の注意喚起を実施する(ポスターや運営スタッフによる案内など)。
- ③ 接触確認アプリ等の通知サービスの活用を推奨する。

第3章 取組別のポイント

1. おもてなしイベント

(1) 関係者における対策

- ・関係者はイベント実施14日前から各自で「体調管理チェックシート」を記入し、体調確認を行う(事務局等に提出を求められた際には、速やかに提出する。)
- ・イベント当日は、「健康観察申告書」の提出による健康確認を行う。
ただし、イベント出展者及び出演者等のうち2名以上のグループ(以下、「団体」という。)については、その代表者が全員分の「健康観察申告書」を回収し、「健康観察申告書(団体用)」を提出する。なお、回収した申告書は、代表者が2週間保管し、事務局等に提出を求められた際には、速やかに提出する。
- ・団体の代表者は、事前に「団体構成員連絡先等一覧」により、全員の連絡先等を収集・保管するとともに、事務局等に提出を求められた際には、速やかに提出する。
- ・イベント出展者及び出演者は、大声を発しての活動は行わずに、事前に録音したもの等を使用することを推奨する。
- ・関係者はこまめな手洗いや手指消毒を行い、接触感染を防ぐために金銭の受け取りには原則、トレー等を使用する。
- ・関係者は会場内の混雑や密集を避けるよう、状況に応じ来場者へ適度な間隔を保つように案内する。
- ・関係者は接触確認アプリ等の通知サービスの利用を推奨する。
- ・関係者同士でのイベント前後の会食は控える。

(2) 来場者における対策

- ・チラシ・ポスター等を用い、感染症対策に関する事前周知を行う。
- ・当日の混雑状況等について、市ホームページ、SNS等で周知を行う。
- ・マスク等の着用の徹底・手指消毒の注意喚起を行う。
- ・観覧、飲食、休憩等で長時間、同じ場所に滞留しないよう注意喚起を行う。

2. おもてなしボランティア

(1) 健康管理の徹底

- ・活動14日前から活動前日まで「体調管理チェックシート」を記入し、体調確認を行う(事務局等に提出を求められた際には、速やかに提出する。)
- ・活動当日は「健康観察申告書」の提出と検温を実施する。

(2) 飛沫感染の防止

- ・受付は、十分な広さを確保し、30分に1回以上の換気を行う。
- ・受付時のソーシャルディスタンスを確保するとともに、待機列の間隔確保やアクリル板の設置等を行う。

- ・緊急の場合を除き、大声での活動は行わないこととする。

(3)接触感染の防止

- ・受付や各活動場所に手指消毒用のアルコール消毒液を常備する。
- ・活動中いつでも手指消毒できるよう、ボランティア全員にアルコール消毒液の入った携帯用ボトルを配布する。
- ・大声での道案内や射撃の観戦客との接触を避けるため、フォームハンドや小旗等のグッズを用意する。
- ・活動時に使用する共用物品等は、使用者が変わる毎に消毒する。

(4)対策の周知徹底

- ・ボランティアに配布する「活動マニュアル」や「ハンドブック」に、感染予防対策のページを設ける。
- ・説明会や当日ミーティングで、改めて感染予防対策を確認する。

(5)その他

- ・障がいがある方や、健康上の理由によりマスクやアルコール消毒液が使用できない方に対しては、個別に対応する。
- ・陽性者の発生を把握したときは、必要に応じてボランティアに情報提供する。

3. その他の取組

(1)救護所の設置

① 救護所利用者入室時、対応時の感染予防策

- ア 救護所利用者及び付添者には、部屋の入口で非接触型体温計による体温測定を実施し、マスク着用、手指消毒を行わせる。
- イ 救護所スタッフは、傷病者対応の前後には必ず手指消毒を実施する。

② 飛沫感染・接触感染防止策

- ア 救護所の面積に応じた利用人数を設定し、ソーシャルディスタンス(最低1m以上)を確保する。
- イ 傷病者の待機場所や使用するベッドは最低1m以上の間隔をあげ、他の傷病者との距離を保つ。
- ウ 傷病者対応で使用した資機材及び傷病者が触れた部分を使用の都度、消毒を行う。
- エ 窓・ドア等の開放(2か所以上)による換気を30分に1回以上行う。
- オ 救護所スタッフは、適宜流水による手洗いや手指消毒を実施する。

③ 健康観察申告書の項目に該当する症状がある場合の対応

- ア 傷病者に対して、参加を控えていただくよう案内し、医療機関への受診を促す。
- イ 緊急の搬送が必要な傷病者の場合、救急車両等の手配をする。
- ウ 救護所スタッフは、事務局に適宜連絡を行う。

④ 陽性者発生時

- ア 救護所利用者に陽性者が発生した場合は、施設管理者に相談し、管轄保健所の指導の下、換気・消毒を行う。
- イ 救護所の閉鎖、再開等については、施設管理者と管轄保健所に相談の上、対応を決定する。
- ウ 追跡調査に対応するため、全ての救護所利用者の連絡先、滞在時間を記録する。

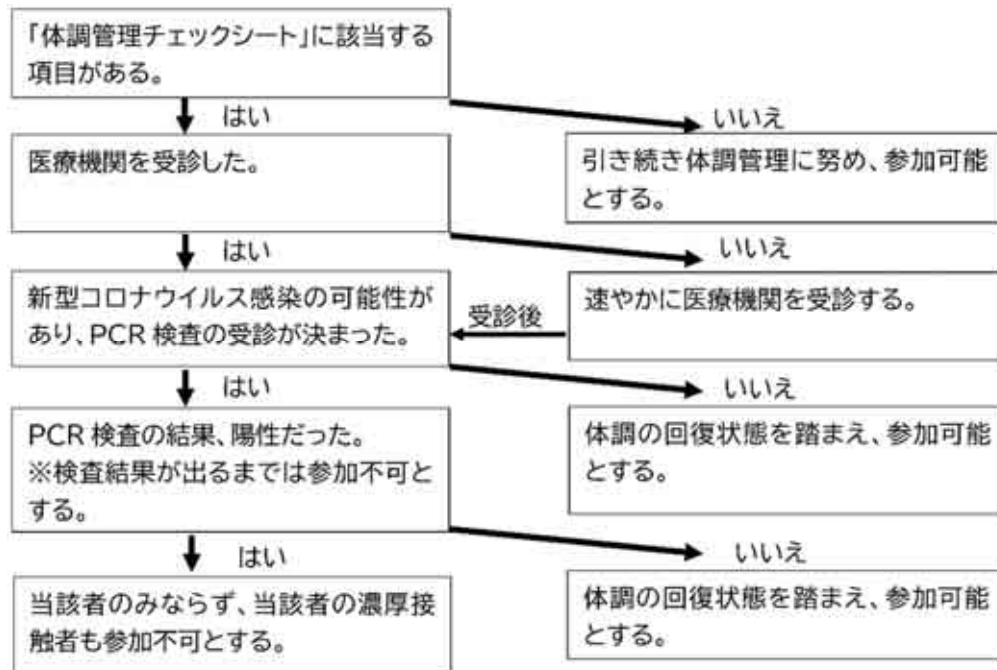
(2)クールオアシス

- ① 利用者に対し、施設内でのマスク着用を注意喚起するよう施設に協力依頼を行う。
- ② 施設内で十分な間隔が確保されるよう、一席分を空けたベンチへの着席等の協力依頼を行う。
- ③ 休憩所内のベンチ等は定期的に消毒を行うよう協力依頼を行う。
- ④ 窓・ドアの開放による十分な換気を行うよう協力依頼を行う。

第4章 体調不良者への対応

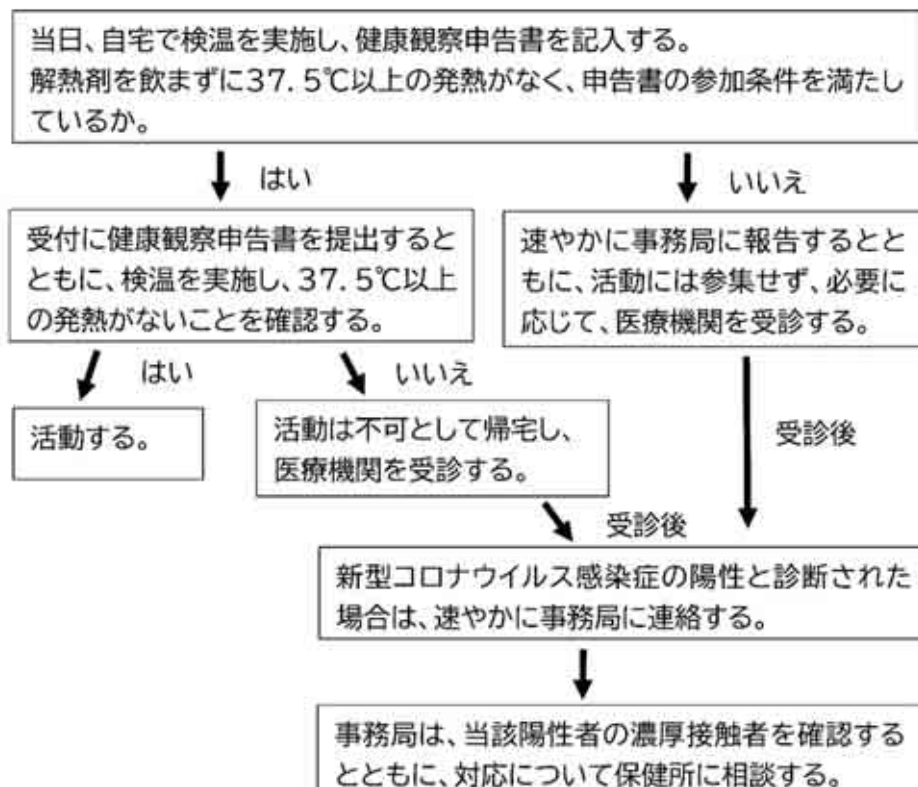
1. イベント等実施前

関係者はイベント実施日あるいはボランティア活動日の14日前の時点から「体調管理チェックシート」を記入し、以下のフローチャートに従い行動する。



2. イベント等当日

(1)運営スタッフ、ボランティア



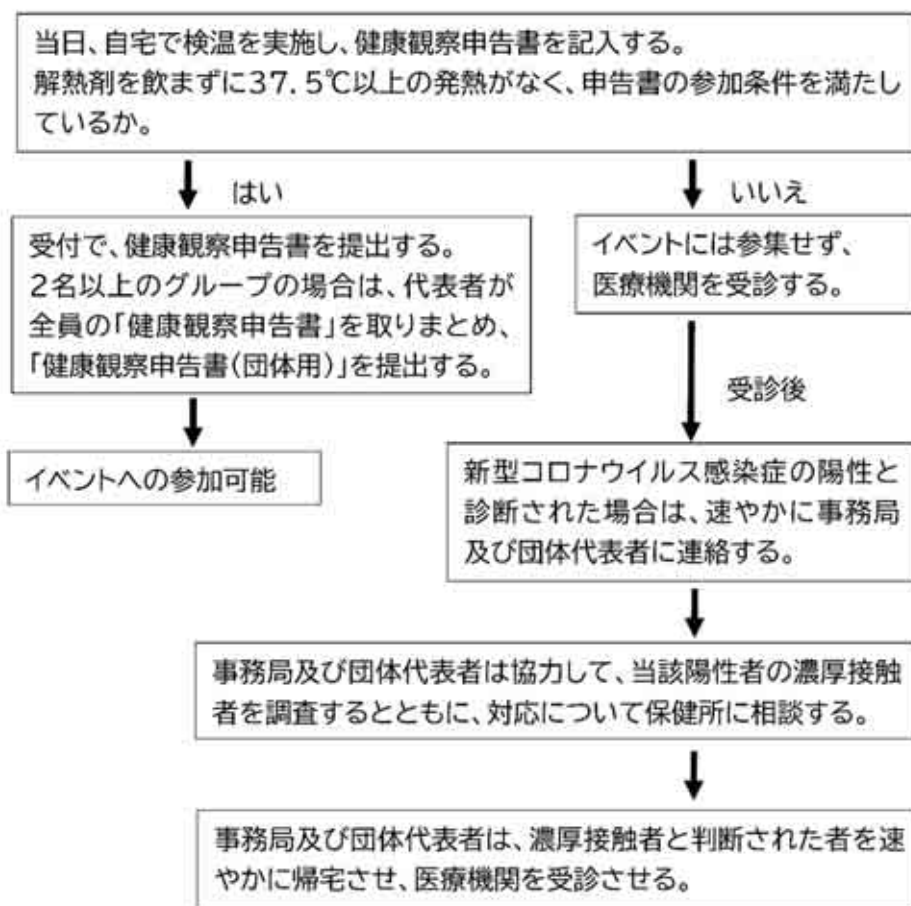
新型コロナウイルスに関するQ&A(厚生労働省HP)より抜粋

濃厚接触者とは、新型コロナウイルスに感染していることが確認された方と近距離で接触、或いは長時間接触し、感染の可能性が相対的に高くなっている方を指します。

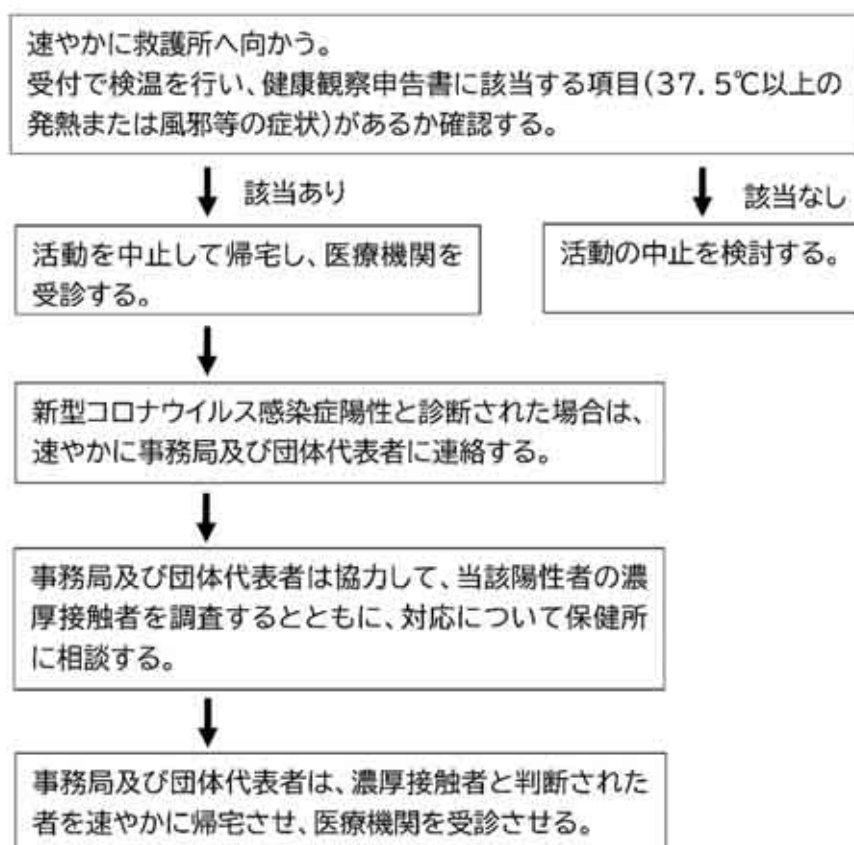
濃厚接触かどうかを判断する上で重要な要素は、距離の近さと、時間の長さです。必要な感染予防策をせずに手で触れること、または対面で互いに手を伸ばしたら届く距離(1m程度以内)で15分以上接触があった場合に濃厚接触者と考えられます。

新型コロナウイルス感染者から、ウイルスがうつる可能性がある期間(発症 2 日前から入院等をした日まで)に接触のあった方々について、関係性、接触の程度などについて、保健所が調査を行い、個別に濃厚接触者に該当するかどうか判断します。

(2) イベント出展者、出演者



(3)当日、活動中に体調不良となった場合



3. イベント等実施後

- ・関係者は、イベント実施後あるいはボランティア活動後14日以内に新型コロナウイルス感染症に感染したことが判明した場合、速やかに事務局に報告する。
- ・上記の報告があった場合、事務局は当該スタッフ等の活動状況などからイベント等の影響を検討するとともに、保健所の指示等に従う。また、各関係者に情報共有し、必要な措置を取る。

朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援実行委員会委員等

市と関係団体で組織する朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援実行委員会と下部組織として支援部会を平成29年11月に設置し、大会期間中の取組などについて検討してきました。



令和3年11月18日開催の実行委員会での記念撮影

朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援実行委員会委員名簿

令和3年11月18日現在

部会	団体名	役職名	氏 名	備考
	朝霞市	市長	富岡 勝則	委員長
機運醸成・文化教育部会	1 朝霞キャロットロータリークラブ	幹事	醍醐 清	
	2 朝霞市子ども会連合会	会長	渡邊 俊夫	
	3 朝霞市体育協会	会長	石原 茂	
	4 朝霞市文化協会	会長	山崎 茂治	
	5 朝霞ライオンズクラブ	会長	鴨下 直人	
	6 朝霞ロータリークラブ	会長	荒木 和之	
	7 一般社団法人朝霞青年会議所	理事長	田嶋 囲式	
	8 株式会社ジェイコム埼玉・東日本 東上・川越局	局長	柏倉 猛	
	9 関八州よさこいフェスタ連絡協議会	会長	松井 弘	
	10 公益財団法人朝霞市文化・スポーツ振興公社	事務局長	新井 悟	
	11 埼玉県南西部地域振興センター	所長	清水 雅之	
	12 埼玉県立朝霞高等学校	校長	柳川 典昭	
	13 埼玉県立朝霞西高等学校	校長	石川 一浩	
	14 社会福祉法人朝霞地区福祉会	理事長	金子 憲彦	
輸送・多言語対応部会	15 朝霞・志木地区タクシー協議会	会長	稲生 米蔵	
	16 朝霞市視力障害者友の会	会長	坂本 榛	
	17 朝霞市商工会	会長	高橋 甚次	
	18 国際興業株式会社西浦和営業所	所長	藤澤 宏	
	19 西武バス株式会社新座営業所	副所長	尾嶋 隆一	
	20 東武鉄道株式会社	朝霞台駅長	楠元 道明	
	21 東武バスウエスト株式会社新座営業事務所	所長	木原 淳吉	
	22 東日本旅客鉄道株式会社	北朝霞駅長	小高 正行	
ボランティア部会	23 朝霞地区インターナショナルソサエティ (A. I. S.)	代表	伊藤 やよい	
	24 朝霞地区保護司会朝霞支部	会長	須田 忠夫	
	25 学校法人十文字学園十文字学園女子大学	地域連携推進センター長	星野 敦子	
	26 学校法人東洋大学	教授・学部長補佐	齊藤 恭平	
	27 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会	会長	松尾 哲	
	28 認定・埼玉県指定特定非営利活動法人メイあさかセンター	代表理事	尾池 富美子	
環境・美化部会	29 朝霞市コミュニティ協議会	会長	渡邊 俊夫	
	30 朝霞市自治会連合会	会長	松尾 哲	副委員長
	31 一般社団法人朝霞地区医師会	理事 (朝霞支部長)	栗原 友介	
	32 一般社団法人朝霞地区歯科医師会	会長	須田 勝行	
	33 一般社団法人朝霞地区薬剤師会	副会長兼朝霞支部長	大八木 実	
	34 公益社団法人朝霞地区シルバー人材センター	事務局長	木村 宏	
	35 埼玉県朝霞保健所	所長	湯尾 明	
ネットワーキング 朝霞・新座警察署 「彩の国」対策課	36 朝霞地区一部事務組合埼玉県南西部消防本部	消防長	渋谷 正彦	
	37 埼玉県警察朝霞警察署	署長	齋藤 正士	
	38 陸上自衛隊朝霞駐屯地	司令業務室長	北原 誠	

朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援部会委員名簿

令和3年11月18日現在

部会		団体等・庁内関係課	役職名	氏 名	備考
機 運 醸 成 ・ 文 化 教 育 部 会	団 体 等	1 朝霞キャロットロータリークラブ	会長	高橋 茂夫	
		2 朝霞市子ども会連合会	副会長	塩見 泉	
		3 朝霞市商工会	事務局長	青木 訓彦	
		4 朝霞市体育協会	理事長	蕪木 利秋	
		5 朝霞市文化協会	副会長	藤田 良子	
		6 朝霞ライオンズクラブ	会長	鴨下 直人	
		7 朝霞ロータリークラブ	社会奉仕委員会委員長	栗原 忍	
		8 一般社団法人朝霞青年会議所	理事	伊藤 博行	
		9 株式会社ジェイコム埼玉・東日本 東上・川越局	地域プロデューサー	武田 和典	
		10 関八州よさこいフェスタ連絡協議会	副会長 理事	内田 達也 東 義晴	部会長
		11 公益財団法人朝霞市文化・スポーツ振興公社	事務局参事兼事業課長	宮地 秀幸	
		12 埼玉県南西部地域振興センター	副所長	森 孝	
		13 埼玉県立朝霞高等学校	教頭	大竹 実	
		14 埼玉県立朝霞西高等学校	教頭	相澤 玲子	
		15 社会福祉法人朝霞地区福祉会	主幹	小南 恵子	
	庁 内 関 係 課	1 生涯学習部生涯学習・スポーツ課	部次長兼課長 課長補佐	菊島 隆一 渡邊 雄	部会庶務
		2 市長公室シティ・プロモーション課	係長	高市 なつみ	
		3 市民環境部地域づくり支援課	係長	鍋島 翔	
		4 市民環境部産業振興課	係長	小野 泰数	
		5 福祉部障害福祉課	主幹兼課長補佐	西内 孝至	
		6 こども・健康部こども未来課	課長補佐	新井 和夫	
		7 こども・健康部保育課	課長補佐	二河 健夫	副部会長
		8 学校教育部教育指導課	指導主事	花岡 重治	
		9 生涯学習部文化財課	課長補佐	齋藤 欣延	
		10 都市建設部みどり公園課	係長	菅 一	
		11 都市建設部道路整備課	主査	荻原 篤史	
		輸 送 ・ 多 言 語 対 応 部 会	団 体 等	1 朝霞・志木地区タクシー協議会	副会長
2 朝霞市視力障害者友の会	会長			坂本 榛	
3 朝霞市商工会	指導員			武井 淳至	
4 国際興業株式会社西浦和営業所	副所長			山口 高志	
5 西武バス株式会社新座営業所	副所長			尾嶋 隆一	
6 東武鉄道株式会社	若葉駅長			石田 修	
7 東武バスウエスト株式会社新座営業事務所	次長			島村 康弘	
8 東日本旅客鉄道株式会社北朝霞駅	助役			小林 大輔	部会長
庁 内 関 係 課	1 都市建設部まちづくり推進課		審議監兼部次長兼課長 主幹兼課長補佐	宇野 康幸 高橋 俊朗	部会庶務
	2 市長公室シティ・プロモーション課		課長補佐	西田 恵	
	3 総務部財産管理課		課長補佐	中谷 博司	
	4 市民環境部産業振興課		主幹兼課長補佐	森田 一広	副部会長
	5 福祉部障害福祉課		主幹兼課長補佐	西内 孝至	
	6 都市建設部道路整備課		係長	門瀬 義之	

部会	団体等・庁内関係課		役職名	氏 名	備考
ボランティア部会	団体等	1 朝霞地区インターナショナルソサエティ (A. I. S.)		合田 静代	
		2 朝霞地区保護司会朝霞支部	副支部長	高橋 千里	
		3 学校法人十文字学園十文字学園女子大学	ボランティアセンター長	佐藤 陽	
		4 学校法人東洋大学	教授	岩本 紗由美	
		5 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会	地域福祉推進課長補佐	秋元 一美	部会長
		6 認定・埼玉県指定特定非営利活動法人メイあさかセンター	副代表理事	鷹野 早智子	
	庁内関係課	1 市民環境部地域づくり支援課	部次長兼課長 課長補佐	益田 智美 細田 朋充	部会庶務
		2 市長公室政策企画課	主査	高橋 宏	
		3 福祉部福祉相談課	主幹兼課長補佐	小笠原 ミツエ	副部会長
環境・美化部会	団体等	1 朝霞市コミュニティ協議会	副会長	伊藤 尚久	部会長
		2 朝霞市自治会連合会	副会長	小野 敬三	
		3 一般社団法人朝霞地区医師会	理事	栗原 友介	
		4 一般社団法人朝霞地区歯科医師会	副会長	野入 聡悟	
		5 一般社団法人朝霞地区薬剤師会	副会長兼朝霞・和光支部長	大八木 実	
		6 公益社団法人朝霞地区シルバー人材センター	事務局次長兼係長	星野 毅	
		7 埼玉県朝霞保健所	副所長	南 伊津子	
	庁内関係課	1 市民環境部環境推進課	課長 専門員兼係長	石井 隆行 真中 純一	部会庶務
		2 市民環境部地域づくり支援課	係長	石田 晴一	
		3 市民環境部資源リサイクル課	主幹兼課長補佐	木田 淳一郎	副部会長
		4 福祉部長寿はつらつ課	係長	齊藤 久恵	
		5 こども・健康部健康づくり課	課長補佐	坂田 香織	
		6 都市建設部みどり公園課	主幹兼課長補佐	櫻井 正樹	
		7 都市建設部道路整備課	専門員兼係長	松下 俊一	
の朝霞・新座警察署 ネットワーク テロ対策「彩	団体等	1 朝霞地区一部事務組合埼玉県南西部消防本部	—	—	
		2 埼玉県警察朝霞警察署	—	—	
		3 陸上自衛隊朝霞駐屯地	—	—	
	庁内	1 危機管理室	副審議監兼室長	田畑 善伸	部会庶務
		2 市長公室シティ・プロモーション課	係長	比留間 和慎	
		3 総務部財産管理課	主任	金子 隆嗣	
		4 上下水道部水道施設課	専門員兼係長	今井 剛明	
		5 上下水道部下水道施設課	専門員兼係長	河本 幸雄	

これまでご協力いただきました委員の皆さん(元委員を含む、団体ごと50音順、敬称略)

朝霞キャロットロータリークラブ

醍醐 清 高橋 茂夫

朝霞市子ども会連合会

塩見 泉 渡邊 俊夫

朝霞市体育協会

石原 茂 燕木 利秋

朝霞市文化協会

藤田 良子 山崎 茂治

朝霞ライオンズクラブ

鴨下 直人 鈴木 正男 藤宮 政敦 八木澤 久志

朝霞ロータリークラブ

荒木 和之 飯倉 昇明 栗原 忍 櫻井 元 堀田 博明

一般社団法人朝霞青年会議所

伊藤 圭佑 伊藤 博行 齊藤 誠 田嶋 囲式 藤宮 達郎 山崎 寛 吉山 隼人

株式会社ジェイコム埼玉・東日本 東上・川越局

柏倉 猛 坂口 大志 武田 和典

関八州よさこいフェスタ連絡協議会

東 義晴 内田 達也 松井 弘

公益財団法人朝霞市文化・スポーツ振興公社

新井 悟 關野 武男 宮地 秀幸

埼玉県南西部地域振興センター

加来 卓三 島田 厚 清水 雅之 星野 敦志 三須 康男 森 孝

埼玉県立朝霞高等学校

安食 邦明 大竹 実 小玉 佳也 鈴木 雅士 柳川 典昭 横山 和良

埼玉県立朝霞西高等学校

相澤 玲子 石川 一浩 佐久間 博正 高松 健雄

社会福祉法人朝霞地区福祉会

金子 憲彦 小関 清一 小南 恵子

朝霞・志木地区タクシー協議会

稲生 米蔵 松戸 光男

朝霞市視力障害者友の会

坂本 僚

朝霞市商工会

青木 訓彦 風間 利文 高橋 甚次

国際興業株式会社西浦和営業所

藤澤 宏 宮崎 清和 山口 高志 吉川 隆

西武バス株式会社新座営業所

池田 剛大 尾嶋 隆一 河野 敏之

東武鉄道株式会社

石田 修 楠元 道明 杉田 司 柳 利彰

東武バスウエスト株式会社新座営業事務所

木原 淳吉 島村 康弘 田口 裕之 山崎 俊明

東日本旅客鉄道株式会社

小高 正行 小田川 郁男 小林 大輔 坂本 嘉明 新聞 琢矢

朝霞地区インターナショナルソサエティ (A. I. S.)

伊藤 やよい 合田 静代 前田 裕子

朝霞地区保護司会朝霞支部

佐藤 秀弘 須田 忠夫 高橋 千里

学校法人十文字学園十文字学園女子大学

佐藤 陽 星野 敦子

学校法人東洋大学

岩本 紗由美 神野 宏司 齊藤 恭平 古川 覚

社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会

秋元 一美 野本 正幸 松尾 哲

認定・埼玉県指定特定非営利活動法人メイあさかセンター

尾池 富美子 鷹野 早智子

朝霞市コミュニティ協議会

伊藤 尚久 渡邊 俊夫

朝霞市自治会連合会

浅川 俊夫 小野 敬三 松尾 哲 渡辺 久雄

一般社団法人朝霞地区医師会

栗原 友介 村山 正昭

一般社団法人朝霞地区歯科医師会

須田 勝行 野入 聡悟 保崎 輝夫 横溝 敏也

一般社団法人朝霞地区薬剤師会

大八木 実 村越 達子 渡邊 美知子

公益社団法人朝霞地区シルバー人材センター

木村 宏 星野 毅 細沼 栄

埼玉県朝霞保健所

大澤 勇 加瀬 勝一 南 伊津子 湯尾 明

朝霞地区一部事務組合埼玉県南西部消防本部

渋谷 正彦 高橋 満

埼玉県警察朝霞警察署

新井 文夫 小倉 悦男 齋藤 正士 米山 和仁

陸上自衛隊朝霞駐屯地

赤塚 政明 北原 誠 中里 弘光 廣澤 久伸 三枝 友夫

陸上自衛隊東部方面総監部

住永 忠士

株式会社クローバーメディア放送局 (令和2年9月閉局)

柏木 恭一 小林 真 美和 さなえ 山本 拓実

朝霞市職員(元委員を含む、50音順)



令和元年7月24日、大会開催1年前をPRするため、市役所屋上にて撮影

市長	副市長	教育長			
富岡 勝則	神田 直人	關野 武男	田中 幸裕	二見 隆久	三好 節

朝霞市シティ・プロモーション庁内推進会議

上野 正道	内田 藤男	宇野 康幸	太田 敦子	小野里 雅子	笠間 三生	金子 二郎
木村 賢一	木村 宏	神頭 勇	小酒井 淑乃	佐藤 隆司	澤田 大介	塩野 彰
重岡 良昭	嶋 徹	島村 幸広	清水 豊	須田 祥子	田中 茂義	橋本 則夫
比留間 寿昭	三田 光明	宮村 徹	麦田 伸之	村山 雅一	毛利 敏郎	望月 貢市
藪塚 耕二	渡辺 淳史					

朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援幹事会

赤澤 由美子	石井 隆行	岩城 光夫	大高 みゆき	大塚 繁忠	金子 一彦	菊島 隆一
久保田 哲人	小島 孝之	紺清 公介	佐甲 文子	佐藤 元樹	塩味 基	渋谷 寿男
杉西 恭子	関口 豊樹	高田 隆男	高橋 賢一郎	田中 敦	田中 毅	田中 正之
田畑 善伸	辻 和義	永里 孝太	長島 一政	長島 浩二	中川 裕和	中村 浩信
西島 和秀	野口 邦彦	濱 浩一	深澤 朋和	星加 敏昭	益田 智美	又賀 俊一
松本 欣巳	目崎 康浩	望月 三枝子	渡邊 誠			

朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援部会

梓 祐貴	新井 和夫	有馬 政浩	飯泉 博明	石田 晴一	市川 博康	伊藤 麻紀子
稲田 雅和	今井 剛明	宮野 智博	大瀧 一彦	大貫 智明	小笠原 ミツエ	萩原 篤史
奥田 将隆	奥野 猛	小野 泰数	金子 隆嗣	河本 幸雄	菊地 理浩	木田 淳一郎
齊藤 久恵	齋藤 欣延	佐賀 伸也	坂田 香織	佐久間 努	櫻井 正樹	佐藤 邦弘
白砂 正	菅 一	鈴木 恵一	高市 なつみ	高島 美直	高橋 安希子	高橋 俊朗
高橋 宏	田中 直樹	中谷 博司	七里 弘仁	鍋島 翔	二河 健夫	西内 孝至
西田 恵	花岡 重治	平塚 誠	比留間 和慎	古瀬 聖将	細田 朋充	細沼 誠
松下 俊一	真中 純一	三木 喜朗	森田 一広	門瀬 義之	矢板橋 孝也	吉田 京介
四方田 洋子	渡邊 雄	藁科 琢哉				

編集後記

2016年、リオデジャネイロオリンピック・パラリンピック開催の年に当室が設置され、オリンピック・パラリンピックの熱気と興奮を、テレビ画面を通して見たとき、世界からこれほど注目を集めるスポーツの祭典に携われることの喜びと不安が押し寄せてきたことを思い出します。

前例のない事業をどのように進めれば良いか、藁にもすがりたい気持ちでしたが、本市には、彩夏祭という準備の段階から祭り当日まで、市民と一体となって楽しむ祭りがあることに気付き、その組織を参考にした、「朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援実行委員会」を立ち上げ、市民の皆さんからのアイデアを実現するべく会議を重ね、イベントなどを手掛けてまいりました。

イベントに訪れた皆さんの笑顔などから東京2020大会への期待感を肌で感じ、武者震いがする一方、隣国のミサイル発射や世界各地で起こるテロ事件など、大会への不安材料も頭の隅にはありました。

2020年を迎え、さあ本番。当室も、成功裏に終わったラグビーワールドカップ2019にあやかり、スクラムを組み直した矢先に、新型コロナウイルス感染症が世界中にまん延し、大会が史上初めて1年延期となりました。

ここからは、記憶にあるような無いような。残念ながら射撃会場は無観客開催となり、大会期間中にシンボルロードを中心として行う予定であった大規模なイベントは中止となりましたが、ボランティアの皆さんの会場付近や聖火リレーなどでの活躍、多くの子どもたちに参加いただいた子どもおもてなし事業など、そして、オリンピック・パラリンピックいずれの聖火リレーも本市で開催できたことは、支援実行委員会を中心とした関係者の皆さんのお力添えであり、感謝の言葉が見つかりません。

この記録誌は、本市のオリンピック・パラリンピック事業を振り返るとともに、市民の皆さんと東京2020大会を待ち望み、困難な中でも大会を無事終えられたことを伝える目的で作成しました。

1964年の東京大会、東京2020大会、そしていつかまた日本が大会の開催地となり、本市が3回目の競技会場に選ばれたとき、この記録誌がお役に立てばこれ以上の喜びはありません。

オリンピック・パラリンピック室 一同



(前列左から)	(後列左から)
福田 幸世	小野 泰数
金澤 祐代	山下 晃司
池田 佳奈美	三浦 純恵
堀川 政昭	千葉 祐太
臼倉 隆史	常木 信孝
平田 則子	高橋 宏
鈴木 千春	石野 芳和

朝霞市オリンピック・パラリンピック事業記録誌
(令和 4 年3月発行)
発行 朝霞市
編集 市長公室政策企画課オリンピック・パラリンピック室

〒351-8501
埼玉県朝霞市本町1-1-1
電話 048-463-1111(代表)
URL <https://www.city.asaka.lg.jp>

表紙の写真は、令和元年7月13日、東京2020大会開催1年前イベントで撮影したものです。

記録映像DVD

- (1)朝霞でぎゅっと！朝霞市東京 2020 大会事業記録映像
- (2)東京2020大会ボランティアの活動
- (3)朝霞市オリジナル曲『夏の夢の始まりに』

朝霞で
ぎゅっと!